

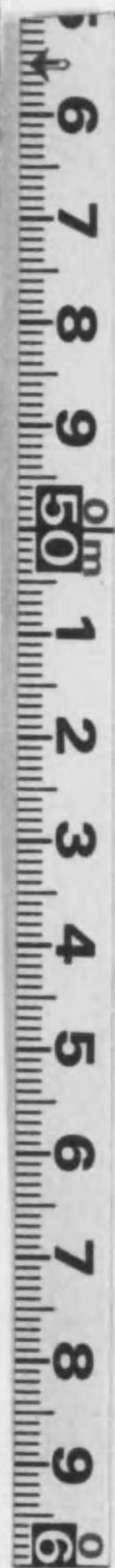
特52-14イ



1200800230935

寺52

14イ



始



特52

14

IT7N24

明治三十二年二月刊行

朝鮮水路誌

第二版

水路部

朝鮮水路誌序

本誌ハ韓國ノ全部沿岸ヲ記スルモノニシテ乃チ西岸鴨綠江ヨリ起リ南岸ヲ經テ東岸豆滿江ニ終ルモノトス其編纂ノ重ナル緣起ハ左ノ如シ

第一編朝鮮沿岸ノ總記ハ我海軍圖誌在韓領事ノ報告及一八九四年英國水路部刊行支那海水路誌第四卷ニ據ル

第二編朝鮮西岸ハ明治二十二年磐城艦長海軍少佐高木英次郎海軍大尉三浦重郷明治廿七年海軍少佐加藤重成ノ實驗記事ヨリ取ル

第三編朝鮮南西岸南岸及南東岸ハ明治廿七年海軍少佐加藤重成同廿九年海軍大尉上村經吉海軍大尉荒尾富三郎等同廿六年軍艦高雄航海長海軍大尉野間口兼雄等ノ實驗記事ヨリ取ル

第四編朝鮮東岸ハ明治十三年海軍少尉三浦重郷同廿九年軍艦高雄同年筑波航海長海軍大尉荒尾富三郎等及明治三十一年宮岡島海艦長ノ實驗記事ヨリ取ル

其他軍艦海門鳥海摩耶愛宕等ノ報告及一八九四年英國水路部刊行支那海水路誌第四卷ニ據リ且明治卅一年十一月迄ノ内外諸報道告示等ニ據リ之ヲ補フ

本書ハ前版ニ比スレハ頗新且精ナルヲ信スト雖朝鮮沿岸殊ニ東岸ハ略測及未測ノ地尙甚多キヲ以テ今後此書ヲ用フル者ハ實況ト比較シ正スヘキハ之ヲ正シ補スヘキハ之ヲ補シ精確ノ實驗ヲ舉ケテ本部ニ報道アラシムコトヲ希望ス

明治三十二年

水路部長 肝付 兼行

用語例

- 一 方位ハ都テ磁針ニ取ル眞方位ヲ用ユルハ眞方位ト書ス
- 一 風ノ方位ハ其來ル所ノ方向ヲ指シ海流潮流ハ往ク所ノ方向ヲ指ス
- 一 方向ニ偏ノ字ヲ冠スルモノハ其方向ノ左右各二點以內ニ當ルモノヲ汎稱ス假令ハ北ヲ中心トシ北々西ト北々東ノ間ノ風ヲ偏北風ト謂フカ如シ
- 一 方位中微ト書スヘキヲイト書シ何方位ヨリ何方位ニ至ルヲ何方位至何方位ト書スルハ繁文ヲ省クカ爲メナリ例セハ北微東ヲ北イ東ト書シ北々東ヨリ東北東ニ至ルヲ北々東至東北東ト書スルカ如シ
- 一 燈臺ノ方位ハ總テ海方ヨリ燈臺ニ向フテ取ルモノトス
- 一 河川ノ岸ノ左右ハ總テ河源ヨリ河口ニ向フテ稱スルモノトス
- 一 地名ノ朝鮮音ハ其右傍ニ附スト雖地名ノ索引ハ總テ我邦音ニ由ル
- 一 尺法ハ海圖ノ構成ニ英制ヲ用ユルカ故ニ對照ノ便ヲ計リ本書亦英制ニ從フ但、呎及時ノ字ヲ用非之ヲ區別ス

一 附屬ノ分數ハ略ト書シ單立ノモノハ之ニ據ラス五里四分ノ三ヲ五里ト書シ略呎ハ四分三呎ト書スルノ類ナリ

一 高低ハ呎深淺ハ尋又ハ呎ニテ示シ距離ハ海陸俱ニ左ノ詞ヲ用ユ

里 (緯度一度ノ六十分ノ一ニシテ其平均數ヲ六千七十五呎半トス)

鏈 (里ノ十分ノ一)

間 (鏈ノ百分ノ一)

碼 (三呎)

陸上ノ距離ハ時トシテ左ノ詞ヲ用ユルコトアルヘシ

陸里 (一萬二千八百八十四呎)

哩 (五千二百八十呎 即チ英ノスタヂユート里ニシテ鐵道等ニ用ユ)

一 數量ハ繁文ヲ省ク爲メ略記號ヲ用ユル所アルヘシ

但單用ノ十二、二十三、三十四、四十五、五十六、六十七、七十八、八十九ハ除外例トス

用例左ノ如シ

北緯三三度四五分五六秒 (北緯三十三度四十五分五十六秒)

晴雨計二九吋二五 (二十九吋二五)

磁針方位北四五度三四分西 (北四十五度三十四分西)

一 寒暖計ハ華氏ノ法ニ從フテ書ス

一 地貌、暗礁、目標等ニ關シ從來東洋ニ於テ用ユル語ハ其區別判然セス從ツテ近時航海上ノ術語ナル暗岩、破浪岩、沙堆、門洲、淺灘、點灘、礁脉等ノ名稱ノ如ク其名ニ依テ直ニ其形ヲ知ルニ由ナシ故ニ本書ハ特別ノ慣稱ヲ除クノ外多クハ此術語ヲ用非テ之ヲ説明セリ因テ便宜ノ爲メ其概定ノ術語ニ關スル和英對譯ヲ左ニ掲ク

偏北	Northwardly	他ノ方位モ之ニ準ス
北方	Northward	洋
以北	North of	Sea

沖台	Offing	船渠	Dock
海灣	Gulf	乾船渠	Dry dock
港	Harbour	不乾船渠	Wet dock
港或畧	Port, Haven	斜面船臺	Slip
灣或澳	Cove, Creek, Inlet	引揚船臺	Slip(Patent)
灣	Bay	海峽	Strait
彎岸	Bight	水道	Channel
內澳	Basin	船路	Route
直路	Reach	航路	Fair-way
錨地、錨場	Anchorage, Berth	瀨	Beach
泊地	Road, Roadstead	岸	Coast
浦	Sound	濱	Shore
錨搔 <small>善シ</small>	Holding-ground (good or bad)	下風濱	Leeshore
供給品	Supply	礁、瀨、礁脉	Reef
汲水所	Watering-place	岩	Rock
上陸所	Landing-place	洗岩	Awash rock
防波堤	Breakwater, Mole	沉岩、暗岩	Sunken rock
棧橋	Pier	險礁、暗險岩	Dangers, Dangerous rock
波止場	Wharf	高潮岩	High water rock
築堤	Jetty	半潮岩	Half tide rock

簇岩	Cluster of rock	露 <small>ル</small>	Uncover
孤立岩	Detached rock	島	Island
破浪岩	Breakers	半島	Peninsula
破浪	Breaker	嶼	Islet
石陂	Ledge	離島	Offlying island
一點灘	Patch	孤立島	Detached island
散點灘	Patches	頸地	Neck
堆	Bank	群島	Group
門洲 <small>諸島ノ口ヲ指シテ河ノ全ク之ヲ隔スルモノ</small>	Bar	叢島	Archipelago
探知堆	Soundings bank	列島、諸島	Islands
灘	Shoal	簇島	Cluster
平灘	Flats	岬	Cape
險惡地	Foul ground	角	Point
鍾達底 <small>百尋以下ヲ云フ</small>	Soundings	高角或山嘴	Promontory, Headland
陡界	Steep-to, Bolt-to	沙嘴	Spit
陂界、遠淺	Shelving bottom	圓崖角 <small>海中ニ斗出セル斷崖ノ高地ニシア險崖ヨリモ其前面ノ圓狀ヲ帯ヒタルモノ</small>	Bluff
底ナシ底ヲ得ス	No bottom	崖	Cliff
干出	To dry	陸舌	Tongue
隠ル、沒ス	To cover	頭	Head

用語例

導標	Leading mark	霧	Fog
避險標	Clearing mark	靄霧	Haze
認陸	Land-fall	風	Wind, Breezs
山崩	Land-slip	海風	Sea Breeze
陸標	Land mark	陸風	Land breeze
海標	Sea mark	恒風	Trade wind
大地	Main land	信風	Monsoon
山嶽	Mountain	颶	Cyclone, Hurricane, Typhoon
峯	Peak	颶風	颶風ト雖同旋セス一方位ニ吹クモノハ此風中ニ含有ス
山脊	Ridge of mountain	颶	Gale
山脉	Mountain range	颶	Squall
小山	Hill	向岸風	Inshore wind
圓頂山巒	Hummock	向海風	Offshore wind
山肩	Shoulder	流行風	Prevailing wind
谿谷。谿野	Valley	無風	Calm
天氣	Weather	時限風	Periodical
晴天	Fine weather	變風	Variable wind
曇天	Cloudy weather	海流	Current
醜惡天	Ugly or threatening weather	自流	Stream current
密濛天	Thick weather	皮流	Drift

潮流	Tide stream	潮	Tide
向岸流	Indraught	潮望高潮	High water full and change
開旋流	強烈ノ海流相闘テ起ル所ノ旋流ニシテ危險ナルモノ(早崎ノ瀬戸ニ於ケルカ如シ)	大潮升	Springs rise
渦流	淺灘岩石陸角等ノ妨礙ニ遇フテ生スル旋流(船後水道口高島洲ニ於ケルカ如シ)	小潮升	Neaps rise
旋流渦流ト同	Eddy	小潮差	Neaps range
旋流渦流ト同	Chow chow water	大潮	Spring tide
旋潮渦流ト同	Whirl tide	小潮	Neap tide
湍潮	海底ノ特異ナルヨリ起ル激流ニシテ風潮ノ方向ニ向フ時ハ其勢甚強大(沙首ト大間崎トノ間ノ如シ)	高潮	High water
激湍	一種ノ湍潮ニシテ平穩時ト雖船欄上ニ浪ヲ投上ケル激勢アルモノ(大間崎近傍ニ於ケルカ如シ)	低潮	Low water
激流	險急ノ海底ニ原因シテ起ル海流(大間崎ト箱館頭トノ間ニ於ケルカ如シ)	漲潮	Flood
競潮	狭キ水道或潮流ノ衝突又ハ海底ノ不平ヨリ生スル強流ニシテ小船ニモ危險ナルモノ(潮岬ニ於ケルカ如シ)	落潮	Ebb or Ebbing
暴漲湍	某港澳ニ於テ潮ノ俄然進ミ來リテ其勢猛烈船ヲ覆スニ足ルモノ(針生ノ瀬戸又ハ支那ノ錢塘ノ如シ)	潮流ノ更迭潮流ノ換リ日	Change of tide, Turn of tide
浪	Wave, Sea	潮升	Rise of tide
濤	Swell	潮降	Fall of tide
		望潮	Full tide
		朔潮	Change tide
		潮時率	Establishment
		準潮	Standard tide
		一日潮	A day tide

用語例

停潮ノ升降ノ停 憩潮漲落各潮流ノ憩 Shack water Range of tide Half tide Quarter tide Tide and half tide Tide and quarter tide Age of tide High water mark Diurnal inequality Semi-menstrual inequality	導燈 照光器 反射器 折射器 不動燈 廻轉燈 閃光燈 明暗燈 複連明暗燈 閃光不動燈 交閃燈 連閃燈 明弧 暗弧 明暗限界 光達距離 浮標 圓錐形浮標 圓臺形浮標 球形浮標	Leading light Illuminating apparatus Catoptric apparatus Dioptric apparatus Fixed light Revolving light Flashing light or Scintillating light Occulting light Group occulting light Fixed light varied by flashes Alternating light Group flashing light Illuminating arc Blanc arc Cut off visible distance or Range of light Buoy Nun buoy Can buoy Spherical buoy
燈臺 燈船 挂燈立標燈竿	圓錐形浮標 圓臺形浮標 球形浮標	Nun buoy Can buoy Spherical buoy
燈臺 燈船 挂燈立標燈竿	Light house Light ship Beacon light or staff light	Light house Light ship Beacon light or staff light

圓柱浮標 鼓胴形浮標 繫船浮標 破船浮標 打鐘浮標 鳴笛浮標 挂燈浮標 立標	Spat buoy Cask buoy Mooring buoy Wreck buoy Bell buoy Automatic whistling buoy Light buoy Beacon	縱線 橫線 方格形 霧中信號 霧鐘 霧笛 霧砲	Vertical stripe Horizontal stripe Checkered Fog signal Fog bell Fog (Syren Reeds Whistle) } Steam or Compressed air Fog Gun
---	---	---	---

日韓兩語對照表
海軍少尉 田村 補生 係

天 日 月 星 晴天 曇天 雲	日	韓	雨 霧 雷 電 露 霜 雪	日	韓	風 暴風 驟雨 東風 西風 南風 北風	日	韓
ハリノル ナル タル ベル クワイチエン フルリンナル クロム			ビー アンガイ ウーロー ボンガイ イ、スル ソリー ズン			バイラム アクブグ トージ トグブグ セツブグ ナンブグ ボクブグ		

用語例



朝鮮水路誌	一頁	總記	一頁
第二編		形勢	一頁
貿易	四頁	霧	六頁
日本海流	一〇頁	潮	一二頁
朝鮮西岸	一五頁	風	七頁
鴨綠江	一五頁	氣候	五頁
鎮南浦	二四頁	產物	三頁
ルーパー	四四頁	大同江	一七頁
		大東灣	三四頁
		延平列島	四六頁

總目錄

營造尺	一尺一分	家屋船舶ノ製造及金屬ヲ量ルニ用ユ
布帛尺	一尺六寸一分	官用ニシテ木綿布絹等ニ用ユ
田量尺	三尺三寸一分	田畑ノ測量ニ用ユ
一步 <small>六周尺</small>	三尺八寸五分二厘	
一里 <small>三百六十步</small>	三丁五十一間七寸二分	

漢江	四八頁	鹽河	五三頁
皇子叢島	六二頁	濟物浦錨地	八二頁
牙山錨地	九一頁	淺水海灣	九六頁
隔音群島	一〇四頁	羅州群島	一一三頁
木浦	一二〇頁	鳴洋渡	一二二頁
大黑山群島	一二三頁		
第三編			
朝鮮南西岸	一二九頁	マルレイ浦	一三五頁
水路群島	一二九頁	馬路海	一四三頁
グン水道	一四二頁	濟州島	一五三頁
ベート群島	一四九頁		
朝鮮南岸	一六〇頁	白日港	一六五頁
所安群島	一六〇頁		

莞島	一六六頁	長直路	一六八頁
損竹列島	一七九頁	巨文島	一八二頁
ピール群島	一八七頁	望高角	一八七頁
朝鮮南東岸	一九二頁	突山錨地	一九四頁
越渚坪洋	一九三頁	欲知島	一九八頁
金鰲列島	一九五頁	麗水港	二〇九頁
麗水海灣	二〇八頁	晋州灣	二一三頁
南海島	二一〇頁	統營海灣	二一九頁
蛇梁島	二一五頁	竹林浦	二二一頁
長江水道	二二〇頁	多太浦(古多太港)	二二五頁
加背梁灣	二二三頁	加德水道	二二三頁
知世浦	二二八頁	釜島水道	二三五頁
熊川灣	二三五頁		

航海心得抄録

第一章 海圖、水路誌及燈臺表ノ改正

第一節 要領

(一) 海圖、水路誌及燈臺表ハ實ニ航海術ノ三大案内書ト稱スヘキモノナレハ常ニ注意シテ適當ノ改正増補ヲ加ヘ務メテ完全無缺ノモノトナサ、ルヘカラス就中海圖ニ關シテハ最モ能ク此事ニ注意シ見聞ノ及フ限り絶ヘス最新ノ改正ヲ施シ務メテ精密詳細ナルモノトナスヲ要ス

(二) 水路誌ハ追補出レハ之ヲ挿入シ告示アレハ之ヲ記入シ必ス常ニ海圖ト一致セシムルコトニ注意スヘシ然レトモ水路誌ハ新海圖ニ件フヘキ新記事ナキトキハ其改正ニ由ナキカ故ニ若シ水路誌ト海圖ト齟齬スルカ如キコトアルトキハ常ニ海圖ノ方ヲ以テ確ナルモノト看做サ、ルヲ得ス

(三) 燈臺表モ亦餘白ノ許ス限り務メテ詳密ナル改補ヲ施スコトヲ怠ルヘカラス

第二節 海圖

- (四) 軍艦就任ノ時ニ渡スヘキ海圖ハ必ス其當日迄ノ改正ヲ記入シタルモノナルヲ要ス其水路部ヨリ各鎮守府ニ送付スルモノハ成規ノ通り固ヨリ最新ノ海圖トス故ニ其後ニ起ル必要ノ改正ハ各鎮守府ニ於テ之ヲ施シ以テ艦船ニ渡スヘキモノトス
- (五) 手記シ得ヘキ小改正ハ水路告示ヲ以テ之ヲ告示スルカ故ニ此告示アルトキハ之ニ據テ直ニ關係海圖ヲ改正スヘシ
- (六) 然レトモ大改正ニ屬スル者ハ水路部ニ於テ原版上ニ改正ヲ施シ印刷ノ上之ヲ各鎮守府ニ送り然後之ヲ艦船ニ送ルモノトス故ニ艦船ニ於テ此圖ヲ請取りタルトキハ直ニ舊圖ヲ廢却シ便宜之ヲ還納スヘシ
- (七) 大改正ヲ爲シタル年月ハ海圖ノ右欄外上隅ニ小改正ノ年月ハ同下隅ニ記スルモノトス
- (八) 凡テ上申報告等ニ於テ海圖ヲ引用スル場合ニハ其番號ハ勿論改正年月ヲモ明記シ其引用海圖ノ何版ノ圖ナルヤヲ知ルニ容易ナラシムヘシ

第三節 水路誌

- (九) 水路誌ハ交付ノ前ニ於テ海圖ノ如ク直接ノ改正ヲ施サス唯關係ノ追補、報道及告示ヲ添付シテ之ヲ交付スルモノトス
- (十) 水路誌追補ハ其本卷刊行後ニ得タル新記事ヲ悉ク載スルヲ以テ此追補發行ノ後ハ從前ノ報道ハ都テ無効ノモノトシテ之ヲ廢棄スヘシ
- (十一) 水路誌ニ附屬スヘキ追補及報道ヲ一目瞭然ナラシムル爲メ每卷表紙ノ裏面ニ關係追補及報道ト題セル一表ヲ貼付スルヲ以テ追補及報道ヲ受取りタルトキハ直ニ之ヲ表中ニ登記スヘシ
- (十二) 又水路誌追補ヲ受取りタルトキハ其兩面摺ノモノハ之ヲ挿入シ片面摺ノモノハ(二部ツ、交付スルモノトス)一部ハ切取りテ誌中關係ノ所ニ貼付シ他ノ一部ハ參考ノ爲メ其儘之ヲ保存スヘシ
- (十三) 水路誌追補ヲ挿入シ若クハ貼付スルコトハ航海士官其圖誌ヲ受取

リタルトキ第一ニ爲スヘキ要務ノ一ト心得ヘシ而シテ其後領受スル水路告示モ時ヲ移サス直ニ之ヲ記入スヘシ

(十四)凡ソ追補ニハ精確ニシテ信據スヘキ記事ヲ載セ報道ニハ概略ニシテ參考トナスヘキモノヲ載ス

第四節 燈臺表

(十五)燈臺表ハ毎年一月改版スルモノトス故ニ其後之ニ關係ノ告示ヲ受取リタルトキハ餘白ノ許ス限リ充分ニ改正記入スルハ勿論尙ホ足ラサルトキハ張紙ヲモナシ之ヲ改正スヘシ

(十六)燈臺表ハ水路誌ト同様ニシテ交付前ニ改正ヲ施スコトナク唯之ニ關係ノ告示ヲ添付シテ渡スモノトス

第二章 海圖ノ用方

第一節 要領

(十七)海圖ノ價值ハ全ク測量ノ精粗如何ニ依テ之ヲ定ムヘキモノニシテ尺度ノ大ナル圖ニ在テハ特ニ然リトス而シテ測量ノ精粗ヲ知ルノ方法ハ海圖中ニ記載セル測量年月ヲ見ルニ在リ即チ年月新ラシキモノハ年月古キモノヨリ概シテ精密ナルモノト看做スヲ得ヘシ

(十八)凡ソ舊時ノ測量圖ハ種々ノ事情アリテ精密ヲ缺クモノアルノミナラス沙泥多キ所又ハ潮流激シキ所等ニ於テハ測量後海底ニ種々ノ變化ナキヲ免カレ難キカ故ニ測量年月ノ古キ港圖ハ先ツ概シテ精密ヲ缺クモノト看做シ一應能ク試験シテ誤謬ナシト認ムルマテハ極メテ注意シテ使用スヘシ之ヲ要スルニ往來繁キ港灣及其附近ヲ除キテハ如何ナル精測圖ト雖モ悉皆海底ノ危險ヲ探リ盡セリト斷言シ得ヘキモノハアラスト知ルヘシ

(十九)錘測ノ精粗ヲ見ルモ亦海圖ノ完全ナルト否トヲ知ルノ一法ニシテ即チ圖上ニ點記シタル水深疎ナルカ若クハ其排置不規則ナルトキハ其測量ハ概シテ先ツ甚タ精密ナラサルモノト看做シテ可ナリ

(二十)海圖上ニ點記セル水深ト水深トノ間ノ空白地ハ即チ鍾測ヲ爲サ、ル場所ナリ但シ其周邊ノ水深キトキハ通例空白地ノ水モ亦深シト看做シテ差支ナシ然レトモ其周邊ノ水淺キカ水深不同ナルカ又ハ岩礁堆灘ノ近ク存スルヲ見ハ空白ナル場所モ亦決シテ油斷スヘカラス石花地方及岩多キ海岸附近ニ於テハ特ニ然リトス凡ソ岩石極メテ多キ場所ニ於テハ如何ニ至密周到ノ測量ヲ施スモ之ニ依テ漏レナク海中ノ小灘ヲ探リ盡スコトハ到底爲シ能ハザルコト、知ルヘシ

(二十一)前項ノ事情アルヲ以テ岩多キ海岸又ハ岩灘等ハ成ルヘク遠ク避ケテ航セサルヘカラス而シテ海岸ハ其險惡ナルコトヲ明示スルモノ、外ハ總テ無礙ナリト速斷セスシテ却テ無礙ニ非スト見做サ、ル可カラストノ規則ヲ常ニ遵守ス可シ

第二節 警戒線

(二十二)凡ソ海軍海圖ヲ使用スルニ當テハ極メテ精密ニ測量シタル港灣分圖ニ於ケルノ外ハ皆五尋界線ヲ以テ示險線ト看做シ必要止ムヲ得サル場合ノ外ハ務メテ此線以內ニ乘リ入ラサルニ注意スヘシ何トナレハ極メテ綿密周到ノ測量ヲ施スニアラサルヨリハ五尋界線以內ニハ未タ發見セサル危險ナキヲ保スヘカラスレハナリ蓋シ總海岸ノ測量若クハ往來頻繁ナラサル錨地ノ測量等ノ如キハ非常ノ長時日ヲ費シテ左程精密ニ之ヲ施スノ必要ナキカ故ニ此ノ如キ場所ノ測量圖ハ大抵皆左程精密ナルモノニアラスト知ルヘシ

(二十三)又岩多キ場所ニ於テハ十尋界線ヲ以テ警戒線ト看做シ吃水深キ艦船ノ如キハ特ニ之ニ注意スヘシ

(二十四)凡ソ海圖ニ尋線ヲ記セサルハ鍾測乏シキカ又海底ノ凹凸極メテ甚タシキヨリシテ精密ニ之ヲ描畫スルコト能ハサルカ爲メナリ故ニ尋線ヲ記セサル海圖ヲ用ユル時ニハ特別ノ注意ヲ爲サ、ル可カラス

(二十五)圖中特ニ點線ヲ以テ圍ミタル一團ノ鍾測地ニシテ其水深若シ其

四周ヨリ淺キ時ハ其地ハ未タ細查ヲ經サルモノト考ヘ常ニ之ヲ避ケサル可カラス

第三節 印刷セル海圖ノ攣縮

(二十六)凡ソ海圖ノ印刷紙ハ是非トモ初ニ水ヲ以テ濕メスヲ規則トス然ルニ如何ナル紙ト雖モ一面全ク其緻密度ノ等齊ナルモノハアラサルカ故ニ其濕氣乾クトキハ大抵皆多少ノ攣縮ヲ生セサルハナシ固ヨリ此攣縮ハ實地ノ航海上ニ掛念スヘキ程ノ響ナシト雖モ唯海圖ハ此理ニ依リ皆多少ノ攣縮ヲ有スルカ故ニ如何ニ精密ニ測リタル諸點間ノ角度モ之ヲ圖上ニ描畫スルニ當テハ彼是相一致セサルコトアルヲ記憶スヘシ(各物體ニ引キタル線ノ長キトキハ特ニ然リトス)又海圖ノ紙積大ナレハ紙面ノ攣縮モ亦從テ多キヲ加フルモノタルコトヲモ記憶スヘシ

第四節 常ニ最大尺度ノ海圖ヲ用井コトヲ要ス

(二十七)凡ソ一地方ノ海岸線或ハ水深ニ大修正ヲ加ヘント欲スル時直ニ

修正ヲ施シ得ヘキモノハ唯大尺度ノ銅版ノミナリ元來航海ニ大尺度ノ海圖ヲ用ユルノ理由ハ小尺度ノ海圖ヨリモ精密ナルカ爲メニシテ乃チ前記修正等ニ於テモ亦大尺度ノ海圖ヲ用ユルヲ要ス

第五節 小尺度ノ海圖ヲ用ユルノ注意

(二十八)陸地或ハ危險ナル堆灘等ニ近ツクトキハ必ス善ク用ユル所ノ海圖ノ尺度ニ注意セサルヘカラス何トナレハ海圖上ニ一ノ位置ヲ定メ之ヲ點記スルノ際其海圖ノ尺度大ナルトキハ些少ノ誤謬ハ唯數碼ノ差ヲ生スルノミニシテ敢テ意トスルニ足ラサレトモ若シ其尺度小ナルトキハ此同一ノ誤謬ニシテ幾百碼トモ謂フヘキノ差ヲ生スルコトアレハナリ、海ノ方ヨリ來ル艦船ニシテ海岸ヨリ某距離ニ位シ適宜ノ水深ヲ有スル一狹堆上ニ碇泊セント欲スルトキノ如キハ特ニ此事ニ注意セサルヘカラス

(二十九)前項記スル所ト同一ノ理由ニテ物體ノ方位ニ依リ船ノ位置ヲ測ラントスルトキハ縱ヒ遠距離ノ物體ノ方カ近距離ノ物體ヨリ顯著ナルト

キト雖モ成ルヘクハ其近キ方ノ物體ヲ撰ムヲ善トス何トナレハ方位ヲ測
リ若クハ之ヲ海圖上ニ記スルニ際シ些少ノ誤謬アリトセンニ其船ノ位置
ヲ置キ錯マル上ニ影響スル所ノ度ハ畫クヘキ線ノ長キニ從ヒ愈大ナル
ヘケレハナリ

第六節 燈臺

(三十) 凡ソ燈臺表及海圖上ニ掲ケタル光達距離ナルモノハ皆測者ノ眼高
ヲ水面上十五呎トシテ推算シタルモノナレハ艦橋ノ高低ニ從ヒ或ハ該光
達距離ヨリ遠キ所ヨリ見得ルコトモアリ或ハ一層近キ所ニ到ラサレハ見
得サルコトモアルヘシ又強力ノ燈光ハ往々眞ノ視界限以外ヨリ見得ルコ
トアレトモ之ヲ以テ決シテ燈臺表及海圖ニ謂フ所ノ光達距離ナルモノト
混同スヘカラス且ツ蒙氣差モ亦往々燈光ヲシテ通常ノ場合ニ於ケルヨリ
遠キニ達セシムルコトアリ是皆燈臺ヲ利用スルニ當リ宜ク注意スヘキ事
ナリトス

(三十一) 凡ソ夜間ニ於テ燈臺ヲ認メ出サントスルトキハ橋上ヨリ之ヲ行
フニ若クハ無シ何トナレハ其視界限ハ觀ル者ノ高サ愈増スニ從フテ愈
其距離ヲ増スモノナレハナリ此事睹易キノ道理ナレトモ往々實際ニ忘却
スルコトアリ宜ク注意スヘシ

(三十二) 燈光ノ實力ハ天氣溟濛ノ時ニ認メ得ラル、ニアリ弱キ燈光ハ霧
霧ノ爲メニ蔽隱セラレ易キカ故ニ決シテ信用スルコト能ハス

(三十三) 光力ハ燈臺表ニ掲ケタル等級ニヨリテ推定シ得ヘク又或ル場合
ニ於テハ燈火ノ高サニ相當シタル光達距離ト晴天ノ時ニ於ケル實際ノ光
達トヲ比較シテ推定スルヲ得ヘシ例ハ海面上ノ高サ二百呎ノ燈火ニシ
テ燈臺表ニ其光達晴天ニ十里ト記載シアラハ其光力ノ微弱ナルコト明カ
ナリ何トナレハ高サ二百呎ノ燈火ハ若シ其光力强ケレハ二十里以上ノ處
ヨリ見ラレ得ヘキ筈ナレハナリ

第七節 浮標

(三十四)凡ソ浮標ハ常ニ其正位置ヲ保ツモノトシテ信用スルコトヲ得ス故ニ浮標ヲ以テ警戒標トスルハ差支ヘナキモ決シテ之ヲ以テ誤謬ナキ航海標ト考フ可カラス風浪ニ暴露セル位置ニ碇置シタル浮標ハ特ニ然リトス故ニ船舶ハ成ル可ク陸岸ニ於ケル固定物體ノ方位若クハ角度ニヨリテ航行シ浮標ニ依頼セサル様ス可シ

第八節 霧中信號

(三十五)音響ノ大氣中ヲ通過スルノ狀ハ極メテ不規則ナルモノナリ其風ノ影響ヲ蒙ルハ固ヨリ論無ク縱ヒ天氣穩和晴朗ノ日ト雖モ音源ヨリ種々ノ方向種々ノ距離ニ於テ大ナル無響區域ノ存スルコトアリ又霧中信號ノ發音機ヲシテ其活動ヲ始メシムルノ用意整フ迄ニハ屢、多少ノ時間ヲ要スル事アリ且ツ又霧ノ種類ニ依リテハ其疾ク既ニ海上ニ起リ次第ニ陸地ノ方ニ擴カリ來リツ、アルニ拘ハラズ燈臺番ノ位置ヨリハ其全ク己ノ近傍ニ來ル迄ハ毫モ之ヲ覺リ得サルコトアリ故ニ此ノ如キ場合ニ於テハ縱ヒ

船ハ既ニ數時間霧ヲ犯シテ陸地ニ近ツキ來ルモ燈臺ヨリハ更ニ信號ヲナサ、ルコトアルヘシ之ヲ要スルニ霧中信號ナルモノハ決シテ過度ニ信用スヘキモノニアラスト知ルヘシ又音響ノ風ニ逆フテ來ルモノハ上空ニ推シ上ケラル、ノ傾キアリ故ニ此ノ如キ場合ニ於テハ甲板ニ居ル人ニハ聞ヘサルモ檣上ノ人ハ之ヲ聞クコトアルヘシ

(三十六)前項ノ如キ事情アルカ故ニ霧中陸地ニ接近スル場合ニハ注意ノ上ニモ注意ヲ加ヘ決シテ霧中信號ノミニ依頼シテ安心スヘカラス蓋シ霧中陸地ニ近ツク時ニ在テ安全ニ艦船ノ案内トナルヘキモノハ唯、鍾測探深ノ一法アルノミト知ルヘシ

第九節 潮及潮流

(三十七)潮ノ升降ノ著シキ海岸ヲ航スル時ハ甚タ注意スヘキコトアリ乃チ此ノ如キ海岸ニ於テハ縱ヒ其潮流ノ大勢ハ海岸ト相平行シテ流ル、トキト雖モ港灣河口ノ近傍ニ於テハ必ス之ニ向テ流入スル所ノ潮流アリト

覺悟スヘシ

(三十八)濱邊ニ於ケル高潮低潮期ノ時刻ト沖合ニ於ケル潮流ノ變轉期ト其時ヲ同フスルコトハ甚タ稀ナリトス例セハ日本内海各水門ノ如キ一面直ニ外洋ニ開通セル水道ニ於テハ潮流ハ通常高低兩潮期ノ後尙ホ三時間續流シテ所謂半續潮ナルモノヲ呈シ濱邊ハ既ニ高潮若クハ低潮ナルモ潮流ハ尙ホ最大速力ヲ以テ盛ニ流ル、カ如キ結果ヲ現ハスコトアルカ如シ是亦宜ク注意セザルヘカラス

(三十九)門洲又ハ淺灘ヲ横過スルトキ某時刻ニ於ケル該堆灘上ノ水深ハ幾許ナルヤヲ推算スルニ大ナル助ケトナルモノハ各地經緯度及潮信表踏水行書ニ若クモノナシ

(四十)潮ニ著シキ日潮不等(午前潮ト午後潮トノ差)アル海岸ニ於テハ決シテ其升降ノ量ニ信ヲ置クコト能ハス故ニ斯ノ如キ海岸ヲ航スルニハ一層ノ警戒ヲ要ス

(四十一)潮汐ハ又時トシテハ通常大低潮ノ水準面以下ニ降下スルコトアリ此事温帶地方ニ於テ春分及秋分ノ季節ニ當リ常ニ見ル所ナリ又此現象ハ決シテ右兩分ノ季節ノミニ限ルニアラス何レノ時ヲ問ハス風ノ爲メニ生スルコトアルヘシ但シ其降下ノ度ハ土地ニヨリテ之ヲ異ニス又太陰ノ最卑點滿月若クハ新月ト相合スル時ニハ屢同一ノ結果ヲ生スルコトアリ

第十節 船ノ位置ヲ確定スルノ法

(四十二)陸地ニ對シテ最モ精密ニ船ノ位置ヲ定ムルノ法ハ海圖上ニ記載セル顯著ナル諸物體間ノ角度ヲ測ルニ在リ現今ハ各艦船皆三杆分度儀ステーションポイントノ備付アルヲ以テ爲シ得ヘキ時ニハ必ス此法ヲ用ユヘシ

(四十三)然レトモ此法ニ依テ成功ヲ期センニハ第一ニ良物體ヲ擇ムコトヲ要シ第二ニ測者ノ能ク六分儀ノ使用ニ熟練且ツ迅速ナランコトヲ要ス但シ六分儀ノ使用ニ熟練且ツ迅速ナランコトヲ期スルニハ實習ニ依ルノ外其手段ナシト知ルヘシ

(四十四) 戦鬪ノ際羅鍼盤ヲ打破セラレタル時或ハ銃丸雨飛ノ爲メニ身體ヲ暴露スルヲ不得策ナリト思惟スル時ニ當リテ六分儀ノ効用ノ大ナルコトハ蓋シ復疑ヲ容レサル所ナリ何トナレハ艦内如何ナル部分ト雖モ其位置ニシテ苟モ數物體ヲ認ムルヲ得ルノ場所ナランニハ六分儀ヲ以テ之カ角度ヲ測ルコトハ決シテ難事ニアラス既ニ角度ヲ得レハ又從フテ艦ノ位置ヲ知ルコトモ極メテ容易ナレハナリ

(四十五) 上記ノ如ク六分儀ハ戦鬪ノ際殊ニ至大ノ用ヲナスモノナレハ航海士官タルモノハ銳意之カ使用ニ熟達スルヲ勉メサルヘカラス

(四十六) 石花港又ハ泥堆間ノ如ク其幅狹隘ナルニ目標トスヘキ物體ノ間近カニアラサル水道ヲ航スル時ニハ六分儀ト三杆分度儀トニアラサレハ決シテ眞位置ヲ確定スルコト能ハサルナリ蓋シ斯ノ如キ場合ニ於テハ方位ノ取方ニ些少ノ誤謬アルカ爲メ船ヲシテ擱岸坐礁ノ不幸ニ陷ラシムルコトアルモノナリ

(四十七) 以上專ラ六分儀ノ使用ヲ説クモ是決シテ船ノ位置ヲ定ムルニ羅鍼盤ヲ用ユヘカラスト謂フノ主意ニアラス即チ船ノ位置ヲ定ムルニハ羅鍼盤ヲ用ユルヨリモ六分儀ヲ用ユルノ確カナルニ若カスト言フノ主意ナリ

(四十八) 凡ソ岩灘ノ位置及海圖上ニ追加スヘト新水深又ハ新家屋ノ如キモノ、位置ハ最モ精密ヲ要スルモノナリ故ニ總テ是等ノ位置ヲ定ムルノ場合ニハ必ス角度ヲ用非數多ノ物體角度ヲ測ラサルヘカラス而シテ其物體ノ數ハ多々益善シトスト雖蓋シ五個ヲ以テ適宜ノ數トス何トナレハ五物體ニ依リテ測リ得タル四箇ノ角度ハ啻ニ誤謬ノ發生ヲ防クノミナラス海圖其者ノ精粗ヲモ證スルノ用ヲ爲セバナリ但シ通常錘測ノ場合ニ於テハ唯第一前記ノ如ク海圖全體ノ精粗ヲ確カメン爲メト第二一直線ノ線端ニ於ケルカ如キ最モ肝要ナル水深ノ正シク圖載シアルヤ否ヤヲ確カメンカ爲メトニ對シ時々第三ノ角度ヲ測ルヲ以テ足レリトス

(四十九)唯二個ノ物體ヨリ他ニ見ルヘキ物體ナキ時ニハ羅鍼方位ト六分儀ノ角度トヲ混用スルヲ利アリトス

(五十)岬角又ハ島嶼ノ近傍ヲ通過スルノ際ニ於テ船ノ位置ヲ定ムルニハ蓋シ一物體ノ船首角度ヲ初回ヨリ次回ニ倍加シ兩回ニ連測シテ定ムルノ良法ニ若クモノナシ而シテ其測法中最モ普通ノモノヲ四點方位測ト云ヒ即チ其法タル先ツ前方ニ當ル所ノ或ル一物體ヲ船首ヨリ四點方位測ト云ヒ又之ヲ正横(即チ初回ノ點ヨリ後方ニ四點)ニ望ムノ法ニシテ(即チ其次回ノ位置ニ於ケル船ト物體トノ距離ハ兩次連測ノ間ニ航走シタル距離ニ相均シキモノトス)船ノ起程點ヲ定ムルニハ實ニ無比ノ良法ナリトス然レトモ其安全ヲ保スルノ點ニ至テハ未タ之ヲ以テ良法ナリト謂フヲ得ス何トナレハ未タ善ク船ノ位置ヲ定メ得サル中ニ既ニ該岬角及其附近ノ岩石等ヲ正横ニ視ルノ法ナレハナリ

(五十一)是故ニ今少シク前項ノ普通法ヲ修正シ前面ニ當ル一物體ノ方位ヲ其船首ヨリ初回ハ二點ニ次回ハ四點ニ測ルト云フカ如クスルトキハ該物體ヲ通過スルノ前ニ於テ極メテ良好ナル位置ヲ定メ得テ頗ル良法トナルヘシ但シ斯ノ如クニ其連測ヲ施スモ次回ノ位置ニ於ケル船ト物體トノ距離ハ前項ト同シク兩次連測ノ間ニ航走シタル距離ニ均シキハ固ヨリ論ヲ俟タス

(五十二)背面ニ陸地ヲ負ヘル離岩ノ近傍ヲ通過スルニ當リテハ危險角度法ヲ用ユヘキコトヲモ亦忘却スヘカラス然レトモ用ユル所ノ海圖精密ナラスシテ撰擇セル物體位置ノ圖載正シカラサルトキハ海圖ヨリ取りタル角度ハ更ニ其用ヲ爲サ、ルカ故ニ此方法ヲ用非ント欲スルトキハ宜ク先ツ海圖ニ注意セサルヘカラス即チ其海圖ニシテ測量ノ年月古キカ若クハ不完全ナルコト明瞭ナルカ如キ時ハ此法ヲ用非サルヲ善トス

(五十三)羅鍼ヲ以テ位置ヲ定ムル時ハ唯二方位ノミニテハ誤謬ニ陥リ易キモノナルコトヲ銘記セサルヘカラス何トナレハ唯二方位ノミナル

トキハ或ハ測得シタル方位ノ孰レカニ誤謬アルコトモアルヘク或ハ自差ヲ加減スルニ際シテ誤謬ヲ生スルコトモアルヘク或ハ其測得方位ヲ海圖上ニ記載スルノ際ニ誤謬ヲ招クコトモアルヘケレハナリ故ニ是等ノ誤謬ヲ防カンニハ念ノ爲メ今一個他ノ物體ヨリ第三ノ方位ヲ取ラサル可カラス(海岸又ハ諸危険近傍ニ於テハ殊ニ此事ニ注意セサル可カラス)此ノ如クニシテ其三方位線一點ニ交合セハ即チ始メテ爰ニ誤謬ナシトシテ安心スルコトヲ得ベシ

(五十四)英國海軍用ト同式ノ原基羅鍼ヲ備ヘタル艦船ニ於テ夜間位置ヲ定ムルニハ洋燈ヲ支ユル爲メニ用ユル三脚架ヲ以テ極メテ必要ノ具トス此三脚架ノ助ケアレハ晝間ト同様精密ニ方位ヲ測ルコトヲ得ヘシ又近寄ル所ノ船ニ於ケル燈火ノ方位ノ變化ヲ定ムルニモ此三脚架ノ必要ナルコトヲ忘ル可カラス

(五十五)天測ヲ以テ船ノ位置ヲ定ムル方法ノ中ニ於テ「サムナー」法サムナー氏ノ

兩高及測ノ法ノ効用ノ至大ナルコトハ決シテ等閑ニ付スヘカラサルコトトス「サムナー」線トハ則チ太陽ノ方位(アジマス、デーブル)ヨリ得タルト直角ニ船ノ位置(一個ノ假定緯度ト經線儀經度ニ依リ得タル)ヲ通シテ引ケル線ニシテ其航海上ニ於ケル効用ハ實ニ至大ナルモノトス何トナレハ船ノ眞位置ハ必ス此線上ノ何處カニ在ルハ明カナレハナリ今其一例ヲ舉ケンニ天測ヲ行フト同時ニ水深測量ヲモナシ置クトキハ之ヲ海圖上ノ水深ト照ラシ合セ此「サムナー」線上ニ於テ直ニ船ノ概位ヲ知り得ルノ場合少ナシトセサルナリ

(五十六)「サムナー」法ハ尙ホ亦一個ノ方法ニ依リ早朝ノ中既ニ甚タ精密ナル位置ヲ示スノ用ヲモナスコトアリ其法トハ則チ黎明地平線ノ明カナルトキ先ツ一輝星ニ依リテ一經度ヲ測リ次ニ又太陽ノ地平線上數度ニ升リシ時復之ニ依テ他ノ經度ヲ測リ斯クシテ得タル兩位置ヲ通シテ各一個ノ「サムナー」線ヲ引クコト是ナリ而シテ此時太陽ト星トノ方位ノ差角若シ

三點以上ナルトキハ此兩線ハ實ニ一大好結果ヲ與フルノ媒介トナルヘシ
第十一節 海圖上ニ記スル所ノ矢符

(五十七)海圖上ニ記スル所ノ矢符ハ唯、某潮流或ハ某海流ノ平均方向ヲ示セルモノナレハ該矢符ノ方向ヲ見テ直ニ某流真正ノ方向ヲ示スモノト思惟ス可カラス且ツ獨リ其方向ノミナラス其速力ノ如キモ種々ノ原因ヨリシテ常ニ變化シテ一定スルコトナキモノナレハ海圖上ニ記載スル所ノモノ、如キハ唯測量ノ際僅々數回ノ驗測ヨリ得タル速力ノ平均ヲ擧クルニ過キサルモノト知ルヘシ

第十二節 羅鍼偏差ノ變更

(五十八)方位ニ依リ海圖上ニ位置ヲ點記スルニ當リテハ羅鍼偏差ノ年ヲ經ルニ從ヒ漸次變化スルノ事實アルコトヲ忘却スヘカラス夫ノ迅速ニ位置ヲ點記シ針路ヲ畫ク等ノ用ニ供スル爲メ海圖上ニ描畫セル數箇ノ羅鍼牌ハ年ヲ經ルコト久シケレハ右ノ事實アルカ爲メニ皆些少ノ誤差ヲ見ル

ニ至ルヘシ而シテ小尺度ノ海圖ヲ用ユルトキ若クハ長キ方位線ヲ引クヘキトキノ如キ場合ニ於テ若シ此事ヲ度外ニ置キテ省ミサルトキハ或ハ非常ニ位置ヲ點シ誤ルノ虞ナシトセス抑、海圖上ノ羅鍼牌ハ偏差ノ變化四分ノ一點ニ達シタルトキ始メテ之ヲ改刻スルモノニシテ其變化是ヨリ以內ニ在ル限リハ則チ改正セサルモノト知ルヘシ蓋シ銅版上同一ノ處ニ屢、改正ヲ施スコトハ到底ナシ能ハサル事ナレハナリ

(五十九)世界ノ某處ニ於ケル羅鍼偏差ノ地理的變化ニハ甚タ迅速ナルモノアリ即チニューファウンドランドヨリファリファクスニ向フテ赴カントスルトキニハ行クコト未タ五百里ナラスシテ羅鍼偏差ニ於テハ既ニ十度ノ變化アルナリ故ニ艦船斯クノ如キ場所ニ航海スルトキハ宜ク注意シテ偏差圖ヲ参照セサルヘカラス

第十三節 船内ニ於ケル羅鍼ノ地方磁氣變動

(六十)地方磁氣變動ナル語ハ船内ノ羅鍼ニ起ルヘキ各變動中ニテ單ニ一

地方ニ限り起ル所ノ變動ノミヲ指シタルモノナリ而シテ現今ノ實驗ニ於テハ斯ル感動ヲ起スヘキ地方ハ地球上二三ノ場所ノミ

(六十一)前項ノ如キ變動ヲ起ス原因トナルモノハ唯露出セル陸土ノミト假想スヘカラス元來該磁氣力ノ感動ハ陸地ヲ離ル、ニ隨テ速ニ減スルモノナルニ茲ニ陸地ヨリ半里ヲ隔テタル處ニ於テ羅鍼ニ此變動ヲ起スコアルヲ見レハ露出スル陸土ノ他必ス別ニ未知ノ磁氣力地方中心ナルモノアルヤ疑フ可カラス

(六十二)前記ノ如キ羅鍼ノ變動ハ船底下ノ海底ニ於ケル鑛物ニ起因スルモノナリ故ニ水淺クシテ磁力強キ時ニハ同處上ヲ通過スル船ノ羅鍼ハ一時變動ヲ生スルコアルヘシ然レトモ此變動區域ハ數多ノ磁力中心ノ相集合スルニアラサレハ甚タ狹隘ナリ

(六十三)磁氣赤道ノ北ニ於テハ羅鍼ノ北端ハ變動中心ノ方ニ引カレ該赤道ノ南ニ於テハ變動中心ヨリ推シ反ヘサル、モノナリトハ從來地方磁氣

變動ノ定法ナリ

(六十四)船若シ地方磁氣變動ノ區域上ヲ通行スル時ニハ必ス其位置ヲ定メ且其事實ヲ查定シ水路部ニ報道センコトヲ要ス

朝鮮水路誌

第一編

總記

形勢

海圖第二一號第九五號ヲ見

朝鮮國ハ亞細亞ノ東部ニアリ明治三十年自カラ國號ヲ改メテ大韓ト稱シ王稱ヲ改メテ帝ト稱ス其地勢タル狹長ナル一大半島ヲ成シ數多ノ島嶼之ヲ圍繞ス其位置ハ北緯三三度一五分ヨリ同四二度二五分東經一二四度三〇分ヨリ同一三〇度二五分ニ至ル全國ノ廣袤南北大約五百里東西百八十里乃至九十里ニシテ其面積約八千平方里岸線ノ長サ千七百里東ハ日本海西ハ黃海ニ臨ミ南ハ我九州及五島ト對シテ朝鮮海峽ヲ成シ又北ハ長白山脈及源ヲ此山ニ發スルニ大河ヲ以テ支那及黑龍沿岸州ト界ス即チ其一ヲ鴨綠江ト稱シ支那ノ吉林盛京ノ二省ニ界ス其二ヲ豆滿江ト稱シ黑龍沿岸州ト界ス鴨綠江ハ西流シテ黃海ニ入り豆滿江ハ東流シテ日本海ニ注ク國ノ西岸及南岸附近ニ

十里乃至五十里ノ處ニハ無數ノ島嶼散布シ其中好避泊地ヲ有スルモノアリ而シテ陸岸モ亦數多ノ良港及可航河アリ然レトモ東岸ハ地勢高クシテ島嶼港灣共ニ少ナシ國內八道ニ分ル其北道ヲ咸鏡道平安道ト曰ヒ西道ヲ黃海道京畿道忠清道ト稱シ東道ヲ江原道ト唱ヘ南道ヲ慶尙道全羅道ト名ツク北道ハ樹木多クシテ人口少ナク南道及西道ハ富饒ノ地タリ○長白山ノ大脈ハ北ヨリ南ニ向ヒ東岸ニ沿フテ走り此山脈ヨリ數多ノ山脈分派シテ全國ニ及フカ故ニ八道到ル處山多ク其峯或ハ秃或ハ多樹ナリ

人口

此國ノ人口ハ大約千二百萬ニシテ其人種ハ重ニ「タングス」種族ノ韃靼人ヨリ繁殖シタルモノナリ

外交

朝鮮人ノ始テ日本ニ入貢シタルハ今ヲ距ル千九百三十年前即チ洋紀前三十三年ニアリ歐洲人ノ此國ニ來レルハ第十七世紀中ニアリ古來其名存スト雖其實支那ノ屬邦タリ明治二十七八年日清戰爭ノ結果全ク清屬ヲ脱シ獨立ノ邦トナル然レトモ其國朋黨多ク政權ハ多ク外國人ノ爲ニ左右セラレ獨立ノ實ヲ見サルカ如シ

此國ノ條約國ハ日本、英吉利、北米合衆國、佛朗西、獨逸及支那、露西亞トス

産物

朝鮮ノ農産物ハ米、大豆、煙草、麻、人參及綿花ヲ以テ第一トシ其他小麥、ライ麦、大麥、玉蜀黍、蕎麥、稷其他數種ノ野菜ヲ産ス木ニハ樅、榆、杉、松、塞子樹、桑、漆樹アリ漆樹ハ商業上最價値アリ金屬ニハ黃金、銀、銅、石炭及鐵アリ家畜ハ馬多ク牛(南地ニ多シ)之ニ次キ山羊及羊少ナシ野獸ニハ虎、豹、鹿、野猪、熊ヲ多シトス鳥類ニハ鷹、雉、鳧、鶩、鷺、鶴及鷓ヲ多シトス○眞珠ハ西方諸道ノ海岸ニ界スル諸堆、朝鮮叢島及濟州島ニ多ケレトモ土人採取ノ術ニ精シカラス鱒ノ漁期ハ四月ヨリ六月マテニシテ此期ニ際スレハ支那ヨリ數多ノ漁夫蝟集ス○北東海岸ノ諸河流ニハ良好ナル鱒及鮭ヲ産ス○十

二月ニ於テハ鱒群東岸ニ聚ル

貿易

韓國ノ開港場ハ西岸ノ鎮南浦、仁川、木浦、南東岸ノ釜山、東岸ノ元山トス○主ナル輸入品ハ金巾其他洋布類、木綿、絹布、紡績糸、石油、燐寸、染粉、諸金屬、寒冷紗及綿絹、打綿、食鹽其他雜貨ニシテ其價格七百五十九萬五千七百五十八圓内日本ヨリ輸入四百五十五萬二千九百圓ナリ又輸出品ハ米、麥、豆類、生牛、牛皮、人參、海草、干鰯、海參、鱧鱈、干鮑等ニシテ其價格七百四萬千三百三十一圓其内日本へ輸出五百二十七萬九千四十三圓○各港出入船舶ハ千七百二十九隻此噸數ハ九十六萬二千八百二十四噸ニシテ此内日本船舶ハ七十九萬八千三十一噸ヲ占ム而シテ此外日本形船ハ千七百拾隻二十五萬五千八百九十石トス明治二十九年調査ニシテ鎮南浦、木浦ハ當時未開地ナリ

交通

漢城ハ釜山、元山、仁川ニ電信相通シ一方ハ釜山線ニ由リ日本ニ通シ一方ハ支那線ニ連續シテ浦鹽斯德、吉林、奉天、牛莊、旅順、山海關、北京ニ通ス明治三十一年

氣候

朝鮮ノ氣候ハ溫帶地方ノ人ニハ概シテ快シトス冬ハ寒威強キモ空氣乾燥且爽ニ夏ハ海風アリテ稍暑威ヲ和ラク○冬月中(十月ヨリ三月マテ)ハ中央亞細亞ノ高壓系ノ東緣朝鮮全土ヲ覆フテ一般ニ偏北風ヲ生ス○四月及九月ノ兩月ハ朝鮮國ハ高低兩壓系ノ間ニアルヲ以テ變風流行スルモ其他ノ月ハ(五月至八月)ヒマラヤ山上ニ中心ヲ有スル低壓系ノ東緣朝鮮全土ヲ覆フカ故ニ常ニ偏南風ヲ生ス○一月ハ一歲中最寒ノ月ニシテ其平均溫度ハ朝鮮ノ南部ニ於テハ三五度北部ニ於テハ一五度ナリ○八月ハ最暖ノ月ニシテ其平均溫度ヲ南部七七度北部七二度トス又二月及三月中ハ東岸ノ平均溫度ハ同緯度ニ於ケル西岸ノ溫度ヨリ二度乃至四度高キヲ常トスレトモ四月五月六月及七月中ハ全ク之ト反對ノ狀ヲ呈ス○九月ヨリ一月マテハ同溫度線ハ概

シテ緯度線ニ從テ走行ス○十二月一月及二月ハ朝鮮ノ北半部ハ平均氷點線
以內ニアルモ南部ハ嘗テ平均氷點線内ニ入りシコトナシ

朝鮮西岸ニ於テハ七月及八月南岸ニ於テハ四月至七月マテ北東岸ニ於テハ
七月及八月ヲ雨期トス而シテ此三地方ニ於ケル一年間ノ雨量ハ三〇吋、四
二吋及三五吋ナリ○西岸ニ於テハ九月至一月マテヲ乾燥ノ月トシ南岸ニ於
テハ一月ヲ乾燥ノ月トス蓋此兩岸ニ於ケル一年間ノ降雨ノ分配ハ他地方ニ
比スレハ最平等ナリ

霧

霧ハ朝鮮ノ西岸ニ於テハ三月至七月ノ間ニ多ク南岸ニ於テハ四月至八月ノ
間ニ多シ又北東海岸ニ於テハ全夏月中最多ク且冬ノ初期及末期ニモ亦間、
起ルコトアリ

西岸ノ北部ニ於テハ十一月至三月ノ間降雪アリ南岸ニハ降雪甚稀ナリ又北
東海岸ニ於テハ九月至三月ノ間降雪アリ

風

朝鮮西岸

一月及二月中ハ北東至北西間ノ偏北風流行シ且南西、北西及北ヨリ颶風起
ル○三月ハ北西風較少クシテ偏北東及偏南西風多ク又屢、無風アリ○四月
ニ於テハ偏南、偏北東及偏北西風流行シ又無風アリ○五月至八月迄ハ南至
偏南西ノ風流行シ且無風多シ然レトモ時アリテ晴雨計ノ下降ト共ニ疾強ノ
偏北風來ル○九月ヨリ年末マテハ偏北西風流行シ間、無風アリ而シテ十二
月ニハ偏北東風モ亦流行ス○十一月及十二月中ハ颶風最多シ

朝鮮南岸

朝鮮南岸ノ風ハ西岸ト略、同一ナリ然レトモ西岸ニ比スレハ夏月間偏南東
風著シク多シ

朝鮮海峽

一月ハ偏北西風流行シ時ニ偏北東風アリ二月ハ偏北西風ノミ流行シ三月ハ

無風ノ日多クシテ折々偏西風及偏北東風ヲ交ユ
年ノ初期ニハ偏北西及偏北颯屢吹起ス

四月至六月マテハ偏北及偏北東風流行シ折々南西風及無風ヲ交ユ此三月間ハ風時アリテ北東ヨリ強吹ス然ルニ南西風ハ中和ニシテ晴天ヲ催フス
七月至九月マテハ變風アリ但海峽中央ニ於テハ偏北西風流行シ海岸ニ近ツケハ風力和キ且無風多次ニ及フ此三月間ハ暴風雷雨屢起リ且折々強疾ノ偏北風アリ○十月至十二月マテハ疾強ナル偏北風(北西至北東ノ間)流行シ時トシテ颯風トナルコトアリ

日本海

日本海ニ於ケル風ハ夏期中ハ輕弱ナルヲ通例トス○一月至三月マテハ日本海ヲ通シテ偏北西風及偏北風流行ス○該海南部ノ西岸ニ於テハ間、南西風及無風アリ而シテ三月中ハ南西風最多シ又該海北部ノ西岸ニ於テハ三月ノ下旬ニ至レハ折々南東風アリテ其風向ハ一月及二月ヨリモ變ハルコト多シ

○該海南部ノ東岸ニ於テハ三月下旬時トシテ偏南風アリ北洲ノ西岸ニ於テハ三月中ハ絶エス偏北風アリ

年ノ初期及末期ニ於テハ偏北西颯屢起リテ一日乃至三日間連吹ス其豫知スヘキ兆甚少ナシト雖通例猛濤ヲ以テ其前驅トス

颯ノ起ルヤ先ツ輕弱ノ偏北東風吹キ晴雨計高升シ次テ微雪降り風向南東方ニ變ス夫ヨリ晴雨計急ニ下降シ風向南以西ニ變シ雪大ニ降ル而シテ颯風南西ヨリ吹き來リテ非常ノ暴雪風トナル○時トシテハ偏南西風吹キ續クコトアレトモ突然強颯トナリテ北西ニ變シ而シテ颯ハ依然北西ト南西トノ間ヲ連吹シ遂ニ晴雨計ノ上升ト共ニ風ハ北以東ニ變シテ少時ノ晴天ヲ催フス○日本海ノ東岸ニ於テハ此颯風ノ爲メニ高浪ヲ起ス

四月ハ變風ノ月ナレトモ日本海ノ西岸ニ於テハ北東及南東間ノ風ト無風トヲ最多シトス又該海ノ東岸殊ニ北部ニ於テハ西方ヨリノ風最多次ナリ
五月至九月マテハ南方ヨリノ風常ニ流行ス○西岸南部ニ於テハ無風多ク而

シテ七月下旬マテハ南東風、八月中ハ偏北東風及九月中ハ偏西風アリ○西岸ノ中央ヨリ北方ハ偏南東風此五ヶ月間ヲ通フシテ流行シ且屢無風アリ但五月ト九月ニハ折々南西風及北西風アリ

東岸即チ日本海岸ニ於テハ偏南風及南西風流行ス然レトモ晴天ノ時ハ海陸兩風アリ而シテ間偏北風ノ起ルコトアリ

北洲海岸邊ニテハ晩夏マテ偏南東風流行シ又屢無風アリ○十月至十二月マテハ日本海ヲ通フシテ偏北西風流行ス然レトモ十月ハ十一、十二ノ兩月ヨリモ晴天ノ日多シ○偏南風ハ東岸ニ於テハ長ク吹キ現ニ日本海岸ニ於テハ十月中南方ヨリノ颪ニ遭ヒタルコトアリ○要スルニ日本海ハ風候及天氣ノ點ヨリ論スルトキハ冬月中ハ東岸ヨリモ西岸ノ方遙ニ勝レリトス

日本海流即黑潮

黑潮ノ一支ハ大隅海峽ノ西方ニ於テ幹流ヲ離レ九州西岸ニ沿フテ北流シ次テ北東ニ轉シテ朝鮮海峽ニ入ル○本洲及北洲ノ西岸並ニ津輕海峽、宗谷海峽ニ於テハ一年中常ニ此海流アレトモ朝鮮ノ東岸ニ於テハ夏期ニアラサレハ此海流ヲ見ルコトナク浦鹽斯德以北ハ殊ニ然リトス○日本海ノ中央ニ於テハ海流ノ方向及速力ハ大ニ風ニ關係ス○夏月ハ微弱ノ偏北海流アレトモ反對風起ルトキハ間其跡ヲ絶ツコトアリ又冬ニ於テハ海流時トシテ一時間一節ノ割合ヲ以テ下風ニ走ルコトアリ○九州南岸ノ西方ニ於テハ流力緩ニシテ且大ニ風ニ左右セラレ其速力一時間一節以內ニ及フコト稀ナリ然レトモ朝鮮海峽ニ近ツケハ其速力増加ス而シテ夏月中該西水道ニ於テハ其速力時ニ三節ニ達スルコトアリ○其平均速力ハ西水道ニ於テハ約一節半、東水道ニ於テハ一節ナリ而シテ其方向ハ東水道ノ方一層偏北ニ向フ○日本海ノ東岸ニ沿フテハ海流ハ海岸ノ方向ニ從フテ潮流ノ直ニ外側ヲ流ル然レトモ強風ノ助アルニアラサレハ津輕海峽ニ近ツクマテハ其速力一節ニ超ヘサルカ如シ津輕海峽ニ於テハ平均三節ノ速力ヲ以テ流通シ南西颪アルトキハ其速力ノ二倍ニ達スト云フ

津輕海峽ヨリ北方ハ約半節ノ速力ヲ以テ北洲西岸ニ沿ヒ宗谷海峽ヲ經テ太平洋ニ流出ス而シテ其宗谷海峽ヲ流通スル速力ハ平均二節ナレトモ潮流ニ由テ増減アリ

偏北海流カ日本海ノ西岸ニ沿フテ流ル、時ニハ浦鹽斯德マテハ約一節ノ速力ヲ保チ該港以北ハ半節ノ速力トナル○朝鮮灣ニ於テハ海流ナシ

日本海ノ西岸ニ於テハ屢々南方ニ向フ所ノ弱海流アルヲ驗セリ此海流ハ夏ヨリモ冬ノ方強シ而シテ甚不規則ナルカ如シ

朝鮮南岸及西岸

朝鮮ノ南西兩岸ヲ連絡セル東海及黃海ノ海流ハ潮流ノ感動區外ニアルヲ以テ微弱ニシテ專ラ風ニ左右セラル、カ如シ然レトモ夏期中殊ニ八月ハ偏北ニ向フテ流ル、ノ傾キアリ

潮

潮浪ハ東方ヨリ日本ニ近ツキ而シテ其浪頂ハ朔望日ノ三時ト四時ノ間ニ堪

察加ノ東岸ニ達シ四時及五時ノ間ニ北洲東岸ニ達シ五時六時ノ間ニ本洲東岸ニ達シ七時三十分乃至八時三十分ニ九州西岸ニ達シ夫ヨリ徐々ニ北方ニ進ミテ約十時三十分ニ朝鮮ノ南西岸ニ達シ夫ヨリ六時ヲ經テ即チ堪察加東岸ニ達セシ後十五時間ニ朝鮮西岸ノ北部タル月乃島ニ達ス

又此潮流ハ相異リタル時ヲ以テ朝鮮海峽、津輕海峽及宗谷海峽ヲ經テ日本海ニ入り極メテ複雑ナル潮流ヲ惹起ス然レトモ是等各潮流ノ影響ニ關シ未タ充分ノ報道ニ接セス

日本海ノ西岸ニ於テハ高潮ノ時刻不規則ナリ然レトモ日本ノ東岸ヨリ九時乃至十二時間後ル、ヲ常トス又該海ノ東岸ニ於テハ七時乃至十時間後ル、ヲ常トス然レトモ該海ノ南部ニ於テハ高潮較早シ

大潮升ハ朝鮮南岸ノ叢島ニ於テハ九呎乃至十一呎、月乃島ニ至テ十四呎ニ増加シ漢江口ニ至テ三十呎餘ニ達ス

日本海ニ於テハ兩岸ノ潮升ハ概子一呎乃至三呎ニ過キス

日潮不等

ビュルナルインコルチ

日本及朝鮮ノ海岸ニハ日潮不等アリ○從來ノ經驗ニ據レハ日本海岸ニ於テ獨リ低潮ノ高サニ多少ノ日潮不等ノ影響ヲ受クルモ朝鮮海岸ニ於テハ高低兩潮共ニ均シク其影響ヲ受ク

潮流

漲潮流ハ九州ノ西岸邊及朝鮮海峽ニ於テハ北方ニ流レ朝鮮叢島間ニ於テハ西及北西ニ流レ而シテ朝鮮西岸ニ沿フテハ北方ニ流ル○日本海ニ於テハ潮流弱クシテ且不規則ナリ

第二編

朝鮮西岸

自鴨綠江口至大黑山群島

磁針偏差 明治三十年 四度三〇分西乃至三度三〇分西

朝鮮西岸

海圖第一六號第二二號第九五號第二二七號ヲ見

朝鮮西岸ハ清韓ノ國界ナル鴨綠江以南ノ沿岸ヲ總稱シ平安、黃海、京畿、忠清ノ四道及全羅道ノ西岸ヲ包括ス其平安道ノ沿岸ハ鴨綠江ト大同江口トノ間ニ一大灣ヲ成シ黃海道大半島ノ西端ハ最突出シテ鴨綠江口ト南北ニ相對シ該道ヨリ京畿、忠清、全羅三道ノ沿岸ハ南走シテ屈曲多シ此全岸ニ大同江口、大東河口、漢江、淺水灣、木浦等ノ諸港灣アリ又離島間ニ多少ノ泊地アリ

鴨綠江

國中最長ノ江ニシテ清國トノ境界ナリ○此江ハ源ヲ第四〇度ノ緯圈中ニ發シ偏北ニ流ル、コト約八十里ニシテ西ニ折レ諸支線ヲ收メ黃海ニ入ル江口ニ三角洲アリテ二口ニ分カル該洲ハ融雪ノ間ハ全ク水面下ニ没ス大支那形

船ハ此江ノ西方ニアル大姑山ニ於テ貨物ヲ積卸ス其六噸以下ノ船ハ江口ヨリ上流十五里即チ義州府ニ至ル迄派航スルヲ得而シテ義州府ノ對岸ニ支那ノ安東縣市アリ○舟運ハ江口ヨリ上流五十里ナル昌城邑チヤンシヤンニ至テ止ム此處ハ即チ第一急湍ノアル所ナリ○此江ハ專ラ木材運搬ノ爲メ支那人ノ一手ニ利用セラル○義州府ハ清韓往復ノ大路ニ當リ人參輸出ノ集散所タリ此他支那トノ貿易品ハ皮、紙、木綿、海參及毛皮トス

鴨綠江ヨリ東方ノ海岸ハ大同江口ニ至ルマテ東ニ彎入シ近海數多ノ島嶼碁布シ又數淺堆アリテ是等ノ島嶼ヨリ陸方ニ向ヒ長伸ス然レトモ未タ精測ヲ施サス故ニ此地ヲ航スルノ船舶ハ深ク注意セサルヘカラス

バイラデス淺灘

位置未詳ナレトモ大約大同江口ノ北西方廿五里ノ處ニアリテ頗危險ナリト云フ○此淺灘ノ限界ハ分明ナラス然レトモ聞ク處ニ據レハ大同江北側ノ淺堆及諸島ト連接スト云フ

大同江 海圖第一四九號第五九號ヲ見ヨ

大同江ハ平壤、載寧ノ二川ヲ合セテ海ニ入ル所ノ一大江ニシテ北岸ヲ平安道トシ南岸ヲ黃海道トス平安道貴林串ト黃海道ホンバグ角トヲ以テ江口ヲナス其間ハ廣漠トシテ二三ノ島嶼アルヲ見ルノミ其外部中央ニアルヲ德島トシホンバグ角ニ近キヲ席島及椒島トシ又内口ニ十數ノ島嶼散在ス其漠然タル處ハ淺沙灘ヲ以テ充滿シ僅ニ狹隘ナルニ水道ヲ存スルノミ

該江ハ海水常ニ赤泥色ヲ帶ヒ口外附近モ亦同シ是レ其沿海ノ地ニ黃海道ノ名アル所以ナリ

大同江地方ハ暑短ク寒長クシテ暑中ハ我カ南部諸國ノ如ク熱シ又冬季ハ嚴寒ヲ極メ零度以下ニ降ルコト多シ又江水ハ十二月頃ヨリ三月頃迄常ニ氷結ス而シテ鐵島ノ上流及諸彎曲ノ奥處ハ結氷期稍長シ然レトモ冬季ハ雨少ク雪モ亦深ク堆積セスト云フ

供給品

麥、大豆、粟、雞、雞卵、牛、豚、牡蠣ノ類アリト雖三和、豊川等ニ於テ市場ノ立ツ時ニ非サレハ大量ヲ購フヲ得ス魚類野菜類ハ土民ノ自家用ニ過キス

椒島

大同江口南西方ノ大島ニシテ矮樹雜艸茂生シ其最高頂ハ一、一四一呎○島ノ南側ニ於ル小灣内ニ二村アリ此灣ハ支那形船ノ碇泊場ニシテ低潮ニ干出ス○各村落ニハ良水アリト雖其量僅少ナリ蘇沙村ニアルモノ量稍多シ○椒島東角ノ北東ノ東六鏈ニ鳥糞岩アリ高サ七呎白色ヲ呈ス其東方三鏈ニ一礁アリ高潮ニ没ス此礁ト東角ノ間ハ水深不齊且激流アルヲ以テ小船ト雖通ス可カラス

沙堆

椒島北端ノ北方約五里ニアリ濶約三鏈其水深四尋ニシテ猶是ヨリモ淺處アラン○此堆ヨリ德島ノ頂點ハ北東ノ東、黑岩中央ハ南東ノ東、東ニ當リ又北島東端ト其南方ノ尖岩ノ東端トヲ一線ニ見テ北島東端ヲ距ルコト四里四鏈ナリトス

冷井埼

此埼ハ椒島水道ヲ隔テ、椒島ト約東西ニ相對ス○埼ノ西約二鏈ニ二小嶼アリ共ニ圓形ニシテ童禿ナリ其西嶼ノ高サ四十五呎此二嶼ノ西方五鏈以内ニ散點セル岩石アリテ大概大高潮ニ隱没ス

磐城礁韓名完嶼

此礁ハ椒島水道ノ約中央ニ當リ椒島東角ノ北東ノ東三里ニ位ス礁上水深二尋軍艦磐城ノ發見ニ係ル故ニ此名アリ○磐城礁ノ東面ニ當ル冷井埼ヨリ北西方及西方ニ向ヒ一里餘ノ間ニ淺灘及岩石擴延ス其最外岩ハ何レモ高潮ニ没ス○又磐城礁ノ西方約一里餘ノ處ニ南北ニ長キ沙堆アリ内洲ト曰フ黑岩ト席島北角ヲ北々東一線ニ視テ進メハ磐城礁ト内洲トノ約中間ヲ通過ス

ホンバグ角

二十
椒島水道ノ東側中最西方ニ斗出セル角ニシテ高サ二〇〇呎該角ニ近ク一岩アリ黒岩ト曰フ高サ十五呎ニシテ其色深黒著明ナリ○此斗出角ノ起點ニ一村アリ許沙浦ト曰フ此ニ一井泉アリ水質稍善良ニシテ其量多シ

席島

ホンバグ角ノ北方約二里ニアリテ大同江本水道ノ南側ニ位ス其最高頂ハ四二八呎全島一二ノ松林ヲ除ク外矮樹雜草叢生ス○該島ノ東岸ハ其東方約四里半ノ處ニ斗出セル岩角ト淺水地ヲ以テ連亘シ本水道ノ南側ヲ成ス西岸ハ水較深シト雖其北角ヨリ南西ノ西殆ト一里半ノ處ニ飛洲ト稱スル一二尋ノ點灘アリ○席島ノ北方及北東方ナル本水道ノ北側ハ東西ニ長キ一連ノ淺灘アリテ其東端ニ上吹螺下吹螺ノ二嶼アリ而シテ此淺灘ノ北方ニモ亦一深水道アリ

該北角ノ左ニ接シテ平頂ノ姉妹島アリ入江航路ノ南側ニ當ル

席島錨地

席島ノ南端ヲ西ニ望ミ水深四五尋ノ所ヲ可トス然レトモ此地ハ潮ノ漲落急ニシテ且錨抓善良ナラス注意スヘシ

徳島

此島ハ席島北角ヨリ北西四里三鏈ニアリテ大同江口ヲ成ス其高サ二六七呎海中ニ孤立シタル一小嶼ニシテ雜草葛蘿之ヲ掩ヒ目標ニ便ナリ

吹螺島

徳島ノ東方ニアリテ平低ノ二嶼ト二三ノ小岩ヨリ成ル二嶼共ニ高サ八十呎ニシテ住民アリ

地里島

吹螺島ト避島トノ中間ニアル枕形ノ一岩ニシテ高サ二十五呎航路ノ目標トナル此諸島間ハ淺灘又ハ海底不平ニシテ航路ニ適セス

避島

地理島ノ南東ニ東約二里ニアリ本水道ノ北側ニ横タハリ其高サ一八八呎ニ

シテ漁隱洞錨地ノ西側ヲ成ス

廣梁灣

避島ノ對面即チ江ノ北側ニアリ三四里深入スルモ奥處ハ皆露出ス灣口狹隘ニシテ其中央前後ニ一條ノ水道ヲ通ス其狹部ハ水深二三尋ニシテ船艇ヲ泊スルニ足ル此狹部西側ノ内ニ廣梁鎮カンヤンチンアリ僉使之ニ居ル戸數僅ニ四十粟ヲ常食トス飲水ハ少量ナルモ其質善良ナリ

コイス角

此角ハ避島ト南北ニ相對シ其距離三鏈之ヲ避島水道トス其水深十尋乃至十三四尋

此角ト其西方ノ岩角(席島トコイス角ノ間ニ突出スル著角)トノ間ハ内部ヘ彎入スルコト二里灣ノ内部ハ過半低潮ニ干出スル泥盤ニシテ處々ニ漁柵アリ

笠峯角

コイス角ノ東方四里ニアル著角ニシテ其角上ノ山ヲ笠峯ト稱ス高サ三二〇呎其内方約一里半ニ烽火山アリ高サ一、〇六五呎遠ク海上ヨリ望見シ得ヘシ

漁隱洞

コイス角ト笠峯ノ間ニアリ灣頭沙濱ノ處ニ漁隱洞ノ村落アリ人口約百四五十餘粟野菜ノ類ヲ産ス〇此村ノ東方砧峯チンボンノ西麓ニ溪流アリ其質善良ナレトモ多量ヲ得ル能ハス若シ溜桶ヲ設置セハ多量ノ供給ヲ得ン

錨地

漁隱洞ノ前面ニ於テ避島ノ南端ヨリ德島ノ北端ヲ開視スル一線以内ハ較潮流ヲ避ケ水深底質佳良ニシテ安穩ノ錨地トス

兄弟島

笠峯角ノ東方一里ニアル二小嶼ナリ其以南ハ低潮ニ露出スル泥盤ナリ一樹角

此角ハ兄弟島ト南北ニ對シタル突起角ニシテ角上一大樹アリ以テ目標トス
ヘシ

鎮南浦

一樹角ノ東方約五里半ニシテ一半島ノ南東側ニアリ而シテ漁隱洞ト鐵島ノ
殆ト中間ニ當リ前者ヲ距ル十里後者ヲ距ル十二里ナリ此處ハ甌南浦又ハ南
浦トモ稱ス此浦ハ小灣ニシテ低潮ニハ全部干出ス濱ニ沿ヒ村落アリ戸數約
百二十餘

此浦ハ明治三十年開港場トナリシモ日尙淺ク未タ記スニ足ルヘキモノナシ
然レトモ日清戰役ノ結果土民ハ大ニ日本の感化ニ浸染スト云フ明治三十
一年七月ニ於テ日本居留民人口ハ八十三人

此浦ハ大同江ノ左岸ニアリテ此處船ヲ通スヘキ河幅約一里ニシテ此岸側ハ
反對側ニ比スレハ張落兩流共ニ稍緩ナリト云フ

現今主要ノ物産ハ穀類ニシテ日用品ハ自家用ニ過キスト云フ

飲料水ハ新居留地豫定線ヨリ一二丁外ニ二三ノ泉水アリ其水質善良ニシテ
暫時ニ數十噸ノ量ヲ得ル難カラヌ木浦トハ雲壤ノ差アリ

鎮南浦ヨリ上流鐵島ニ至ル約十二里ノ間ハ沙灘兩側ヨリ擴延シ江幅ヲ一里
ニ減縮シ可航水道ノ幅ハ五鏈ニ過キサレ所アリ○其兩側ニ數灣アレトモ盡
ク低潮ニ干出ス

鐵島

鐵島ハ平壤、載寧ニ江ノ大同江ニ合流スル三角點ニ位ス

錨地 海圖第一五一號ヲ見

鐵島附近ハ潮流甚猛烈ナルヲ以テ錨地ヲ得ルニ困難ナリ唯鐵島ノ西方約一
ノ里江ノ左岸ニ於テ外岩浦村落ノ前面附近水深約二尋ノ處ハ潮流稍緩ナル
ヲ以テ錨地トスルヲ得ヘシ然レトモ雙錨ヲ用井サレ可カラヌ

載寧江

南方ヨリ來リ鐵島ノ南側ヨリ大同江ニ合スル大河ニシテ端舟ハ鐵島ヨリ上

流三十里餘泝ルヲ得ヘシ然レトモ一般ニ水淺クシテ重要ノモノニ非ラス

平壤江

平壤江ハ韓國第一ノ可航河ニシテ源ヲ朝鮮東側ノ諸山ヨリ發シ其各大支ハ平壤府ノ上流短距離ノ地ニ於テ之ヲ集シ夫ヨリ下リテ鐵島ニ至リ載寧江ト合スル所ヨリ大同江ノ名ヲ取ル○平壤府ハ鐵島ノ上流約三十五里ニアリ朝鮮ノ舊都トシテ今ハ第二ノ都會トナリ其人口三萬餘乃チ平安、黃海、江原諸道商業ノ中心ニシテ其貨物ノ集散此地ヲ經ルモノ多シ○平壤ヨリ下流約十五里ニアル保山マテハ卑低ノ沙嶼充滿シ夏期河水漲溢スルトキハ皆殆ト水中ニ没ス且是等沙嶼間ノ水道ハ春期ハ融氷ノ爲メニ磊石沈澱シ夏時ハ出水ノ爲メ島岸崩壞スルヨリシテ時々其水深ヲ變更ス○保山ヨリ鐵島マテハ江ノ兩側山多ク間平野アリ而シテ江中ニハ淺灘處々ニ散在スト雖航行ハ概シテ困難ナキカ如シ

可航水深

吃水約十呎乃至十二呎ノ船舶ハ低潮時ニ於テ保山マテ泝ルヲ得ヘシ途上通過スヘキ最少水深ハ鐵島ノ上流約十一里ニアル一門洲上ノ二尋半ノミ○高潮ノ時ハ吃水約十呎ノ船ハ保山ノ上流七里石湖亭ニ達スルヲ得ヘシ○石湖亭ヨリ平壤マテハ高潮ノ時ノミ吃水八呎ノ船ヲ行リ得ベシ

明治三十一年八月軍艦摩耶ハ一週間保山錨地ニ滯泊ノ際其航海長松村海軍大尉ノ實驗報告スル所ニ據レハ小海鴨山附近ヨリ東北東ニ溯ルコト四里許ニ保山村落アリ江北岸ニ於テ柳樹數株ト共ニ家屋顯著ナリ此間水路安全ニシテ小艦ノ通航ニ適ス保山ノ前面ハ水深適度底質泥土潮勢甚強カラズ頗良好ノ泊地トス又是ヨリ上流水深漸ヲ以テ減シ平壤府ニ至ル約十五里餘艦ハ順潮ニ乘シ四時間ヲ以テ達スルヲ得ヘシ○摩耶ノ滯泊セシ錨地ノ南岸ニ小溪流アリ飲水ニ適セスト雖雜用等ニ便利ナリ然レトモ此地固ヨリ食料等ヲ得ルニ由ナシ

潮

保山ニ於テハ朔望高潮約十時三十分、大潮升二十呎半、小潮升十七呎半○石湖亭ニ於テハ大潮升約十五呎平壤ニ於テハ八呎乃至十呎○潮流ハ平壤ト保山トノ間ハ一里半乃至二里ノ速力ヲ以テ流レ保山ト鐵島トノ間ニ於テハ二里乃至二里半ノ速力ヲ以テ流ル○多雨季ニ於テハ漲潮ノ流勢ハ鐵島ノ上流

十里ノ處ニ及フコトアリ

針路法

南方或南西ヨリ大同江ニ赴カント欲スル船舶ハ白翎島ノ西方ヲ過キ而後小乳蘘角附近ノ大岩洞岩ヲ一里隔タリテ廻リ既ニ該岩ヲ南々東ニ望ムノ地ニ到ラハ針路ヲ北東_ノ東ニ轉シテ該岩ヲ船尾ノ方南西_ノ西ニ保チツ、進行シテ椒島ノ東角ヲ北々東ニ望ムノ處ニ到ラハ該東角ニ向ヒ五柳地埵ノ西方一里餘ノ處ヲ通過シ己ニシテ大同江口ノ南角タルホンバグ角ノ東南東三里ニ位スル兜山ノ頂(五九六呎)ト冷井埵トヲ一線(北東)ニ見ルノ處ニ到ラハ該山頂ニ向テ北東ニ進行シホンバグ角附近ノ黑岩(高十五呎)ト席島北角トヲ一線(北々東)ニ望ムニ到ラハ針路ヲ此方向ニ變シテ磐城礁ト内洲トノ中間ヲ通過シテホンバグ角ヲ距ル一里以内ニ達シ而後針路ヲ北々西ニ變シテ該角ノ西方半里ノ處ヲ通過シ次テ該角ヲ南々東以東ニ保チツ、進行シ己ニ席島北西角附近ニ位スル姉妹島ノ北端ヲ東北東ニ見ルノ處ニ到ラハ針路ヲ變

シテ姉妹島ノ北方約二鏈半ノ處ヲ過キ次テ直ニ該島ヲ船尾(西_ノ南)ニ地里島(高二十五呎)ヲ船首ニ保チテ避島南方ノコイス角ヲ南東_ノ東ニ望ムノ處マテ航進スヘシ○其時コイス角ヲ南東_ノ東ニ保チテ相距一里ノ處マテ進行シ而後該角ト避島ノ間ナル狹水道ニ向フヘシ○己ニ此狹水道ヲ通過セハ針路ヲ東_ノ北ニ轉シテ北岸一樹角ノ南半里ノ處ヲ過キ而後江ノ北側ニ於ケル諸斗出角ヨリ約二鏈半ヲ隔テ、鐵島錨地マテ進航スヘシ
西方ヨリ椒島水道ヲ經テ大同江ニ赴カント欲セハ北島ト西島トノ一線ニテ西島ヲ距ル約二里ノ地ニ到リ針路ヲ徐々ニ右折シテ五柳地埵ノ南西端ヲ南々東ニ保チテ進行セハ椒島南方ノ諸淺灘ヲ通過スルヲ得ヘシ○己ニ兜山ヲ北東_ノ東ニ見ルノ地ニ到ラハ針路ヲ東方ニ變シテ該山ヲ北東ニ見ルノ處マテ進行シ而後前記法程ノ如ク航進スヘシ
又椒島北西方ヨリ大同江ニ入ラント欲スルノ船舶ハ該島ノ西ニアル西島附近ニ到ラハ北東_ノ東_ノ東ノ針路ヲ以テ西島及北島ニ沿ヒ相距ル約一里ノ處

ヲ進行シ北島ヲ過クルニ至ラハ宜ク下洲ノ南西端ニ注意シ且中洲ト下洲トノ間ノ水道ヲ航スル爲メ船尾ニ當リテ帆掛岩埼(椒島北西角)ト北島東端トヲ相重テ之ヲ南西ニ保チテ進ミ夫ヨリ直ニ姉妹島ヲ指シテ航進シ該島ノ北方約二鏈半ノ處ヲ過キ而後前法ノ如ク進ムヘシ然レトモ椒島北西方ノ諸淺灘ハ其廣狹限界明ラカナラサルヲ以テ此航路ニ由リ入江スルモノハ最注意警戒センコトヲ要ス

潮及潮流

小乳蘆角ノ東方ナル月乃島ニ於テハ朔望高潮五時五十九分大潮升十三呎半小潮升九呎、席島ニ於テハ八時七分大潮升十八呎小潮升十二呎半、鐵島ニ於テハ九時二十三分大潮升二十一呎小潮升十五呎半○ホンバグ角附近ハ落潮流ハ大潮ノ時二節ノ速力ヲ以テ南方ニ流ル○席島ノ北側及西側ヲ過キテ落潮流ハ二節半ノ速力ヲ以テ西方及南方ニ流レ席島ノ北西角ニ近キ島ノ北方半里ノ處ニ於テハ漲潮流ハ二節半ノ速力ヲ以テ約北々東ニ流ル○避島南方ノ狹水道ニ於テハ漲潮流ノ速力二節半落潮流ノ速力一節ナリ○鐵島錨地ノ北方ハ大潮ニ於テ漲潮ハ三節、落潮ハ四節ノ速力ヲ以テ流ル又鐵島北東ノ狹路ニ於テハ速力五節及七節ナリ
大同江ニ於テハ漲落兩流共餘流アリテ高低潮ヨリ一時乃至一時半ヲ經タル後ニ非ヲサレハ變轉セス且其變轉ハ甚速ニシテ殆ト憩潮ヲ見ス

海岸

冷井埼ノ南側ハ一大灣ヲ成スト雖淺水ナリ夫ヨリ陸岸ハ南西方ニ走リテ五柳地埼ニ至ル○此埼ノ背後ハ巍然タル山峯屏列シ其高サ千三百乃至千五百呎ニ達ス○五柳地埼ハ埼端ニ一岩屹立シ認メ易シ夫ヨリ海岸尙南西ニ走リテ北緯三八度七分半ニ位スル小乳蘆角ニ至リ次テ急ニ東方ニ曲折ス○五柳地埼ト小乳蘆角トノ間ニ二淺水澳(古巖浦及夢金浦)アリ其近傍ハ地土低クシテ耕地多シ○此二澳ノ背後ニ高サ千乃至千二百呎ノ多樹山アリテ小乳蘆角ニ達ス○小乳蘆角附近ニ巨岩アリ大岩洞ト曰フ高サ一三五呎

離洲

五柳地埼ノ北西方ニ横ハリ南北ニ長シ其北端ハ椒島ノ南西端ヨリ南西ノ南
二里八鏈南端ハ五柳地埼ヨリ北西ノ西六里ニ位シ三鏈乃至七鏈ノ幅ヲ以テ
南北ニ伸延スルコト五里ニシテ其水深一尋乃至三尋アリ

長洲

五柳地埼ノ西方五里ニアリ其北方ニ位スル離洲ト南方ニ位スル小乳蘘出ト
共ニ南北ニ伸延シ大ニ航路ヲ阻攔ス其北端ハ五柳地埼ヨリ北西ノ西三
里ニ位シ夫ヨリ約五鏈ノ幅ヲ以テ南方ヘ伸延シ終ニ小乳蘘出ニ連接ス○洲
上水深ハ一尋半乃至三尋

小乳蘘出

小乳蘘角ヨリ北東ノ北七里ノ處ヨリ起リ北方ニ擴延シテ長洲ト連接シ其水
深二尋或三尋ナリ又南方小乳蘘角ニ向ヒ一里半ノ間ハ三尋乃至五尋以下ノ
淺水擴延ス

長洲ト五柳地埼トノ間ニ於テハ小乳蘘角ヲ南西ニ保ツノ一線中ハ水深クシ
テ險處ナシ

月乃島

小乳蘘角ノ南東ノ東約九里、距岸約二里、カチンメギヨ江ヲ距ル南西約五里
ニアリ樹木ナク雜草茂生ス島中人家四五戸アリ南東ヨリ此島ヲ望ムトキハ
左端高ク右方低クシテ其最高處二〇一呎ナリ

磬洲

其西端ハ月乃島ノ東方約一里半ニアリテ東方ヘ一里三鏈擴延シ其幅約三鏈
ニシテ其水深一尋乃至三尋

十二已洲

月乃島ノ西北西八里ノ處マテ數個ニ分レテ擴延スル淺堆ニシテ其水深二
尋乃至三尋其西端ハ小乳蘘角ノ南方一里ノ處ニアリ
磬洲ヨリ月乃島ヲ經テ十二已洲ニ至ル一條ノ長堆中ニハ各處ニ四五尋ノ航

門アルモ未タ航通ヲ試ミタルモノアラス而シテ其南方大約三里内外ノ處ニモ海圖ニ記載ナキ淺堆アルヲ以テ船舶ハ最モ警戒ヲ加フヘキ海區ナリ此一條ノ長堆ト北方陸岸トノ間ハ日清戰役ノ時數十ノ艦船集合碇泊セシ所ナリ

カチンメギヨ江

小乳蠶角ヨリ東方七里半ニアル五叉鎮ニ至ルマテノ海岸ハ稍險崖ニシテ山脉亦險シク樹木茂生ス其最高キモノハ一、二五七呎ナリ五叉鎮ハ一村落ニシテ村役場ノ如キモノアリ此地ヨリ海岸又東方ニ走ルコト約三里半ニシテカチンメギヨ江ニ至ル此江八月乃島ヨリ北東約五里ニアリ其兩側ハ總テ礫濱ナリ

大東灣

海圖第五九號第一二七號ヲ見ヨ

小乳蠶角ヨリ海岸東方ニ走ル十三里ニシテ一大灣ヲ成ス之ヲ大東灣トス此灣ハ過半未測ニ屬スルヲ以テ此ニ入ル者ハ至當ノ警戒ヲ怠ル可カラズ○大

東河ハ此灣ノ北東隅ニ注ク其上流ハ水深シト雖河口ハ淺洲多クシテ大船ヲ通セス吃水三呎ノ船ハ牧洞ヨリ約十里ノ處マテ浜ルヲ得ルモ高潮ノ時ニ非サレハ夫ヨリ上流ニ浜ルコト能ハスト云フ○河口ノ濱岸ハ岩礁或沙地ニシテ低潮ノ時ハ端舟ノ着岸甚困難ナリ○土人ノ言ニ據レハ此河ハ毎年一月二月九月十月ノ四月ハ西風最烈ク且寒氣甚強ク九月ヨリ三月マテハ堅氷結合シ人馬氷上ヲ行クト云フ

牛島

大東灣ノ北角ニシテ月乃島ヨリ東北五里ニアル小島ナリ人家約七八戸島内畑アリ蕎麥、粟等ヲ作ルト云フ又井泉アレトモ「アンモニア」多クシテ飲料ニ適セス

牧洞灣

牛島ノ東側ニアル開灣ニシテ其水深四尋乃至五尋ノ處ハ錨地ニ適ス而シテ北風ヲ避ケ得ヘシ○灣濱ハ一帶白沙ニシテ遠望認メ易シ又良好ノ井水アリ

錨地

軍艦磔城管テ大東灣ノ南岸海圖上村落ト記載セル地ニ接セル小離島ノ北西約一里乃至一里半水深四尋乃至三尋半底質軟泥ノ處ニ錨泊シ錨抓キ善キモ潮流急ナルヲ驗セリ又二百十日ノ大風ニ遭遇セシ時此ニ碇泊シテ難ヲ避ケ得タリト云フ

前記小離島ト村落ノ間ハ端舟ヲ通スヘキ狹水道ヲ成ス又小離島ノ南西方約一里ノ處ニアル陸頭ヨリ北西方ヘ殆ト一里ノ間斗出スル礁脉アリ低潮ニ干出ス又小離島ノ北東約五鏈ノ處ニモ一礁アリ小低潮ニ干出ス又軍艦島海ハ大青島北端小山頂ヲ西南西ニ牛島頂ヲ北西ニ望ムノ地ニ投錨シタルニ水深四尋ニシテ潮流強カラサルヲ驗セリ又小離島ヨリ西方前記干出礁トノ間ハ水深三尋半乃至四尋ニシテ小船ノ錨地ニ適ス

淡水

海圖ニ水門ト記載セル處ヨリ北方約一里海岸ヨリ入ル約半鏈ニ四坪内外ノ小池アリ清水常ニ湧出ス○此錨地近傍ニ於テ網ヲ曳ケハ數多ノ魚類ヲ獲ヘシ

クリン島

大東灣ノ南角ニシテ高サ三八〇呎一岩陂ニ由リ陸岸ニ連接ス

激潮岩

クリン島ノ北々西^ニ西^ニ里ニアリ高サ約十五呎其四周相距ル半里ノ間ハ水淺シ○又クリン島ノ南西四里半ニ水深二尋ノ一淺灘アリ而シテ其兩間ハ深水道ナリ

潮

大東灣ノ北角タル牛島ニ於テハ朔望高潮六時三十分潮升約十三呎ニシテ大畧落潮ハ東方ニ流レ漲潮ハ西方ニ流ル然レトモ漲落トモニ其速力方向ハ不規則ナリ

針路法

西方ヨリ大東灣ニ入ルモノハ小乳蠶角ヨリ北岸ニ沿ヒ之ト月乃島トノ間ヲ通過スルヲ最モ安全トス

サー、ゼームス、ホール群島

大中小三座ノ島ヨリ成ルモノニシテ小乳蠶角ノ南約十里乃至二十二里ノ間ニ位ス此島ニ芝罘其他支那北部ヨリ年々數多ノ支那船來リテ漁業ヲ營ム島内人口稀疎ニシテ皆貧困ナリ

白翎島

サー、ゼームス、ホール群島中ノ最大島ニシテ北方ニ位ス高サ約六三三呎東西長サ約六里幅四里トス○北西角ハ懸崖直立高サ三〇〇呎ニ達ス此角附近ニ離岩アリ指岩ト曰フ高サ一八三呎ニシテ針形ヲ成ス

此島ノ北西側ニ沿ヒテハ距濱一鏈ノ處ニ數顆ノ分立岩アリト雖其西側ハ懸崖ニシテ附近岩石鈔シ○南岸及東岸ハ沙地多ク又彎曲及岩角多シ此島ノ岸後ニアル小山ハ何レモ平滑巔ニシテ雜草繁茂シ南東方ヨリ近ツク時ハ容易

ニ識別スルヲ得ヘシ

此島ノ東崖ヨリ南ニ東ニ五里ノ處ニ深サ一尋半ヨリ三尋ニ至ルノ淺水アリテ狹長ナル舌形ヲ爲ス

中央岩

白翎島ト大青島トノ中央ニアル顯著ノ双岩ニシテ高サ七十呎水深不規則ナル一堆アリテ此岩ヨリ西ニ北ニ向ヒ二里半擴延ス○其他此岩ト白翎島トノ間ハ數岩アリ又此岩ノ南半里ニ低潮洗岩アリ

大青島

白翎島ノ南四里ニ位シ高サ一、一一九呎ノ著峯アリ西方ヨリ之ヲ望メハ圓錐形ヲ呈ス○海岸ハ一般ニ險崖ナレトモ北方側ハ處々ニ巨大ナル白沙地點布ス

淺灘

大青島ヨリ北西方ニ向ヒ約三里半擴延スル一淺灘アリ處々干出ス

錨地

大青島ノ東面ニアル一小村ベチンホ附近ニ礫濱ノ一灣アリ其水深六尋乃至八尋底質泥沙ノ處即チ灣ノ東角ヲ北ノ東ニ村ノ中心ヲ南西ノ西ニ望ムノ地ヲ錨地トス○此錨地ハ南々西ヨリ西ヲ經テ北ノ東ニ至ルノ間ヲ保障シ又小青島ニ由テ南方ヨリ來ルノ強浪ヲ防ク

パーレン島

大青島ノ南西角ヲ距ル西約一里ニアル岩嶼ニシテ高サ一四六呎○此嶼ノ北二鏈半ノ處ニ一岩アリ高サ二十四呎

小青島

大青島ノ南東約二里ニアリ高サ五七五呎其南西角附近ニ高サ九呎乃至十呎ノ一岩脉アリテ南ノ西ノ方向ニ約半里擴延ス又島ノ南東角ハ其前面ニ白色ノ險崖アルヲ以テ顯著ナリ○此角ノ東北東約二鏈ノ處ニ圓錐形ノ一岩アリ又島ノ北東端ヨリ三分一里ノ處ニ高サ六呎ノ一岩アリ

小青島ノ東南東約二里ノ處ニ水深三尋乃至四尋ノ一淺灘アリ

小青島ノ北西角ヨリ北ノ東一里ニ一ノ五尋點灘アリ未タ詳密ノ檢測ヲ經ス船舶ハ宜ク之ヲ避クヘシ

錨地

小青島ノ南側ニ村落ノアル處ニ一灣アリ其水深六尋ノ處ニ錨地ヲ得ヘシ此灣ハ西ヨリ北ヲ經テ東ノ北ニ至ル間ハ避泊ニ適スルモ南方ハ全ク露開ス

潮

此地ノ近傍ニ於ケル潮流ノ一般方向ハ海岸ニ平行シ漲潮流ハ北方ニ流レ落潮流ハ南方ニ流ル又小青島ト大青島トノ間ノ水道ニ於テハ漲潮流ハ北東ニ向ヒ落潮流ハ南西ニ向フ

大青島ト白翎島トノ間ニ於テハ約二節ノ速力ヲ以テ漲潮流ハ北西方ニ落潮流ハ南東方ニ流ル○此地ノ朔望高潮ハ約六時三十分トス

海岸

大東灣口ノ南角ナルクリン島ヨリ海岸ハ約二十里ノ間南東方ニ曲走シ一大
浅水灣ヲ成シ灣ノ前面ハ島嶼淺灘横ハリ灣内漁柵多シ

ケルリン島ノ西方ニ位スル三岩ヨリ北方約七八鏈ノ處ニ於テ低潮ニ干出ス
ル岩礁アリトノ報告アリ

ケルリン島

クリン島ノ南々東五里半ニアリ一ノ低頸地ニヨリ相連接セル雙島ニシテ是
ト陸岸トノ間ハ濶サ二里ノ水道トナル○一淺灘アリ此島ノ北東角ヨリ北東
ニ向ヒ七鏈半擴延ス又同角ノ北西方一里乃至二里半ノ間ニ孤立淺灘アリ○
此水道全部ハ一様ノ變色水ナルヲ以テ波濤アル時ノ外ハ更ニ是等淺灘ヲ指
示スルモノナシ

三岩

ケルリン島ノ西方ニアル三顆ノ尖頭岩ニシテ其最高岩ハ高サ約四十呎

チャンリン島

ケルリン島ノ東方ニアリ海方ヨリ望ム時ハ陸岸ノ一部分ノ如ク見ユレトモ
實ハ豐饒ナル溪谷ニ由テ相連ナル二山ヨリ成ル○此島ハ廣濶ナル平淺灘ニ
圍マル其西方端ニ高サ一五〇呎ノ小嶼アリ○島側ハ總テ陡岸ニシテ唯北側
ニノミ好上陸所アリ○此島亦ケルリン島ノ如ク耕種セリ

鋸齒列岩

チャンリン島ノ南端ヨリ南々西ニ西五里ニアル一群ノ尖岩ニシテ長サ約一
里其最高部ノ高サ約一〇〇呎○此列岩中ノ北岩ヲ距ル北西方一里ニ孤立淺
灘ノ外端アリ此淺灘ハ六里半ノ間北西ニ擴延シケルリン島ノ西角ヲ距ル南
々西約二里ノ處ニ至テ盡キ灘上ノ最少水深一尋タリ故ニ船舶ハケルリン島
ト鋸齒列岩トノ間ヲ通過セサルヲ可トス

スニ島

鋸齒列岩ノ東方ニアル多山ノ長島ナリ○其南西角ヲベイリー圓崖ト稱ス其
高サ五九五呎ニシテ頗顯著ノ山嘴ナリ○此圓崖ノ西方約七鏈半ノ處ニ高サ

約十呎ノ列岩アリ

チャンバン、ウイ河

スニ島ノ兩側ニ此河ニ通スルノ水道アリ○該島ノ北西側即チ之トエルハ島ノ平灘トノ間ニアル水道ハ八尋乃至十六尋ノ水深アレトモ其口ノ狹キト潮流ノ強キトヲ以テ航通困難ナリ○スニ島南東側ノ水道ハルーバー港ト名ツク

チャンバン、ウイ河ト漢江トノ間ニハ蠶豆及米ノ貿易甚盛ナリ

潮

ケルリン島ニ於テハ朔望高潮五時二十七分、大潮升十四呎、小潮升八呎○潮流ハ海岸ノ方向ニ順テ流ル而シテ漲潮ハ北方及西方ニ落潮ハ南方及東方ニ流レ其大潮ノ速率ヲ三節トス

ルーバー港

此港ハ既ニ記載セシ如クチャンバン、ウイ河ノ南東口ニアリテスニ島ノ沿

濱礁其北西側ヲ成シ一陸角及夫ヨリ凸出スル一大礁其南東側ヲ成ス○此港ハ南及南西ノ風ヲ除クノ外各方ノ風ヲ遮屏シ内ニ長サ約四里幅半里ノ良錨地ヲ有ス而シテ南及南西ノ風アル時ト雖港口ノ大礁能ク海浪ヲ防ク

此港ニ入ラントスル時ハ港口東側ノ圓崖角ヲ距ル一里ノ處マテハ之ヲ東北東ニ望ミ許ス限リ水道ノ正中ヲ保チ行クヲ善シトス○右舷ノ礁ハ波浪ヲ翻跳ス而シテ水道ノ幅ハ三尋界線間ヲ通過スル部分ハ僅ニ半里ニ過キサレトモ該圓崖角ヲ過クレハ廣濶トナル

錨地

英艦「フライング、フィシ」ハスニ島ノ北東端ヨリ一里半ニアル村ノ對面水深八尋ノ處ニ投錨セリ

潮

朔望高潮四時四十分○大潮升十八呎、小潮升十三呎

コックー列岩

ベイリー圓崖ヨリ南々東々東四里半ノ處ニアル一簇岩ナリ其二岩ノ高サハ高潮面上八呎〇其最高岩ヲ距ル南々西一里ニ一顆ノ高潮洗岩アリ〇此列岩ノ四周ハ水深シ

コックー列岩ノ近傍ニ於テハ潮流ノ速力四節ナリト云フ

團樹角

ルーバー港ノ南方三里ニアリ一團樹ト佛龕トニ由テ顯著ナリ〇此角ノ東方ニ一潤灣アリ距濱一里ノ處マテ干出ス〇此灣ノ東角ニハ望樓アリ其以外ノ海岸ハ未タ精測ヲ施サス

延平列島

二坐ノ島ト其間ニ散在セル數多ノ小嶼岩石ヨリ成ル〇其北島ヲ大延平ト曰ヒ較大ニシテ平坦狀ヲ呈ス其西端附近ニ指岩ト唱フル一奇石アリ又其南西約二里ノ處ニ一小嶼アレトモ其位置未タ判然セス〇大延平島ト北方ノ陸岸トノ間ニハ未タ檢測ヲ經サル幾多ノ岩石アリ〇南島ヲ小延平島ト曰フ北

緯三七度三六分四五秒東經一二五度四二分四五秒(概位)ニ位ス其巔ハ高サ約七二〇呎ニシテ圓錐狀ヲ呈ス

此兩延平島ノ間ハ水深キカ如シ又小延平島ノ南二里及四里ニ洗岩アリト云フ

英艦「フライング、フィッシュ」ハ二日間小延平島ノ西方ニ碇泊セリ然レトモ天氣悪キカ爲メニ其近隣ヲ探測スルコト能ハス又漁夫ノ言ニ據レハ小延平島ノ北方ニ漢江ニ通スルノ航路アリト云フ

堆

小延平島ノ南西方ニ廣濶ナル一堆アリ多分漢江ヨリ流出セル沈澱物ヨリ成ルモノナラン其南方界ハ陡界ニシテ晴天ノ時ハ其限界判然認メ得ヘシ〇英艦「フライング、フィッシュ」ノ檢測セシ際ニハ小延平島ヲ距ル西南西二十八里即チ該堆ノ南西端ト見ユル處水深八尋該島ヲ距ル南々西十二里ノ處水深二尋半ニシテ右兩位置ノ間ハ水深ハ一般ニ五尋乃至七尋ニシテ處々ニ三尋及四

尋ノ地散點セリ而シテ此他ノ部分ハ干出シ唯高潮時ニ漁舟ヲ行リ得ルノミ
潮

小延平島ノ東十二里半ノ地ニ位スルランデー島ニ於テハ朔望高潮四時二十
分大潮升三十呎○ランデー島ノ北東方十五里ナル鎮山角ニ於テハ大潮升三
十四呎

漢江 海圖第一二七號ヲ見ヨ

源ヲ江原道ノ山脉中ニ發シ北西ニ向流シ漢城ノ南ヲ過キ江華島ニ至リ分レ
テ二派トナリ一ハ江華島ノ北岸ヲ過キ黃海道ノ南岸ニ沿フテ海ニ入り一ハ
江華島ノ東岸ト京畿道ノ西岸トノ間ヲ流レマリイフルチュニ一叢島及皇
子叢島ヲ經テ黃海ニ入ル又漢城ノ下流二十里ノ處ニ長端河ト稱スル支流ア
リ元來漢江ハ水路極メテ危險ニシテ河身時々變更シ暗礁ノ出沒定マリナシ
故ニ此江ニ派行セント欲スル者ハ周到ノ注意ヲ施サ、ル可カラズ

漢城ハ朝鮮ノ首府ニシテ人口約二十萬ト稱ス其位置江口ヲ距ル約五十里、

北緯三七度三五分東經一二七度〇分、江ノ右岸ニアリ此邊江ノ幅ハ一二三百
碼ニシテ夫ヨリ上流ハ淤泥沈澱シ門洲及平灘ヲ形成シテ屢、水道ノ位置ヲ
變移ス聞ク處ニ據レハ江中ノ各水道ハ春秋兩分潮後ニハ殊ニ其位置ヲ變シ
且各處ニ礁脉錯綜スト云フ

江岸ハ大概峻峻多樹ノ岩塊ヨリ成ルト雖水深ハ概子淤泥ノ堆積ヨリ成レル
低濱ニシテ島嶼其上ニ散布シ而シテ高潮ノ時ニ際スレハ全ク水中ニ隱沒ス
ル所モ亦少ナカラス然レトモ遠ク内地ニ入レハ高山重疊シテ河岸ヲ下瞰ス
江中ニハ小嶼散點シ耕地村落處々ニ隱見シ其風景實ニ畫ノ如キ處アリ冬期
漢城近傍ノ江水氷結シ春ニ至レハ碎ケテ巨大ノ氷塊トナリ江口ニ流レ來ル
○漢江ハ屢、出水ノ災ニ罹ルト雖速ニ退水スルヲ常トス

漢江口

喬桐トゲルトルード島(概位置北緯三七度四三分東經一二六度一〇分)トノ
間ニアリ○延平列島ノ南西方二十五里ノ處マテ擴延セル沙堆アリテ此江ニ

入ルノ水道ヲ阻攔ス○クロダ島ケルトルド島ノ南々西方約十四里ニアル高二二二呎ノ嶼對面ノ處ハ水道ノ水深六尋乃至九尋ナリ是ヨリ水道ノ方向ハ北々東ニシテ其西側ニランデー及圓錐ト稱スル二高島アリ○クロダ島ヲ距ル北十一里ノ處ニ位セル圓錐島ヨリ水道ノ方向ハ一層東方ニ折レテゲルトルード及ウルガ二島ニ至ル○此處ヨリ上流ハ水道極メテ困難ニシテ潮流甚疾ク其速力七里ニ至ル○此ニ鎮山ト唱ブル廣頸地アリテ南方ニ伸出シ一條ノ曲折水道之ニ沿流シテ其中央ニ位セル嶮峻ノアイルサ、クライグ岩(高二十呎)ニ至ル迄處々ニ大深窪ヲ成ス○鎮山トアイルサ、クライグ岩トノ間ノ最淺處ハ低潮時ノ水深九呎ナリ○虎頭對面ニ到レハ低潮ニ十五呎乃至十八呎干出スル所ノ岩灘アリテ殆ト江ヲ横斷シ僅ニ其間ニ深クシテ危險ナル一水道ヲ殘留ス

英國汽船「エムペロル」吃水七呎ハ一八六六年八月漢江口ヲ沂リテ漢城ヲ距ル數里以內ノ處マテ到リシカ水淺クシテ此ヨリ以上へ行ク能ハサリシ○漢江ハ到處半里ノ幅アリト雖低潮ノ時ハ殆ト干出スルヲ以テ船ヲ旋轉スルノ餘地ナシ「エムペロル」ノ達シタル處ヨリ以上ハ水殊ニ淺ク加フルニ島嶼岩礁多クシテ最高潮ノ時ノミ僅ニ沂行スルヲ得ヘシ

漢江上流各直路ノ水道ハ大ニ漲潮ニ關係ヲ有スルモノ、如シ何トナレハ英國汽船「エムペロル」沂行ノ翌月(九月)下旬佛國遠征隊所屬ノ砲艦二隻漢城ニ達シ七日間停泊セシカ其時該地ニハ六七隻ノ砲艦ヲ容ル、ニ至ルノ餘地アリシト云ヘリ又朝鮮稅關雇一八八五年大佐エフ、ダブルユ、シユルツハ吃水六呎以下ノ船舶ナレハ一年ノ過半ハ漢城ノ處マテ沂ルヲ得ヘク非常緊要ノ場合ニハ吃水十二呎ノ船ハ漢城最近ノ上陸地タルマポ直路マテ到ルヲ得ヘシト斷言セリ

漢城府近傍ハ一年ノ内二三ヶ月間江面氷結シテ其上ヲ往來スルヲ得

喬桐錨地海圖第七四號ヲ見

喬桐島ノ南邊ニ在テ松家島及ヒ黍島其前面ヲ擁ス明治十二年高雄丸ノ實測處ハ喬桐ノ南邊即チ松家島ノ對面ニシテ北緯三七度四六分二〇秒東經一二

六度一三分ニ位ス

喬桐島

江華島ノ西岸ト一浦ヲ隔テ、相對ス韓國政府ハ此島ニ水軍節度使ヲ置キ黃海京畿平安三道ノ水軍ヲ統轄スト云ヘリ○此島ハ土地干潟多ク民皆魚鹽ヲ以テ生ヲ營ミ周圍皆田野ニシテ中央ニ華蓋山ト稱スル一山アリ其高サ八三二呎又松家島ト對スル處ニ一小松山アリ鎮山ト曰フ傍ニ一廳アリ殆ト荒廢ス○此間ニ礁アリ潮ノ漲落ニ依テ隱見シ船ヲ寄スルニ便ナラス唯鎮山ノ前灣甚狹シト雖水深四、五尋アルヲ以テ若シ水路ヲ探リ標識ヲ設クル時ハ一時避泊ノ地ト爲スニ足ラン

針路法

右ハ明治九年日進艦朝鮮航ノ際其乘員本宿宅命ノ實測筆記ニ係ル而シテ此地ハ常時船ノ行クヘキ所ニ非ラス且水路ノ變遷少ナカラサルモ姑ク參考ノ爲メ之ヲ掲ク
南方ヨリ延平島ニ向ヒ進ミテフルリールス列島ノ西方ニ至レハ必ス該列島ノ北方ニ高山ヲ見ルナラン是レ延平島ノ北方ニアル陸地ノ山ニシテ漸々此山ニ向テ航進セハ

尖頂ノ延平島ヲ認メ得ヘシ此ヨリ尙航進セハランデー島及其南々東ニアアル小方形クログ島ヲ見シ此島トフルリールス列島トノ間ハ水深一尋乃至三尋ノ堆アルヲ以テ之ヲ遠避シ既ニランデー島ヲ北東々北ニ見ルノ地ニ到ラハ此島トクログ島トノ中央ニ向進シ此兩島ノ直線ヲ過キタル後徐々ニ圓錐島ニ向フヘシ
圓錐島ノ東側ニハ二顆ノ尖立岩アリ圓錐島トランデー島トノ直線以西ニハ沙堆アリ而シテクログ島ヨリ北偏東へ沙堆擴延シテ圓錐島ノ近傍ニ至ル故ニ此所航路最狹シ然レトモ圓錐島ハ其北側及西側ヲ除キ東側近傍ハ尙七尋ノ深サアリ船既ニ此島ヲ航過セハゲルトルード島ノ斷崖ニ向テ直航スヘシ但左右ニ廣沙堆アルカ故ニ細ニ注意シテ潮流ノ爲メ淺所ニ導カル、勿レ
是ヨリ喬桐島地ヲ經テ江華島北東岸ノ泊地迄ハ潮流猛烈其速力八節ニ至ル所アリ又之ニ達スルノ水路ハ廣大ナル沙堆中ニ通シタル狹隘ナルモノニシテ漲潮ノ時ハ欄閣膠著ノ虞アルノミナラス強烈ナル潮流ノ爲メニ屢其形狀ヲ變スルヤ必然ナリ故ニ輕々シク船ヲ行ルヘキ地ニ非ラス

潮

漢江口ニ於テハ潮升三十四呎ニ及フモ長端河合流ノ處ニ於テハ十六呎ニ減シ漢城ニ於テハ六呎半ニ減ス而シテ漲潮流ノ歷時ハ僅ニ二時間ナリ○漢江水道ノ狹窄部ニ於テハ潮流ノ速力大潮時ニ七節トス

鹽河

海圖第一二七號ヲ見ヨ

漢江ノ南支ニシテ濟物浦錨地マテハ如何ナル潮時ニ拘ハラズ概子諸吃水ノ

船舶ヲ行リ得ヘシ然レトモ濟物浦ヨリ上流ハ水道ノ變更甚シキト潮流ノ勢強烈ナルトニ由リ航行極メテ困難ナリト云フ故ニ船舶ハ水先人ナクシテ濟物浦ヨリ上流ニ進ム可カラス且鹽河ハ霧深クシテ航行ヲ妨ケ五月ヨリ八月マテハ殊ニ濃霧屢起リテ一三日ニ渉ルコトアリ

濟物浦ニ至ルヘキ本路ニ横タハレル幾多ノ島嶼岩石間ヲ通セル水道ハ一八八二年英艦「フライング、フィシ」ノ大尉ホスキン之ヲ檢測セリ○今先ツ此本路ノ南側ニ於ル島嶼、堆、灘及プリンス、ゼローム海灣ニ至ルマテヲ記載シ次テ該本路北側ノ島嶼並ニ東水道及フライング、フィシ水道ニ界スル島嶼等ヲ記載セン蓋シ此邊ハ大潮ノ潮流甚強疾ナルヲ以テ最注意警戒シテ航セサル可カラス

クリツフォルド列島

陸岸ヨリ西南西ニ擴延シテ海方ヨリ鹽河ニ入ル本路ノ南側ニ散列セル一脉ノ岩島中最外方ニ位スルモノナリ○此島ハ西、北、東ノ三島ヨリ成ル而シテ各島ノ間相距ル幾ト一里ナリ○北島頂ハ北緯三六度三七分半東經一二五度三三分半ニ位ス○東島ハ三島中ノ最高島ニシテ高サ四一二呎アリ

長島

クリツフォルド列島ノ直ニ東方ニアリ高サ二九五呎○此島ノ北角ニ接シ一岩アリ東方或西方ヨリ望ム時ハ其形幾ト朝鮮船ノ如シ

ソデーオン島(圓錐島)

長島ノ南東ニ位シ高サ四四七呎ニシテ顯著島ナリ東方或西方ヨリ望ム時ハ圓錐形ヲ呈シ南方ヨリ望ム時ハ高低均シカラサルニ圓頂山ヲ顯ス○此島ト長島トノ間ニハ數多ノ小離岩アリ又ソデーオン島ノ南西三鏈ニ一岩アリ是等ノ岩ハ常ニ水上ニ現露ス

ベンペン島(岩島)

長島ノ北東ニアリ高サ二八八呎○其南角ヲ距ル南西約一鏈半ノ處ニ一岩アリ十三呎干出ス

ペンペン島ノ東方五里半ニアリ高サ二八三呎○此島ノ西ノ南一三/四里ノ處ニ高サ二六七呎ノ一岩嶼アリアルサムト曰フ又該島ノ南西方七鏈半ノ處ニ密接セル三岩アリ其中ノ最高岩ハ高サ一六〇呎

ウオーレン島ノ北東方五里半ニアリ○此島ハ高サ二九三呎ニシテ雙頂アルヲ以テ識別シ易シ但北峯ハ樹木多ク南峯ハ草多シ○此島ノ北東ノ北三一/四里ニ二岩アリ西岩ハ大高潮面上高サ三呎東岩ハ七呎ニシテ十六尋乃至三十尋ノ深水之ヲ圍繞ス

價誼島カイヤウ

鹽河口門ノ南東側陸岸ヲ距ル約一里半ニアリ○此島ハ東北東至西南西ノ長サ約二里半ニシテ其頂ノ高サ五八九呎(北緯三六度四〇分半東經一二六度三三/四分)ナリ○島ノ西角ヲ距ル半里ニ高サ二七二呎ノ一小嶼アリクツ島ト

曰フ又該島ノ西南西二二/三里ニ圓錐形ノ小島アリ瓮島(ペーカー)ト曰フ高サ二二八呎

英艦「フライング、ファイシ」ハ偏南颯ノ時價誼島ノ北側水深十二尋ノ處ニ投錨セシカ此處ハ錨搔キ好ク且能ク風ヲ遮障セリ又北風強キ時ハ其南側水深八九尋ノ地ハ避泊ニ適スト云フ○船舶必ス價誼島ト陸岸トノ間ヲ通行スヘカラス

價誼島ト瓮島トノ間ノ航路ハ無礙ニシテ水深十五尋乃至三十尋以上ナリ○該二島附近ニハ一二ノ離岩アリ孰レモ水上岩ニシテ該二島ハ共ニ陡界ナリ然レトモ其周圍ニ亂濤激湍アルヲ以テ約一里ノ間隔ヲ與フルヲ宜シトス○和風ノ時ハ價誼島ノ西角及瓮島附近ハ常ニ破浪ヲ起ス就中天氣險惡ニシテ偏南颯アルトキハ該二島間ノ水道ハ一面ニ波浪ヲ翻跳ス是時ニ於テハ猛激ノ破浪瓮島ノ西方甚遠ノ處ニ達シ其他諸島嶼ノ四周ニモ破浪ヲ起ス

潮

此二島ノ近傍ニ於ケル潮流ハ其勢盛ナル時ニハ概シテ陸ニ並流ス之ヲ詳言セハ廣濶ノ水道ニ於テハ一節乃至二節ノ速力ヲ以テ約北々東及南々西ニ流ル

海岸

海岸ハ價誼島カイグワノ緯圈ニ於テ北々東ニ走リ北緯三六度五三分ニ至テ更ニ偏東ニ傾ク○此一帶岸線ハ絶テ離岩ノ險ナシト雖深ク彎入シテ幾多ノ大澳ヲナス此諸澳ハ高潮ノ時ニハ内方數里ノ處マテ滿水スルモ低潮ノ時ニハ澳内全面干出シ或ハ狹窄迂曲ノ一條流トナル○陸土ハ荒瘠登ラサルノ觀アリテ一モ航海者ニ益スルモノナシ○山巒ハ處々ニ突起スルモ唯粗草ノ稀生スルノミ其海岸ニ近キ山ハ何レモ高サ二百呎乃至七百呎ニ過キス内方數里ニアルモノハ往々千呎ニ達スルモノアルモ樹木ハ甚稀ナリ

チヨーチム灣

價誼島ノ北東約十二里ニアリ南方ニ彎入セル一大曲灣ニシテ遠方ヨリ望ム

時ハ灣内好錨地アルモノ、如シ然レトモ二礁アリテ灣口ノ一部ヲ閉塞ス但此二礁ノ頂ハ常ニ現出ス○佛艦「ビルジニー」ハ此二礁ノ東方ヲ過キ低潮ニ水深十六呎ノ水道ヲ經テ一村落(人口約四千)ノ對面水深七尋乃至九尋底質軟泥ノ處ニ避風錨地ヲ見出セリ○其他該灣ノ殘部ハ一大鹹湖ニ外ナラスシテ南東ト東トニ四五里彎入シ低潮水深三呎以下ノ二澳ヲ成ス

ブレトン諸島韓名タイバウイ

此陸岸ヲ距ル遠カラザルノ處ニ於テ幾ト之ト平行セル長安堆ノ上ニ散在セル嶼岩ノ一長群ニシテ其位地ハ北緯三六度五三分半ト同五七分半トノ間及東經一二六度九分ト同一一分トノ間ニ横タハル

長安堆チヤセリアウ

平均一里半ノ幅ヲ以テ長安嶼チキニ向フテ北方ニ擴延シ夫ヨリ東折シテ立波島ニ至ルマテ擴延ス○堆上ノ水深ハ單ニ六呎乃至九呎ナルモ堆ノ各側ハ陡界ニシテ其西方側附近ハ水深十二尋乃至十五尋其東方界附近ハ水深十一

尋乃至十二尋ナリ○此堆ハカロリン及デセブシヨンノ二灣ノ保障トナリ且之ト陸岸トノ間ニ濶サ約一里半乃至二里水深十四尋乃至二十九尋ノ水道ヲ成シテ其錨地ヲ安全ナラシム

カロリン灣

此灣ノ外側即チハンゲウム島ト灣ノ西角附近ニ位スルコルマンデイール岩トノ間ニ水深約九尋ノ安全ナル外泊所アリ○灣口ハ幅一里餘アルモ灣ノ東角ヨリ水道ヲ横切り西方七鏈半ニ擴延セル干出舌形沙アリテ大ニ其幅ヲ減縮ス然レトモ該沙ノ西端ト其對岸トノ間ニ水深十一尋ノ水道アリテ一大鹹湖ニ通ス○此沿岸ニハ許多ノ村落アリ○潮升ハ約二十六呎

ハンゲウム島 海圖第七九號及第一二七號ヲ見ヨ

價誼島北東方ヨリ其方向ニ走ル陸岸中最モ突出スルモノヲハンゲウム島トス○此島ハ北緯三七度東經一二六度一九分半ニ位スル陡險ノ山嘴ニシテ其高サ五二五呎頂上ニ一大叢樹アリ此叢樹ハ極メテ顯著ニシテ船位ヲ定ムル

ニ最要ノ標トナル○海岸ハ此處ヨリ東方ニ走ル然レトモ未タ檢測ヲ經ス且牙山錨地ニ通スル海灣ノ南側ヲ構成セル島嶼極メテ多キカ故ニ此海岸ハ容易ニ之ヲ識別スル能ハス

デセブシヨン灣

此灣ノ口門ハハンゲウム島ノ東方約四里ニアリ此灣ハ動モスレハ前面ニ深ク且狹キ水道(水深約五尋半)ヲ有スル河ナリト誤認スルコトアリ○此水道口ニハ最好ノ避泊地アルモ其外側ノ諸航路ハ諸島ノ間ニアリテ淺堆之ヲ圍ムヲ以テ船ヲ近ツクルニハ甚困難ナリ殊ニ最大阻碍トナルモノハ海流ノ強烈(内側ニ於テハ其速力五里)ナルニアリ○臺形山脉終點ノ山峯ハ此灣トプリンス、ゼローム海灣ノ濱トニ俯臨ス

豊島

ハンゲウム島ノ北々東約七里半ニ在リ長サ約八鏈島勢漸起シテ高サ五七二呎ニ達ス○島ノ東側ニ耕地アリ其北東端ニ一小村落アリ其附近ノ溪間ニ流

水アリ飲用ニ適ス而シテ高潮ノ時汲取ルヲ便トス○此島ノ東岸ヨリ東方約九鏈半ノ處ニ水深一尋半乃至三尋ノ一堆アリ是レト前記村落ノ對面トノ間水深九尋ノ處ニ錨地アリ○西岸ヨリ西方約六鏈ノ處ニ一小沙堆アリ水深三尋

皇子叢島

此叢島ハ鹽河及濟物浦ニ至ル航路ノ北側ヲ占有ス

フェルリールス列島

皇子叢島中ノ最外列島ナリ○其南嶼ヲモグデキト曰フ北緯三六度五五分四五秒東經一二五度四七分半ニ位セル圓錐形ノ小嶼ニシテ其上部ニハ雜草茂生ス○此嶼ノ西方六鏈ニ干出二呎ノ一岩アリ

英艦「クレオパトラ」ハ一八八五年モグデキ南方ノ淺堆上ニ於テ七尋ノ水深ヲ得タリ
依テ是ヨリ方位ヲ取ルニモグデキハ北八度東相距ル四里半ナリシト云フ

ピニーム島(バンガルシヨム)

モグデキ嶼ヲ距ル北東二里半ニ在リ高サ二三九呎上部ニハ矮樹雜草茂生ス其東側ニ近クニ小岩礁アリ

ピニームヲ距ル東ニ北一³/₄里ノ處ニ干出十三呎ノ一岩アリ○海水此岩ヲ蔽フニ至レハ必ス潮紋ヲ生シ其位置ヲ指示スルノ狀モグデキ嶼西方ノ岩ニ異ナラス

パコール(北西岩)

モグデキ嶼ノ北北西三里半ニアル凸凹不平ノ秃島ニシテ北或南方ヨリ望メハ双島ノ如ク見ユ○其高サ東部ハ一二七呎西部ハ一〇〇呎ナリ

蔚島(シヨバイ、ヲール)

フェルリールス列島ヲ距ル東北東約八里ノ地ニ位セル無住ノ高秃島ナリ島内ニ高峯アリ其北峯ハ高サ約六五〇呎其南峯ハ高サ約七八〇呎ナリ○島ノ南東端附近ニ數多ノ分立岩アリ○此島ノ北方ニ位スル諸島ノ性質モ該島ト略同一ニシテ何レモ荒蕪ノ高島ナリ

蔚島南端ヨリ南西千南一里ノ處ニ沈船高陞號アリテ船舶ノ航行ニ危険ナリ
○該沈船ノ二檣ハ高潮面上三十呎ヲ拔ク

ソynchヨブ島

蔚島ヲ距ル東北東約五里ノ地ニ位セル亂形島ニシテ内ニ數峯アリ其最高峯
ハ高サ一、一七八呎ニシテ島ノ南端ハ陡界ナリ○此島ノ南側ヨリ南方約一
里半ノ處ニ千出二十三呎ノ一岩アリ鳥岩ト曰フ

仙俠島

蔚島ノ北西約二里ニアリ船舶決シテ此二島ノ間ヲ過ク可カラズ

禿俠島

仙俠島ヲ距ル北千東五里半ニ位シ長サ約二里高サ四六三呎○水深六呎乃至
十呎ノ一淺灘アリ禿俠島ノ北側ヲ距ル一里以内ヨリ起リテ北方ニ擴延スル
コト五里ニ及フ○島ノ西方二里半ニサヲサン嶼アリ高サ約八十五呎
尾張岩

禿俠島ノ南東方即チカエドー島ノ北端ヨリ北方約半里ノ處ニアリ灘上ノ水
深ハ多分低潮ニ六呎以下ナルヘシ日本郵船會社瀛船尾張丸ハ嘗テ大低潮前
約一時ニ於テ之ニ擱觸セリ

德積島(水深島)

蔚島ノ北東約十二里ニ位ス多樹高島ニシテ處々ニ耕地アリ○此島ハ皇子叢
島中ボリイモンカッブ其他共ニフラインダフィシ水道ノ西側ヲ成ス

錨地

ボリイ島ノ南西ニ一錨地アリ能ク北西至北東ノ風ヲ遮障シ潮流強カラズ且
水深七八尋泥底ナルヲ以テ漢江外側ニ於ケル一時ノ假泊地トナスヲ得ヘシ
軍艦愛宕ハ嘗テ桐柏島トボリイ島ノ南端トヲ一線ニソynchヨブ島ノ東端ヲ
南西千西ニ見ルノ處ニ錨泊セリ然レトモ此處ハ三尋灘ニ近キカ故ニ大艦ハ
少シク西方ニ偏シテ錨泊スルヲ可トス

チヤヲウル島

德積島ノ北西端ト潤サ二鏈半ノ水道ヲ挟ミテ相對ス○處々干出スル幾多ノ淺堆アリテ此島ノ東側ヨリ擴延シウヰットホール群島ト連接スル所ノ堆ト聯絡ス

ウヰットホール群島

德積島ノ北東ノ東約八里ニアリ○此群島ハ高サ約一六〇呎ニシテ水深一尋乃至三尋ノ一堆ニ由リ德積島ト聯絡ス○幾多ノ淺堆アリテ此群島ヨリリチー島ニ至ルマテ擴延シ其二三島ハ低潮ニ干出ス

潮

此群島ニ於テハ朔望高潮四時四十六分○大潮升二十五呎小潮升二十一呎
エムペロル岩

ウヰットホール群島ノ北島ヲ距ル西方二里ニ位ス低潮ニ十八呎干出スル岩ニシテ極メテ危險ナリ天氣密濛ノ時ハ殊ニ然リトス何トナレハ此航路ニ由リテ入江スル所ノ船ハ動モスレハ強キ漲潮流ノ爲メニ北方ニ推移スルコ

トアルカ故ナリ

リチー島

マリイ、フォルチュニ一叢島ノ最南島ニシテ長サ約三里高サ七七呎○低潮ノ時ハ泥平灘ニヨリテ永宗島ト殆ト聯絡ス○島ノ東方ニ廣濶ノ一淺灘アリ○島ノ南東側ヲ距ル約半里ノ處ニ高サ一五〇呎ノ圓錐島アリフカリッブ嶼ト曰フ

リチー島ノ北側ニ己島及クレールナル二大島アリ

潮

リチー島ニ於テハ朔望高潮四時四十五分○大潮升二十五呎小潮升二十一呎

竹伊作島及伊作島(チェウブ島)

德積島ノ南東フライングフィシ水道ノ東側ニアリ○二島共ニ高島ニシテ其南側ヨリ淺灘南西ニ擴延スルコト四五里ニ及フ○竹伊作トボリイ島トノ間ナル水道ノ殆ト中央ニ重要ノ目標トナルヘキ一岩アリ桐柏島ト曰フ

岩

聞ク所ニ據レハ竹伊作島ノ南西方即チボリイ島ノ東端ヨリ約南^三/_四西二里一
鏈ノ處ニ一岩礁アリ其水深七呎

小忽島(靈興島)

フライングファイシ水道ノ東側ニ位シ高サ五五七呎東西長サ約二里、其北西
角ヨリ北東ニ向ヒ六里ノ間淺灘擴延シ該水道ノ東側ヲ界ス而シテ該淺灘ハ
處々低潮ニ干出ス

承黃島(シヨイチエウプ島)

伊作島ト同淺堆上ニ位ス高サ三一二呎居民アリ○此島ハ東水道ノ西側ニア
リ

沙島(エル子スト島)及大共拱島(ベーカー島)

此二島ハ承黃島ノ南方約一里半ニ位ス兩島トモニ面積小ニシテ其高サ一ハ
二四八呎一ハ二二九呎○沙島ハ顯著ナル白石崖アルヲ以テ晴天ニハ相距ル

十五里ヨリ能ク識別スルヲ得

長安嶼(チャセリアウ)

大共拱島ノ南^一/_四西^三/_四三里半ニアリ低潮ニ干出七呎ノ一小尖岩ニシテ其四
周水深シ故ニ此岩ヲ見得ルハ甚稀ナリ但大低潮ノ頃ニハ漁船ノ該岩ニ繫泊
スルコトアルヲ以テ其位置ヲ知り得ヘシ

亮島(ウオーレン)

承黃島ノ東側ヲ距ル約一^一/_四里、東水道ノ殆ト中心ニ位スル一小島ニシテ高
サ九十二呎○該島ノ南東方半里ニ一小岩アリ干出スルモ僅ニ五呎ナルヲ以
テ之ヲ認メ得ルコト稀ナリ

干出岩位置未詳

明治廿五年軍艦天龍ノ報告ニ據レハ該五呎岩ノ西南西約二鏈即チ亮島ノ東
端ヨリ南々東^一/_二東約二鏈半ノ處ニ低潮ニ二三呎干出スル一岩礁アリ○明治
廿七年軍艦大島モ亦亮島附近航行ノ際該島ヨリ東^一/_二北距離約二鏈ノ處ニ於

テ二三呎干出スル所ノ一岩ヲ見タリ而シテ其位置ヨリブラック岩ハ北ノ東
東ニ承黄島東端附近ノ叢樹ハ西ノ北ニ當ルト云フ此ニ報告ハ何レモ精測
ヲ缺クヲ以テ或ハ同一岩ナルヤ未タ知ル可カラス告示第五四五號
及第六三三號

エロー岩

承黄島ノ東角ヲ距ル東ニ南二里半ニアリ高サ四十二呎

カット島

エロー岩ノ北東ノ東一里半ニアリ水面ヨリ險聳スル一狹島ニシテ高サ一九
八呎○此島ノ西南西三鏈ニ一岩アリ十呎干出ス又同島ノ南側ヲ距ル約一鏈
ニ一岩アリ且二尋半乃至三尋ノ一淺堆アリテ該島ヨリ北東ノ北ニ向ヒ九鏈
擴延ス

キッテン岩

カット島ノ南東ノ南一里半ニアリ低潮ニ二十一呎干出シ其四周水深シ然レ
トモ其近傍ニハ暗礁ナキヲ保セス航者宜ク注意スヘシ

ラゲール列島

承黄島ノ東角ヨリ北東ノ北三里半ニ位セル三坐ノ無人島ナリ淺灘ニ由テ承
黄島ノ東角ト幾ト連接ス

ブラック岩

ラゲール列島ノ南方約一里ニアリ高サ四十一呎又該岩ノ南ノ西三鏈ニ干出
九呎ノ一小岩アリ

ヒューマン列島

ラゲール列島ノ北々東約二里三鏈ニ位シ長サ約四里ノ淺堆上ニ在リ該淺堆
ノ南端ハラゲール列島ト連接ス○此最高島ハ高サ二三〇呎ニシテ見ル所居
民ナキカ如シ

白色岩

ヒューマン堆ト靈興島トノ殆ト中央ニアリ高サ十呎岩上ニ直徑六呎ノ黑色
球ヲ戴ケル高サ三十六呎ノ鐵造三脚立標アリ

岩礁

白色岩立標ノ南西ノ西^三西距離三鏈強ノ處ニ一岩礁アリ礁上水深一尋半四周五乃至七尋(告示第七〇〇號)

又英告示ニハ白色岩立標ノ約西ノ南一鏈半ノ處即チ北緯三七度一三分四〇秒東經一二六度二四分一〇秒ノ地ニ暗岩ヲ發見ストアリ此二礁ハ或ハ同物ナルヤノ疑アリ

靈興島(小部島)

東水道ノ東側ニ位セル高サ約五〇〇呎ノ一大島ナリ〇此島ヲ圍繞スル淺堆アリ島ノ南側ヨリハ二里ノ處マテ擴延シ且此區ハ遠ク干出ス之ヲロナト曰フ〇ロナ堆上ニハツト岩アリ高サ五十五呎該島東方ノ水道ハ水淺キカ故ニ決シテ航行スヘカラス

南北長子嶼(ウツチャイ)

通常高潮面上高サ僅ニ三呎ノ二小岩ニシテ靈興島ノ北側ヨリ一ハ二里半一

ハ一里半ノ處ニアリ

鹽河ニ入ルノ水道ハ此二岩ノ西側及北側ニアリ

北長子立標告示第十十三號ニ據レバ暴風ノ爲メ破壞セリト云フ

北長子嶼岩上ニ設置ス黑白方格ニ塗リ高サ三十五呎ノ石造圓錐形ヨリ成ル

ペンダー岩

南長子嶼ノ南西約一里東水道ノ好航路ノ東方約一里半ニ在ル微小ノ尖岩ニシテ低潮ニ三呎干出ス

岩

ペンダー岩ノ北々西^三西約五鏈半ノ處ニ干出二呎ノ一岩アリ又北西ノ西約七鏈半ノ處ニ水深二尋ノ點灘アリ共ニ危險ナリ

八尾島(ヨドルミ)

北長子嶼ノ北東二^四里ニアリ高サ一二三呎、其西側及北側ハ底質險惡ナルモ之トイムペラトリス海灣ヲ幾ト閉塞セル大泥堆トノ間即チ島ノ東側ニハ

利用スヘキ水道アリ○此嶼ノ北西側ニハ許多ノ淺灘アリテ江内ヲ阻碍ス

永宗島

濟物浦ノ北西方ニアリ形状高低ノ不規則ナル一大島(其最高峯ハ八一五呎)ニシテ巔ニ一團樹アリ○島内小村多ク皆能ク耕種ヲ施セリ○永宗島ト其北方七里ニ位スル江華島トノ間ハ鹽河ノ水道ハ數多ノ小嶼岩灘沙堆間ヲ曲折迂回シ其水深ハ島嶼間ノ各狹路ニ於テハ五尋及十尋水道ノ最廣處ニ於テハ二尋及三尋ナリ

勿淄島ノ北十里ノ處ヨリ水道ハ江華島ノ東岸ト陸岸トノ間ヲ通流シ其濶サ二鏈乃至一里ナリ水道中過半ハ岩石沙堆充塞シ而シテ各航路皆淺シ○兩岸ハ總テ稻田ニシテ大陸ノ方ハ山多ク而シテ江華島沿濱幾多ノ小斗出角上ニハ砲臺アリ○狹路ニ於ケル潮流ハ大潮ニ八節ノ速力アリト云フ

永宗城

低潮ニ干出スル平泥灘ニ由テ永宗島ト連絡シ又藝道ニ由リ相通スルカ如ク

見ユ○此島ハ黃色ヲ帶ヒ西端ノ高サ七十八呎○高サ約六呎ノ墻壁アリテ幾ト全島ヲ圍繞ス

勿淄島

永宗城ヲ距ル北東半里ニアリ此邊ニテ樹木アル島ハ唯此島ノミナルカ故ニ多少遠距離ノ處ヨリ識別シ得ヘシ○島ノ高サ約一二九呎ニシテ巔部ニ高サ約四呎ノ壁ヲ繞ラス

月尾島

永宗島ノ東方一里半ニアリ識認シ易シ○島勢ハ漸次高マリテ三三五呎ニ達シ其絶頂ニ一叢樹アリ○島ノ西側ハ東側ニ比スレハ緩陂ニシテ此ニ低長ノ石造家屋アリ多分兵舎ナラン○東側ニ一小漁村アリ矮船常ニ碇泊ス○濟物浦ノ村落ハ此島ノ直東ナル陸岸上ニアリ

潮計立標

月尾島ノ南ナル小月尾島ヨリ南東方ニ擴延セル岩坡上ニアリ紅色横帶塗り

ノ石造圓形立標ニシテ其高サ二十五呎○潮カ此立標ノ基線ニ達シタル時ハ内港ニ通スル水道中十呎ノ水深アリト知ルヘシ夫ヨリ以上ノ水深増加ハ立標ニ記シタル數字ヲ以テ之ヲ示ス

栗島

月尾島ノ北方約二里ニアリテ高サ約一六三呎○一帶ノ山脉全島ニ亘リ其北端ハ直立シ南端ニ向テ漸次傾斜ス○最高峯ハ島ノ幾ト中央ニ位シ頂ニ一叢林アリ○高潮ニハ島ノ北端ニ於ケル一小部分ハ本島ト分離ス
泥堆ヨリ突起セル二岩島アリ高潮ニハ栗島ト分離スルカ如ク見ユルモ低潮ノ時ハ廣濶ナル平泥灘ニ由テ本島ト連接ス而シテ此時ニハ該灘上ヲ歩行スルニ難カラス

濟物浦錨地ニ入ル針路法

海圖第一七二號第七九號ヲ見ヨ

三條ノ水道アリ然レトモ淺灘多ク且潮流強キヲ以テ航行上ニ充分ノ警戒ヲ要ス

西水道ハ德積島(水深島)トウイツトホール群島トノ間ニアリテ北部支那ヨリ來ル吃水淺キ船舶ニ航行ニ便ナリトス

他ノ二水道即チフライングフィシ水道ト東水道トハ吃水最深キ船舶ヲ行ルニ適ス就中フライングフィシ水道最便利ナルヲ以テ先ツ此水道ヲ左ニ記載セン但霧天ノ時ハ東水道ヲ選ムヘシ是レ其水深ノ最碇泊ニ適スルカ故ナリ
フライングフィシ水道

船已ニクリップフォルド列島或ハモグデキ島ヲ通過セハ必ス蔚島(シヨバイ)ヲ一ル島)ヲ認メ少ナクモ一里ヲ隔テ、其南方ヲ通過スヘシ已ニ之ヲ通過セハ船尾ノ方ニ當リモグデキ島フエルリルズ列島中ノ南嶼ヲ蔚島ノ南方ニ開保シツ、北東方ニ進行シテモンカッブ島頂ヲソソクニ北東角ヨリ東方ニ開キ北ニ東ニ望ムノ處マテ到ルヘシ斯クセハ船ソソクニ南一里半ノ處ニアル一小岩千出三ノ東方ニ達スヘシ其時針路ヲ北々東ニ轉シテ桐柏島(高八十呎岩)カ小忽島西端上ノ一小山ト北東一線ヲ成スノ地ニ到ラハ乃チ水道ノ中央

ヲ行キ得ヘシ而シテ竹伊作島南西方ノ最外岩ヲ避ケン爲メ該小山ヲ桐柏島ノ東方ニ開キ見サル様注意シポリイ島ト桐柏島トノ中間ヲ通過スヘシ此處ハ潮流最モ強ク大潮ニハ五節小潮ニハ約四節ノ速力アルモ水道ヲ直流スルカ故ニ船ヲ適宜ニ運航セシムルコト決シテ難カラス

桐柏島ヲ過クルノ後ハ小忽島ノ西方約一里ノ處ヲ過キ次テウヰットホール群島ノ東方ヲ過クヘキ針路ヲ取ルヘシ○已ニ南ウヰットホール島ノ東方約一里ノ處ニ到ラハ其南端ヲ德積島上ノ北山ト一線ニ西々南々南ニ持來スヘシ然ル時ハ小忽島ノ北東ニ擴延セル淺灘トウヰットホール群島ノ東方ニ擴延セル淺灘トノ中界ヲ行キ得ヘシ

リチー島ノ西角ヲ北ニ望ムノ地ニ至ラハ針路ヲ東ニ南ニ變シテ進ミ而シテ二鏈半乃至半里ヲ隔テ、八尾島(ヨドルミ)ヲ繞ルヘシ已ニ之ヲ繞ラハ靈興島(小部島)ノ西端ヲ少シク八尾島ノ東方ニ開キテ約南西々南ノ方向ニ保チツ、栗島西部ノ小山(一六三呎)カ月尾島ノ西端ト一線(北々東々東)ヲ成ス

處マテ進ムヘシ次テ此一線ヲ追フテ進メハ水深六尋ヨリ少カラサル處ヲ經テ濟物浦錨地ニ達スルヲ得ヘシ○八尾島ノ頂ヨリ北々東ノ方向ニ約五鏈ノ間ハ水淺ク又同島ノ北方及西方ニモ淺水アリ○フライングフィシ水道ハ困難極メテ少ナキ水道ナリソソノ南ニアル鳥岩ハ千出ノ時長ク又其各側トモ通過シ得ヘク且前記ノ針路法中ニ載セル避險標ニ由テ進ム時ハ此岩ノ南方及東方ヲ經過シ得ヘシ

東水道

海圖第一七二號第七九號ヲ見ヨ

此水道ハ從來船舶ノ常ニ航行セシモノニシテ豊島ト大共拱島(ベーカー)トノ間ヲ過キ夫ヨリ靈興島(小部島)トヒューマン島トノ間ノ水道ニ通ス○此航路ヲ取ラント欲シテ南方ヨリ來ルモノハブレトン諸島及此諸島ヨリ偏北東ノ方向ニ擴延セル長安堆ヲ少ナクモ一里遠サカリテ進行シハンゲウム島上ノ叢樹ヲ南東ニ望ム時靈興島ノ叢樹ヲ覺島(ウーレン)ノ頂ト一線(北東々北)ニ望メハ長安嶼千出ト其ノ北西方約一里ノ處ニアル六尋灘トノ中間ヲ

航シ得ヘシ○大共拱島(ベーカー)ヲ北西ニ望ムノ處ニ到ラハ鳧島(九十二呎)ノ西方ヲ通過スヘク樣針路ヲ取テ該島ト承黃島トノ中間ヲ經次ニカット島トブラック岩トノ正中ヲ通過スヘシ尙此針路ヲ保チ進メバ安全ニ靈興島トヒューマン島トノ間ナル水道ノ南部ニ達スヘシ○靈興島南西角ノ山頂ヲ北東ニ東ニ自色岩ヲ北々西ニ見ルニ到ラハ直ニ變針シ該角ト該岩トノ中間ヲ(北々東)進ミ八尾島ヲ北東ニ東ニ見ル時直ニ此方向ニ變針シテ進ムヘシ斯クスレハペンダー岩ノ北西ニ西約七鏈ノ所ニアル暗礁ヨリ七鏈餘ノ所ヲ航シ次テ北長子嶼ノ北方ヲ通過シ其後ハ前項針路法ニ從ヒ濟物浦ニ到ルヘシ

此航路ノフライングフイシ水道ニ優サルハ靈興島トヒューマン島トノ間ナル水道ニ於ケル潮流ノ強烈ナラサルノ一事ニアリ乃チ該處ニ於テハ潮流最モ強烈ナル時タリトモ其速力大潮ニ三里ヲ超ユルコトナシ然レトモ東水道ニ於ケル危岩險礁ハフライングフイシ水道ニ比スレハ其數ノ遙ニ多キヲ忘ル可カラス

ハット嶼ノ南及西ニアル堆トヒューマン島ヨリ北方ニ約一里ノ處マテ擴延セル淺灘トヲ避クルノ注意ヲ爲サ、ル可カラス

西水道

西方ヨリ朝鮮海岸ヲ認ムル時ハ北緯三七度二〇分東經一二五度二一分ノ處ニ位スル十尋堆ノ南方ヲ保チ行キ(偏南強風ノ時ハ該堆ノ縁界ニ狂浪アルヲ以テナリ)然後チ、オウル島ノ北方約一里半乃至二里ノ處ヲ通過スヘク針路ヲ定メテ進ムヘシ○チ、オウル島及德積島ヨリウツトホール群島ニ連延セル門洲上ノ最深處(低潮ニ十六呎)ハウツトホール群島ノ南西ニ西約三里半ニアルヲ以テ若シ偏南東ノ針路ヲ取テ進メハ此最深部ヲ取り得ヘシ已ニ此門洲ヲ横キラハウツトホール群島ノ東方ニ進行シフライングフイシ水道ノ項ニ於テ記載セル導標ヲ一線ニ視テ進ムヘシ

此航路ニ於テ船舶ノ必ス避クヘキノ險所ハチヤオウル島ノ西方及北方七里

ノ間ニ位セル淺灘、同島ノ西^ノ南四里ニ横タハル低潮水深一尋ノ淺灘及同島ノ東^ノ北三里半ノ處ニ擴延セル淺灘(灘上處々干出ス)トエムベロル岩トス

濟物浦錨地 海圖第七九號ヲ見

濟物浦ノ外錨地ニ於テハ河幅一里餘ニシテ其水深ハ四尋乃至九尋ナリ

月尾島ヨリ下方ニハ數多ノ大船ヲ泊スヘキ安全ノ錨地アリ錨搔キ極メテ好シ○最大吃水ノ船ハアンコル河口外ニ於テ栗島ノ叢樹ヲ月尾島ノ西端ト一線(北々東^ノ東)ニナク、シヨムヲ東^ノ北ニ望ミ水深七尋ノ處ニ泊スヘシ外錨地ノ諸礁

小月尾島頂ヲ南東^ノ東^ノ東ニ望ミ勿溜島頂ヲ北^ノ東ニ望ム處ニ水深一尋ノ岩礁アリ○小月尾島ヲ東ニ望ミ距離約四鏈半ノ處ニ三尋礁アリ○小月尾島頂ヨリ北西^ノ西距離約六鏈ニ三尋礁アリ○小月尾島ト沙島ヲ一線ニ望ミ勿溜島頂ヲ北^ノ東^ノ東ニ望ム處ニ三尋ノ淺處アリ

内港

吃水十二呎以下ノ船舶ハ高潮ノ時アンコル河ニ由テ濟物浦ニ到ルヲ得ヘシ然レトモ其水道極メテ狹ク且絶エス變移スルヲ以テ船ノ首尾ニ投錨シテ泊スルヲ要ス○水先人ヲ傭フコト肝要ナリ○明治廿五年英船ハ英領事館近傍ノ三角立標二箇ト沙島ノ方形立標二箇トヲ準標トシテ内港ニ駛入セシコトアリ分圖ヲ見○濟物浦ニ上陸所アリ○仁川ハ濟物浦ノ南東約四里ニアリ漢城ヨリハ路程二十三里ニシテ其道路平坦ナリ而シテ日本居留民人口四千百五十餘明治三十一年七月調

潮

月尾島ニ於テハ朔望高潮四時四十二分大潮升二十九^ノ呎小潮升二十四呎半小潮差十七呎半○水道ノ中央ニ於テハ潮流ハ大潮ニ速力三節半小潮ニ二^ノ節ナルモ小月尾島ニ向ヘハ稍弱シ○潮流ハ高低兩潮後十五分間乃至一時三十分間續流ス○潮ノ升降差ハ冬春二季ヨリ夏秋二季ニ大ナリ六月至九月ノ間ニ於テ三十七呎ノ潮升ヲ檢セシコトアリ

電信

電線ハ濟物浦ヨリ京城ヲ經テ釜山及元山ニ通シ夫ヨリ日本支那露西亞ヲ經テ世界各處ニ通ス○濟物浦ト漢城ノ間ニ小汽船ノ交通アリ

供給品
多量ノ供給品ヲ得ヘシ
貿易

明治二十九年ニ於テ主ナル輸出物ハ米、豆類、牛皮及人參ニシテ輸入物ハ洋布、木綿、紡績糸、石油及燐寸トス而シテ輸出入總價額ハ五百六十二萬三千百九十七圓ニシテ此内日本トノ貿易額ヲ三百三十萬七百五十圓トス

天候及氣候
左ニ掲クル所ノ表ハ明治廿年同二十一年ノ兩年濟物浦港長カ海面上二十六呎ノ高處ニ於テ施シタル檢測ヨリ取リタルモノナリ
九月及十月ハ最好天氣ノ月ナリ一月ハ霜多ク天候爽快ナルヲ常トス○三月

月	中數 晴雨計	華氏寒暖計			流行風	降雨 Inches
		多極	少極	中數		
一月	30.22	48	9	25	N.E ly and N. Wly.	1.03
二月	30.29	41	5	25	N.Ely. and N. Wly.	0.71
三月	30.15	59	23	41	N.W.,S.W.,and calm	2.05
四月	29.91	72	30	52	S.E., N.W., and calm	2.70
五月	29.90	77	42	59	S. W., N. W., and calm	1.12
六月	29.83	88	55	68	S. Wly. and calm	2.73
七月	29.80	94	61	76	S. Wly.and calm	6.81
八月	29.76	96	63	80	S. Wly.and calm	6.53
九月	29.90	85	46	69	N.Wly.and calm	1.50
十月	30.06	81	40	61	N.Wly.and calm	0.99
十一月	30.19	64	24	45	N.Wly.and calm	1.81
十二月	30.24	55	4	32	N.Wly. calm, and N.E.	1.10

ヨリ七月マテハ霧多ク十月ヨリ二月マテハ比較上少ナシ○明治二十年八月三日大風濟物浦ノ東方ヲ通過セシカ其時同地ニ於テハ晴雨計二九吋二五ニ下降セリ○十一月及八月ハ颶風最モ多シ○十一月ヨリ三月マテハ時々降雪アリ

濟物浦ヨリ上流ノ鹽河海圖第二二七號ヲ見ヨ

鹽河ノ上流ハ水道ノ變更極マリナク加フルニ測量以來既ニ數星霜ヲ經タルヲ以テ今之カ正確ナル針路法ヲ記載スルコト能ハス

水先人ナクシテハ決シテ濟物浦ヨリ上流ニ進入ス可カラス○聞ク處ニ據レハ此地ノ水先人ハ頗信ヲ置クニ足ルト雖狹航路中ノ潮流ハ大潮ニ八節ノ速カヲ以テ走ルノミナラス河中處々ニ岩石散布スルヲ以テ非常ノ警戒ヲ加フルコト肝要ナリ

漢江ノ水ハ泥濁色ヲ帶ヒ而シテ河底ノ凹凸不平ナル處ニハ常ニ渦流及浪紋ヲ生ス○是等ノ渦流及浪紋ハ其狀頗危險ニシテ洗岩アルカト怪マシメ又其外側海水ノ澄メル處ニ於テモ處々ニ海水ノ變色セル部分アルヲ見ル

イムベラトリス海灣海圖第二二七號ヲ見ヨ

濟物浦錨地ノ南東方ニアル一大灣ナリ○廣濶ノ平泥灘填塞シ數條ノ狹水道其間ヲ迂回通流ス然レトモ是等ノ水道海岸共ニ未タ測量ヲ經ス

プリンス、ゼローム海灣

此海灣口ハ濟物浦ノ南々西約二十里ニアリ其西側ハ淺堆ノ縁端ヲ走測セシノミニシテ其他ノ驗測ナシ東側ハ數多ノ島嶼ヨリ成リ其前面ニ廣濶ノ沙堆及淺灘沿布ス○是等ノ沙堆淺灘間ニ一條ノ水道アリ其廣サ平均二里ニシテ水深七尋乃至十一尋ナリ

一河アリ源ヲ内地約三十里ノ處ニ發シテ此海灣ニ注ク此河ハ大潮ノ時ニ限リ三十時間内ハ潮升三呎アルヲ以テ端舟或吃水極メテ淺キ船ナレハ浜行スルヲ得ルモ其他ノ日ニハ河底全ク干出ス

六島

プリンス、ゼローム海灣口ノ南側ニアリ六坐ノ小島ヨリ成リ其最大島ハ長サ約半里○各島ノ高サ一ナラスシテ最高ノモノ二一六呎○此列島中最北島ノ北角附近ニ直立約四十呎ノ一岩アリ○此列島ノ中央島ニハ人民居住シ少シク耕種ヲ施セリ○各島ノ附近ニハ幾多ノ暗岩アルモノ、如シ

立波島

六島ノ南方ニアリ島上一峯アリ高サ約四〇九呎
ナンヂ島

立波島ノ北東ノ東約五里半ニアリ南北ニ長クシテ幅約三鏈餘アリ○此島ノ北端ハ分離シテ別ニ一小嶼ヲ成ス此部分ハ水面ヨリ直立シ極メテ陡界ニシテ高サ約一〇〇呎ナリ○島面不規則ニシテ其最高峯ハ三一九呎アリ○此島居民ナク又耕地ナシ○此島ノ西側ヨリ一岩堆擴延シテ幾ト六島ニ連接シ低潮ノ時ハ堆上處々干出ス
兄弟岩

ナンヂ島ノ北西方半里ニアリ高潮面上高サ約十九呎ノ一尖岩ナリ

馬山浦 海圖第七四號ヲ見

プリンス、ゼローム海灣ノ北側ニアル澳ニシテ其門口ハ濟扶島(一一七呎)ト小海鼠島(一一二呎)トノ間ニアリ○高潮ノ時ハ良港ノ觀ヲ呈スルモ低潮ノ

時ハ浦ノ幅ハ兩側ノ廣濶ナル泥堆ノ爲メニ縮メラレ廣サ二鏈半以下水深二尋乃至八尋ナル一條ノ水道トナル
針路法

馬山浦ノ水道ハ視認シ易キ道標ニ乏シキカ故ニ此浦ニ入ラント欲スル船舶ハ充分ノ警戒ヲ加ヘサル可カラズ但低潮時ニハ兩側ノ泥堆露出シ水道ノ方向明カナルヲ以テ土地不案内ノ者ハ此時ヲ以テ進入スヘシ
長安嶼ヲ過クル後豐島ノ北方約一里ノ處ヲ過クヘキ針路ヲ取り夫ヨリ潮ヲ如減シツ、濟扶島ニ向ヒナンヂ島頂ヲ南々西ニ望ムマテ進ムヘシ○然後小海鼠島ノ最高部ヲ馬山砦垣ノ左隅及最高隅ト一線(東北東)ニ持來セハアウター岩ヲ濟扶島ノ北西部ヲ以テ遮閉スルノ處マテ進入シ得ヘシ
次テペーカー島ノ南端ヲ尖峯ト一線(東_南)ニ望ミテ進メハ小海鼠島附近ノ岩陂ヲ避ケ得ヘシ
クリーク島ノ北頂ヲ馬山砦垣ノ一隅ト一線(北東ノ東)ニ望ムノ處ニ到ラハ

針路ヲ變シテ此線上ヲ進ミ以テ潮島ヲ石崖角ト一線(北々東_ヲ東)ニ望ムノ地ニ到ルヘシ乃チ扶島南方ノ岩陂ヲ避ケ得ヘシ

扶島ノ東方ニアリ此浦ニ於テハ船體ヲ旋回スルノ餘地ナキヲ以テ雙錨泊スルヲ可トス單錨泊スル時ハ必ス擲錨ノ恐レアリ

馬山浦ニ於テハ朔望高潮四時五十一分大潮升三十呎小潮升二十二呎○プリンス、ゼローム海灣口ニ於テハ落潮流ハ大潮ニハ三_ノ節ノ速力ヲ以テ約西北西ニ流レ漲潮流ハ同シク約二_ノ節ノ速力ヲ以テ偏東ニ流ル

南陽河
濟扶島ノ南角ヲ距ル南_ノ西二里半ニチ_ニビ島アリ南陽河口ヲ充填スル淺堆上ニ位セル三嶼ノ一ナリ○此嶼ハ形小ニシテ黃色ヲ帶ヒ其西側ハ幾ト直立シ四周ニハ高潮ニ没スル所ノ岩石圍繞ス○南陽河ハ長サ約五里ニシテ避泊

及貿易ニ適セス

牙山錨地

海圖第一二七號第七四號ヲ見ユ

プリンス、ゼローム海灣ノ上部ニアリ濶サ約一里水深六尋及十二尋ナリ

針路法

此錨地ニ行カント欲スル時ハ大凡一里ヲ隔テ、豐島ヲ繞ルノ後兄弟岩ノ北半里ヲ過クヘク針路ヲ取ルヘシ此位置ヨリ錨地ニ至ルマテハ海圖ヲ參照シテ深水道ヲ追ヒ行クコト極メテ容易ナリ

左ニ記スル者ハ明治十二年高雄丸乘員青木海軍少佐等ノ實驗記ナルモ參考ノ爲メ之ヲ載ス

錨地ハ茅根山ノ西ニ南約三里ニアリ其南東約一里ニ防登ト稱スル一大岩アリ其形盆
裁蘇鐵ノ如シ土人ノヲ原洞島ト稱ス○牙山灣ハ内島ト魯尼山半島トヲ以テ門口ヲ成
シ其濶サ約二里灣内ニ一大岩アリ永巖ト曰フ其形大船ノ帆ヲ張ルカ如シ此岩ノ南_ノ
西ニ一小島アリ香澤島ト曰フ○牙山ハ古温浦ヨリ約十里餘ニアリ其水路三條アリ甲
ハ南岸ニ沿ヒ乙ハ永巖香澤ノ間ヲ行キ丙ハ北岸ニ沿フ乙路最險ナリ○灣内ハ潮ノ升
降常ニ三等餘ニシテ高潮ニハ永巖其半ヲ没スルモ低潮ニハ四周ノ暗礁盡ク干出ス唯
魯尼山半島附近ノ虎岩ニ沿ヘル處水深クシテ潮勢弱ク大船ヲ泊スルニ宜シト云フ

是レヨリ濟物浦近地南方ナル海岸ヲ記載スヘシ 海圖第一六號ヲ見ヨ

安沙竹島

價誼島ノ南東ノ東約九里即チ北緯三六度三六分東經一二六度一五分(概位)ニ位セル雙島ニシテ陸岸ヲ距ルコト約二里トス○島ノ東側ニ一大村アリ英艦「フライングフィッシュ」ハ價誼島ノ南東方ニアル一潤灣内ニ投錨セリ○此錨地ヨリ安沙竹島ノ北端ハ東ノ南ニ當リムルサン島ノ巔ハ北ノ西ニ當レリ○該錨地ノ北方及東方ハ何レニ向フモ水淺シト雖該錨地ノ南方及安沙竹島ノ南島ニ向フ所ハ水深シ○灣ノ北側ニハ一街數村アリ此島ノ南方半里ニ二叢岩アリ各其南端至近ハ水深四尋アリ

サムチエオン列島

安沙竹島ノ西南西約二里ニ位シ岩坡ニ由テ互ニ相連ナル四坐ノ一群嶼ナリ南島

此島ハ北緯三六度三一分(概位)ニアリ高サ二八八呎ノ圓錐形島ナリ其西側ニ高サ二十呎ノ一小岩アリ○島ノ約西ノ南ニ南約四里半ニ一白岩アリ高サ七十八呎其色白キヲ以テ認メ難シ

ナンパッサ島

南島ノ南東方ニ位シ其西側ニ一岩嶼アリ此島ノ南西約一里半ニエ、パッサ島アリ矮草其頂ヲ蔽ヒ各側ニ岩嶼アリ○エ、パッサ島ノ北々西約半里ニ高潮ニ没スル一岩アリ

葛德島(タス、デ、フイン嶼)

北緯三六度二一分東經一二六度一六分(概位)ニ位セル乾草堆形ノ一小島ナリ

ローレス列岩

葛德島ノ北西ノ西^五/_八西一里半ニアリ孤立ノ半潮岩ニシテ周圍六七尋ノ水深アリ破浪ヲ起スコト稀ニシテ認メ易カラス之乙未島

南島ノ南方十三里半ニアル大小四顆ノ列嶼ニシテ其最西嶼ハ最大最高即チ約三四〇呎周圍險崖樹木ナシ他ノ三顆ハ黑色岩嶼ニシテ其中央嶼ト最西嶼トノ間ハ礁脉連亘ス〇此列嶼ト東狐島又ハ鹿島ノ間ハ未測ニ屬ス

狐島

之乙未島ノ東方ニアリ其東角ニ近ク松林アリ其南端ニ數十ノ人家アリ〇島ノ南側ハ岩陂擴延ス

岔島

狐島ノ北方三鏈ニアリ陡岸ニシテ樹木ナク高サ二二〇呎〇島ノ北西角ヨリ西方三鏈ノ間岩石擴延ス

鹿島

狐島ノ南方ニアリ島ノ周圍ハ未タ鍾測ヲ經ス〇島高ハ三七三呎ニシテ團樹アリ認メ易シ〇島ノ南東側ニ數十ノ人家アリ

弓乙島

鹿島ノ南東方一⁷/₁₀里ニアリテ南北二嶼ヨリ成ル〇北嶼ハ高サ二九一呎此島ヨリ北西方ヘ約五鏈ノ間岩陂擴延ス此岩陂ハ低潮ニ八呎干出ス〇南嶼ハ殆ト同高ニシテ其南西方四鏈ニ孤立岩アリ高潮ニ没ス

押州島(サブチドー島)

鹿島ノ北東方約六里ニアリ此島ト鹿島トノ間ハ島嶼岩礁アルモ其間ニ數條ノ水道アリ

安眠島

淺水海灣ノ西側ヲ成セル島ニシテ白沙水道ニ由テ大陸ト分斷ス其長サ南北約十二里(其南端ハ北緯三六度二四分)西岸ハ低クシテ險崖處々ニ伸出ス今ヲ距ル六十六年前英艦「アムルスト」ハ安眠島南端ニ近キ島嶼ノ一ナルキ^ニオチドーノ南西方ニ投錨シテ八尋ノ水深ヲ得タリ

警戒

淺水海灣ノ近地ハ未タ精密ノ測量ナキヲ以テ此地方ヲ航スル時ハ宜ク注意

スヘシ

淺水海灣

海圖第一六號第七四號ヲ見

此灣ハ灣口ヨリ北方ニ彎入スルコト約廿五里ニシテ灣頭ハ分レテ二支灣ヲ成ス○此灣タル淺水ト名ツクト雖灣ノ過半ハ適度ノ水深アリ○灣ノ西側ヲ成セル安眠島ハ一帶長脉ノ多樹山ナレトモ東側ハ童山綿亘シ其背後ニ鳥棲山アリ其高サ二、五八〇呎頗好目標タリ

灣内ノ約中央ニ七ッ島アリ其北西方ニ近ク南北長サ二里半ノ一長堆アリ○七ッ島ヨリ北方約五里半ニ觀月島アリ此島ハ則チ灣首ノ分カル、所ニ位ス而シテ觀月島ノ西北西二里ニ檢潮島アリ

淺水海灣口針路法

元山島ト安眠島トノ間ノ航路ハ障礙多クシテ支那形船ノ外通航シ難シ鹿島ト元山島トノ間ヨリ淺水灣ニ入ルニハ唯前記水道中鹿島ノ東側ニ接シタル水道アルノミナリ然レトモ此水道中ノ深處ハ狹隘ニシテ通過シ易カラス故

ニ北方或南方ヨリ該海灣ニ入ラント欲スル船舶ハコンブレンス群島ヨリ針路ヲ東方ニ轉シテ龍島(鹿島ノ東方六里ニ位スル褐色三角形嶼)ノ東南東二里ノ處ヲ通過シ次テ元山島ノ東端ニ於ケル圓角(角上一叢林アリ)ヲ北ニ東ニ望ミツ、之ニ向フニ若カサルナリ斯クスル時ハ左舷ニ於ル一尋灘ヲ距ル約半里右舷ニ於ル中水道岩ヲ距ル約一里ノ處ヲ通過シ得ヘシ○中水道岩ハ半潮ニ干出シ元山島東端上ノ叢樹ヲ距ル南ニ東二里半ニアリ潮流強キカ故ニ宜ク警戒スヘシ

錨地

淺水海灣ノ南部陸島及元山島ト陸岸トノ間ハ到ル處濱ニ近ク好良ノ錨地アリ殊ニ松島ノ南方ヲ良錨地トス此區ハ灣内ニ於テ潮流較緩ナリ○陸島ハ元山島ノ東端ヲ距ル北三里ニ位シ松島ハ該東端ヲ距ル北東一里半餘ニア

潮

淺水海灣内檢潮島ニ於テハ朔望高潮三時五十四分大潮升二十六呎半小潮升十八呎半小潮差十呎半○此區ノ潮ハ強キ渦流ヲ生ス

針路法

淺水海灣ニ入航セントスル船舶ハ已ニ烟島ト烏棲山トヲ標準トシ漸次灣口ニ到レハ二ノ水路アリ第一ハ則チ軍艦天城ノ通行シタルモノニシテ先ツ針路ヲ北々西ニ定メ孝子島ト網島トノ間ヲ通過シ此處水深九尋乃至十二尋ナリ又網島ト陶島トノ間ヲ航通スルモ夫ヨリ北々西ニ折レ左ニ抽島及小島ヲ視右ニ陶島三兄弟島、月島、陸島ヲ見テ露島ニ向ヒ前進シ該島ニ近ツケハ又北々東ニ折レ木島ヲ右ニ看過シ長古島ト湖邊洞トノ一線中水深適宜ノ地ニ投錨スルヲ得ヘシ

海岸

淺水海灣ヨリ海岸ハ概子偏南方ニ走ルコト十五里ニシテ庇仁灣ニ至リ其間數多ノ淺澳及漁村アリ○此海岸ノ前面ニハ數多ノ離岩散在スルカ故ニ接近ス可カラズ

庇仁灣

馬梁洞ト稱スル彎曲ノ舌形地(一尖峯アリ)ノ東側ニ在リテ灣口南ニ開ク而シテ灣口兩角内ノ水深僅ニ二尋半乃至三尋ナルカ故ニ吃水適度ノ船ヲ容ル、能ハス○灣岸ハ樹木茂生シ其背後耕地多シ○海岸ニ沿フテ數大村アリ

烟島

庇仁灣ノ南西方約五里ニアリ高サ九三〇呎ノ尖嶼ニシテ庇仁灣ニ導クノ好目標タリ

明治十一年軍艦天城ハ烟島ト其南東方六里ニアル開也島トノ幾ト中央水深四尋乃至六尋(底質泥或沙)ノ處ニ投錨シ又明治十七年中英艦「フライング、フィシ」ハ烟島ノ北東一里ノ處ニ投錨シ風浪ヲ避ケタルコトアリ○聞ク所ニ據レハ開也島ノ南ニモ亦好錨地アリト云フ

潮

朔望高潮大約四時十五分大潮升十七呎乃至十八呎満月ノ前二日半ニ於テ潮

升十五呎半ヲ驗セシモノアリト云フ

長浦江及群山港 海圖第一〇一號ヲ見

庇仁灣ヨリ沙濱ハ南走シ其盡クル所ニ一孤峯アリ之ヲ望主峯ト曰フ之ヲ群山港口トス而シテ長浦江口ハ開也島ト其南四里ニ位スル二個ノ褐色島トノ間ニアリ○江口ヨリ韓山郡ノ之月村近傍ニ至ルマテハ水深一尋乃至五尋而シテ江内潮汐ノ漲落及潮流等ハ庇仁灣ト大差ナシ

長浦江ノ群山港ハ明治三十一年韓國政府貿易場トシテ開港セリ

舊記ニ據レハ長浦江ハ忠清全羅兩道ノ境界ニアリテ源ヲ忠清道ノ俗離山ニ發シ公州ニ至リテ錦水トナリ夫ヨリ南ニ流レテ熊津トナリ又白馬津トナリ江景ニ至リ西ニ轉シテ長浦江トナリ海ニ入ル所ノ大河ニシテ舟運ノ便漢江ニ下ラサルナリ江口右岸ノ小山麓ニ人家及米倉四棟アリ之ヲ群倉ト曰フ又其東ニ人家アリ之ヲ群山鎮ト曰フ人家群倉ニ連ナリ通計戸數二百許蓋シ春時ニ近隣諸縣ヨリ輸送スル所ノ貢米ハ此米倉ニ充實シ漸次京城ニ運輸スルコト約四五萬石ニ至ルト云フ是ヨリ上流約八里半ニアル之月村ニ至ルマテ水深ハ二尋乃至五尋ニシテ夫ヨリ内地ニ入ル數十里ナリト云フ○群山附近ノ村落ハ重ニ農ニシテ商賈少ナク井水ハ少量ノ水ニ過キス食品ハ雞及雞卵ノ外殆ト辨シ難シ

海岸

長浦江口ノ褐色列島ヨリ南十五里間ノ海岸ハ平泥灘擴布スルヲ以テ近ツク可カラス○此泥盤上ニ數島嶼アリ○此間ニ小舟ノ航シ得ヘキ數水道アルモ其何レニ通スルヤヲ知ラス

保安山

長浦江ノ南方約二十里ニアリ高サ一、六三〇呎ノ多山高陸ニシテ其盡クル所高サ五二七呎ノ圓角ヲ成ス上ニ望海塔アリ頗顯著ナリ

價澳

保安山ノ南方ニ價澳アリ東方ニ入ルコト長サ十二里其濱岸ニ數邑アリ○澳口ハ一尋乃至二尋半ノ門洲アリ澳内ハ廣濶ナル泥堆濱邊ニ沿布シテ水道ヲ縮窄ス該水道ノ水深ハ三尋或四尋アリ

此澳ヨリ海岸南々西ニ走ルコト十七里又折レテ南方ニ走ル○此一帶海岸ノ對面ニハ泥盤沿布シテ處々ニ數條ノ端舟水道ヲ通ス○内部ノ水道ハ未タ檢測ヲ施サス○許多ノ島嶼此海岸ニ散布ス

是ヨリ淺水海灣南方ノ海岸沖ニ散點セル島嶼ヲ記載セン

コンフエレンス群島

淺水海灣ノ南西方ニアル一群島ニシテ其内ノ三大島ハ漁人住ス

北西島

童禿ノ岩島ニシテ其北側ニ一小灣アリ○島頂高サ三六二呎ニシテ北緯三六度一四分東經一二五度五八分ニ位ス○島ノ北西角ヨリ一帯ノ岩脉偏北ニ向ヒ七鏈半擴延ス

ワイアン島

北西島ノ東方約六里ニアリ島中ニ顯著ナル一禿峯突起シ其高サ七八一呎其低處ハ皆耕種ヲ施セリ○該島ト北西島トノ間ニハ高低不一ナル許多ノ小嶼岩石アリ

於青島

コンフエレンス群島ノ最南島ナリ長サ約二里ニシテ其南側ニパロスト稱ス

ル一深入港アリ○島ノ南東端附近ニ高サ七十呎ノ一尖頂岩アリ又此岩ノ北東端ニ接シテ一暗礁アリ○島頂ノ高サ五八二呎

パロス港 海圖第七四號ヲ見ヨ

於青島ノ南側ニアリ長サ約半里其幅二鏈半乃至三鏈トス○此灣ハ絶エテ隱險ナク港口二角ノ間ハ水深九尋乃至十一尋漸次減シテ灣首ヲ距ル一鏈ノ處ニ至テ三尋トナル而シテ兩岸ハ頗陡界ナリ○港口ノ西角ヨリ岩石南東方ニ向ヒ約五十碼擴延ス

錨地

此港ニ入ラントスル船舶ハ港首ノ一小島(三角狀ヲ成シ草木疎生ス)ニ向ヒ北ノ針路ニテ進ムベシ港ノ中心水深六尋乃至八尋底質沙及泥ノ處ニ良錨地アリ南々東至南々西ノ間ヲ除ク外各方ノ風ヲ遮屏ス

此港ニ於テ檢測シタル最大潮升ハ十六呎ナリ

トシフア島

於青島ノ南東方十五里ニアリ六嶼ノ一群ニシテ馬蹄鐵狀ヲナシ其彎處北方ニ向フ而シテ彎處内五尋ノ水深アリ○此群嶼ノ南方半里ニ一脉ノ尖岩アリ其最高岩ハ約六十呎

大披炎島

高サ二二三呎ノ岩嶼ニシテ北緯三五度五三分東經一二六度四分半ニ位ス○此嶼ノ西方二鏈許ニ高サ一五二呎ノ一岩アリ小披炎島ト曰フ共ニ海鳥多シ○此二嶼ノ間ハ深水ノ觀アリト雖大嶼ノ方ニ偏シテ一露岩アリ

蛛島

大披炎島ノ東南東四里半ニアル小嶼ニシテ其高サ一九一呎島ノ西側ニ一露岩アリ

隔音群島

海圖第一六號ヲ見

此群島(北西島ハ北緯三五度五一分東經一二六度一九分ニ位ス)ハ地勢高ク山多ク東西ノ長サ九里南北ノ長サ約四里アリ此群島タル裸峯險崖ノ聚合ニ

シテ其間ニ狹隘ナル水道數條ヲ通ス然レトモ内部ノ諸角ハ稍峻峻ナラスシテ樹木アリ○岩岸ノ間處々ニ沙濱ヲ交ヘ小山ノ麓ニハ人家軒ヲ並ヘ其周圍田圃アリ○南西颯ノ時ハ岩角皆烈ク破浪ヲ起ス又漲潮流ハ烈ク島嶼間ノ航路内ニ流入ス

此群島ハ十坐ノ主島ト數小嶼ヨリ成ル其最東島ヲ隔音山ト曰フ群島中ノ最高島タリ二峯アリ一ハ高サ六四〇呎一ハ稍低シ而シテ一條ノ狹地其麓ヲ連接ス○北部ノ諸島ハ其頂皆平坦ナルモ獨リ最北西島ノミハ二尖峯ヲ有ス

錨地

英艦「フライングフィッシュ」ハムイ、イン島ノ北東及隔音山ノ北西方ニ好錨地ヲ發見セリ○此錨地ハ各方ノ風ヲ遮障シ而シテ潮勢強烈ナラス○ムイ、イン島ト隔音山トノ間ハ淺泥灘填塞ス

此群島ハ生産甚少ナシ○居民ハ貧ニシテ捕魚ヲ業トシ僅少ノ大麥稻梁ヲ收獲シテ以テ生ヲ營ム

潮

隔音山ニ於テ朔望高潮三時十二分○大潮升二十四呎小潮升十七呎○潮流ハ水道ノ方向ニ順テ流レ其速力平均三節

長華島

隔音山ノ南五里ニアリ内ニ二峯アリ北峯ハ禿山ナルモ南峯ハ樹木茂リテ内ニ一神社アリ○島ノ東側ニ三嶼アリテ一淺水灣ヲ成ス此處ニ頗大ナル一邑アリ○長華島ノ北西四里半ニ穿孔岩アリ水面上數呎ノ處ニ奇ナル穿孔アリ西方ヨリ望ム時ハ容易ニ認メ得ヘシ

第一○一頁ニ記載セル泥灘ハ延ヒテ殆ト此島ニ接近ス故ニ船舶ハ敢テ此島ノ東側ヲ過ク可カラス

長華島ノ西方ハ漲潮流北方ニ強流ス

王嶮島

大披炎島ノ南約十三里ニアルニ二大嶼ニシテ數岩嶼之ニ屬ス○北ニアルヲ上

王嶮島ト曰ヒ高サ五六三呎樹木ナク耕地アリ人家十數戸南側ニアリ周圍ハ險崖ニシテ陡界ナルカ如シ此島ノ東ニ近ク天測島アリ高サ一三〇呎○南ニアルヲ下王嶮島ト曰ヒ高サ六七七呎島ノ南側ハ一灣ヲ形造クル某汽船ハ灣内水深十尋ノ處ニ泊セシコトアリ○島周ハ一般ニ險崖ニシテ着舟ニ難シ○灣頭ニ當リ疎林アリ民家七八戸其間ニ見ユ○島頂ハ北緯三五度三八分三〇秒東經一二六度七分ニ位ス

蝟島

下王嶮島ノ南東方ニアリ多山島ニシテ岸線屈曲多シ○島ノ最高頂ハ北部ニアリテ北緯三五度三六分二〇秒東經一二六度一八分二〇秒ニ當ル此島ノ北西側附近ニ一小嶼アリ該二島ノ間ニ能ク風浪ヲ遮屏スル所ノ錨地アリ蝟島ト陸岸トノ間ニ五小嶼三礁アリ其二礁ハ高潮ニ没ス○蝟島ノ西側ヲ距ル約二里ニ二礁アリ其一八十呎干出ス

鞍馬島

六嶼ノ一群ヲ成スモノナリ其最大島ノ頂ハ高サ六〇五呎ニシテ北緯三五度二〇分四〇秒東經一二六度二分ニ位ス此島ノ西側ハ深ク凹入シテ數小嶼ト共ニ一灣ヲ成ス此灣ノ外部ハ水深七尋ナレトモ内部ハ減シテ二尋トナル〇小船ハ此灣ニ泊シテ西北西至西南西ノ間ノ外各方ノ風ヲ避クルヲ得ン又灣ノ南部ハ水深キヲ以テ船舶ヲ容レ得ヘシ

此群島ハ居民アリテ稍耕種ヲ施セリ

天氣險惡ノ時ハ此群島中何レノ島ノ間ヲ通過スルモ安全ナラス〇最大島北東ノ航門ハ其幅濶シト雖其北口ニ二小嶼南口附近ニ一洗岩アリ〇此洗岩ハ該島ノ東角(陡界頭)ヲ距ル北東ニ東約七鏈ニ位シ四分一潮ニ干出ス〇一八六二年十二月英砲艦「ドーブ」ハ該東角ノ東方半里水深十二尋底質沙及殼ノ處ニ投錨セシカ其底質ハ錨搔キ好ク且能ク北西颪ヲ避ケシモ波濤ハ大ナリシト云フ

該群島ノ北東方ニ二岩アリ其高サ一ハ二十呎一ハ十呎此二岩ノ間又一小岩アリ〇十呎岩ヲ距ル南東ニ南二鏈ニ亦一岩アリ該二岩ノ東南東殆ト三里ニ二小嶼アリ其南嶼ハ高サ一三二呎ナリ〇此二嶼ハ礁脉ニ依リ連續スルモノ、如シ而シテ此二嶼ノ東南東約七鏈ニ一險岩アリ又此二嶼ノ北東方ハ水深急ニ五尋ニ減シ底質泥ニシテ強猛ノ地濤アリ

松耳島

鞍馬島ノ南東方ニアリ高サ五五一呎ノ三角島ニシテ側面陡界ナリ〇該島ノ西側一里ノ處ハ七尋ノ水深アレトモ南側及東側ハ水淺クシテ干出スル所ノ數沙嘴アリ〇該島ノ北部ヨリ北ニ東一里ニ一岩礁アリ

松耳島ノ南西三里ニ稍小ナル三嶼アリ又南方四里ニ相接セル二嶼アリ其高キ方三七四呎〇此各嶼皆小村アリ

飛致島

鞍馬島ノ南西方ニアリ稍同高ノ二嶼ニシテ其高キ方三四〇呎島周ハ險崖陡界ニシテ人家ナシ〇海圖上島ノ南東側ヲ距ル半里ニ一小水上岩アリ然レト

モ某船ハ大低潮時數回此近傍ヲ通過セシニ之ヲ見スト云ヘリ

瘦瘠群島

大虚沙小虚沙ナル二島及數岩ヨリ成ル大虚沙島ハ高サ三三七呎ニシテ島頂ハ北緯三五度八分二〇秒東經一二五度五四分二〇秒ニ當ル北側ハ泥堆アリテ淺シ〇小虚沙島ハ稍低ク其東側ニ小灣アリ

此二嶼ノ間ハ水深ク障碍ナキカ如シ〇此二嶼住民ナシ

荏子島

瘦瘠群島ノ東方約八里ノ處ニアル一大島ナリ島形不齊ニシテ數多ノ高峯突起ス而シテ其最高峯ハ高サ一〇五八呎ニシテ何ノ方位ヨリ望ムモ顯著ナリ此島數大村アリ又其南西側ノ淺灣ハ漁船ノ寄港地ナリ

老鹿島

荏子島ノ西方約六鏈ニアリ其間ハ潮流強ク風アル時ハ強烈ノ競潮ヲ起ス〇此島ハ廣キ三角塔形ニシテ高サ八一七呎島内民家アリ荏子島ト老鹿島ノ間

ハ潮流速力三節半アリ

錨地

英艦「フライングフィッシュ」ハ老鹿島北東ノ浦内水深八尋ノ處ニ投錨セリ此處錨搔キ善シト雖北西風ニ堪ヘス

潮

老鹿島ニ於テハ朔望高潮一時五十三分〇大潮升十六呎小潮升十³/₄呎小潮差五呎半

小老鹿島

老鹿島ノ西方約一里半ニアリ南北二嶼ヨリ成ル〇北嶼ハ高サ三二六呎其北側ヨリ沙堆北方ニ伸出ス

此二嶼ト舊島ノ間ハ廣キモ處々ニ淺水地アリ

クランプ群島

老鹿島ノ西方ニアリ否南島(三七二呎)舊島其他諸小嶼ヨリ成ル否南及舊島

ニハ頂上ニ叢樹アリ

北岩島及南岩島

クランプ群島ノ南東方ニアリ北岩ハ約高サ一三〇呎南岩ハ一九三呎ニシテ共ニ尖形ヲ成ス○北岩ノ東方一里以内ニ一沙洲アリ明治廿六年十月二十五日大阪商船會社汽船木曾丸之ニ擱觸セリ此沙洲ハ約南西ノ方向ニ約十六里半間殆ト連續シ其幅北部ノ最濶處ハ二里半南部ハ約半里ニシテ南端ハ尖頂島ノ東方三里強ノ處ニアリ

大ソー女及小ソー女

クランプ群島ノ南西方ニアリ○大ソー女ハ褐色岩ニシテ高サ四十一呎其南ノ東五鏈ニ一孤礁アリ大低潮ニ四呎干出ス○小ソー女ハ低岩ニシテ褐色岩ノ南東三鏈半ニアリテ高サ僅ニ八呎○此二岩ハ此近傍ニ於ケル淺水ノ外界ニ近ク位ス

後鎗島

老鹿島ノ南東六里ニアリテ三峯ヲ有ス其頂ヨリ望ムニ其東方及南方ニ數多ノ島嶼泥灘散布シ而シテ其間ニ岸航船ヲ行ルヘキ水道ノ通流スルヲ見タリ又此處ヨリ陸岸マテハ約十里ノ距離アルカ如ク見ヘタリ

羅州群島

海圖第一六號ヲ見ヨ

大ソー女即チ褐色岩ノ南東方ニアル大群島ナリ何レモ多山ニシテ其各島間ニ狹水道アリ潮水強流ス

慈恩島(北双子)

此群島ノ最北ニ位シ多山ニシテ其中央ノ尖峯最顯著ナリ

巖泰島(南双子)

慈恩島ト一狹水道ヲ隔テ、其南ニ隣ス其中央ニ高峯アリ是亦著明ノ目標ト

ナル

鳥島

慈恩島北西側ノ中央角ヲ距ル三³/₄里即チ前記北岩ノ東方ノ長沙洲ノ約中央

ニアリ其高サ一九〇呎西方ヨリ望メハ稍圓錐形ヲ成シテ著明ナリ
飛禽島

慈恩島ノ南西方ニアリ卑低ノ沙原ニ由テ連接スル數高峯ヨリ成レル亂形島
ナリ○最西ノ山脉ハ奇形ノ禿岩ヨリ成リテ其高サ八四〇呎ナリ○此島ノ南
ニ一狹水道ヲ隔テ、幾ト同大ノ一島アリ都草島ト曰フ島内數峯アリ其一ハ
圓錐形ヲ成シ頗顯著ナリ

錨地

英艦「フライングフィッシュ」ハ飛禽島北側ノ淺入灣ニ於テ水深六尋ノ處ニ投錨
シ安全ニ大風ヲ凌キタリ○此灣ハ北西方ニ前記ノ長沙洲アリテ稍風浪ヲ遮
屏ス○此灣ニ入ルニハ巖泰島ノ頂ヲ飛禽島ノ北西角附近ニ位スル島ノ北圓
角ヨリ少シク南方ニ保チ(東ノ北ニ北)進ムヘシ然ルトキハ水深十一尋乃至
十六尋ノ處ヲ進ミ行クヲ得ヘシ既ニ夫ノ北圓角ニ達セハ東方ニ轉進シ以テ
錨地ニ到ルヘシ

潮

該錨地ニ於テハ朔望高潮一時十九分

尖頂島

飛禽島ノ西方約五里ニアリ高サ三二五呎ノ顯著島ニシテ圓錐形ヲナセル柱
ノ如ク見ユ○該島ノ西ノ南四鏈ニ二小岩アリ低潮ニ三呎干出ス又該島ノ東
三里半ニ一脈ノ淺灘アリ約北東ノ北ニ向ヒ十六里半擴延ス其南端ヨリ北ニ
向ヒ三分二ノ處ニ鳥島アリ其高サ一九〇呎

大也島

飛禽島南端ト狹水道ニ由テ界セル都草島ノ南方ニアリ其高サ一、〇一五呎
而シテ奇形ノ雙角島上ニ並立ス○此島ノ東方ハ許多ノ島嶼及水道アリ

小黑山島

海圖第三二七號ヲ見ヨ

飛禽島ノ南々西約六里ニアリ島内ニサンサント稱スル高サ一、七三五呎ノ
一峯アリ○該島ハ耕種ヲ施シ居民アリ其西側ニ一小灣アリ小黑山錨地ト曰

フ北或ハ南以東ノ諸風ヲ遮障ス灣首ニ淡水ノ一著流アリ

ボペー岩

小黑山錨地ノ南側ニアル岩崖ノ北西ノ西ニ鏈ニアリ危険ナル低潮洗岩ニシテ波濤アル時ノ外ハ水面上ニ見ハレス○北西高角ノ南西半里ニ高サ六十呎ノ一岩アリメウストント曰フ又同角ヨリ殆ト一鏈ニ高サ十呎ノ一岩アリハ
ングスト曰フ

針路法

此灣ニ入ルニハ灣首ニ位スル高サ七四六呎ノ高山ヲ東ニ南ニ望ムヘシ然ル時ハボペー岩ノ北方約二鏈ノ處ヲ行キ得ヘシ○南山ヲ正南ニ望ミ水深四尋半ノ處ニ投錨スヘシ水深ハ濱ニ向フテ漸ク淺シ

小黑山島ノ東方ニ數多ノ小島アリ

小黑山島ノ南東側附近ニ數沙堆アリ是レ此近傍ヲ流ル、強潮ノ爲メニ生セシモノナラン

小九島(イーグル)

大也島ノ南方ニアリ高サ五六七呎ノ平頂島ニシテ其西側ハ一灣ヲ成スモ水

淺シ

下苔島(カーレス)

小九島ノ南東方四里丁嶮海口ノ北側ニ位ス○此島ト其北方諸島トノ間ニ數多ノ水道アリ○英艦「フライングフィッシュ」ハ其最南ノ水道内ニ投錨セリ然レトモ大潮ニ近ツクヲ以テ此地ヲ發セリ是レ疊浪ノ爲メ該艦其錨ヲ遠リテ烈シク振廻リタルニ因ル

潮

下苔島ニ於テハ朔望高潮十一時二十五分○大潮升十一呎

丁嶮海(ライン浦)

北ハ羅州群島ト南ハ珍島トノ間ニアリテ榮山江ノ海市タル木浦ニ通ス○丁嶮海ハ濶サ四里乃至五里ニシテ水深平均十七尋ナリ○此海中許多ノ小嶼ア

リ
加士島(カチャ)

丁燈海ノ門口中央ニアリテ其長サ二里半此島ノ北山ハ其形伽藍ノ如ク南峯ハ磊石ノ一堆壘タリ○此島南端ノ西ニ四坐ノ小嶼アリ其最外ニアルモノハ相距二里半ノツチ島ト曰フ○ノツチ島ト小九島トノ殆ト中央ニ一淺灘アリ水深二尋半乃至四^四尋ニシテ南方ニ向ヒ約三里擴延ス○此淺灘中央ノ西方距離二里ニ孤立淺灘アリ水深三尋半

晚嶼^{バンニヨク}

加士島北端ヨリ北西^四西^四殆ト一里半ニアル平低ノ孤岩ニシテ大高潮ニ於テモ没セサルカ如シ

頓嶼^{トシヨク}

晚嶼ノ北東^三東^三ニアリ晚嶼ヨリモ小ニシテ大高潮ニハ洗ハルヘシ
グード及ウエツヂ

ノツチ島ノ南方一里半乃至二里ニアリ此二島ト加士島ノ南東方一里半ニアル不處島トハ島頂聳立シ各項樹林繁茂ス

加士島ノ東方ニ二座ノ奇形島アリ一ハ高圓柱ノ如ク一ハ傾キタル圓石ナリ
針路法

西方ヨリ丁燈海ニ近ツクニハグード島ノ北方加士島及水道中央ニ散在セル諸島ノ南方ヲ過クヘシ○珍島素浦江西角北端ヨリ西^四北約六鏈ノ處ニ水深六呎以下ノ暗礁アリ其大サ約五十碼又長山島ノ南東角ニ接シテ位セル馬津島ノ南方約一里ノ處ニ亦水深六呎以下ノ暗岩アリ朝鮮政府ノ汽船顯益號嘗テ之ニ攔坐セリ

珍島

丁燈海ノ南東側ニ位セル一大島ニシテ北東至南西ノ長サ十五里濶サ約七里○此島山多ク南側ノ女鬼山^{ヨウクワイザン}ハ高サ一、五〇三呎東側ノ珍烽火峯ハ高サ一、五七四呎ナリ珍烽火峯ニ近ク又孤峯アリ其高サ一、三八六呎○該島ノ南西側

ナルグン水道内ニ二灣アリ時々「スクーナア」ノ茲ニ碇泊スルヲ見ル

榮山江及木浦

珍島ノ北端ヨリ北方約十五里ニ榮山江アリ濶サ一里以内ニシテ江口ノ前面ニ二大嶼アリ英艦「フライングフィッシュ」ハ路ヲ其南口即チ木浦口ニ取リテ木浦ニ浜レリ木浦ハ江口ヨリ入ルコト約一里半江ノ北側ニアリ城壁之ヲ圍繞シ其人口約一千ナリ

木浦ハ明治三十年外國貿易地トシテ開放セシ以來意外ニ發達シ明治三十一年七月ニ於テ日本居留民ハ人口殆ト千ニ達シ尙日ニ増殖ノ勢アリ○米穀、牛肉、雞卵ノ類ハ得ルニ難カラヌ野菜類ハ少量ヲ得ヘシ水ハ良質ニシテ採水方法ヲ改修セハ一晝夜二十噸ヲ得ルニ難カラヌ

或報告ニ曰フ氣候ハ釜山ト大差ナキモ寧ロ溫暖ニシテ冬季ハ寒風アルモ殆ト降雪ナシ○風ハ春ハ北風多ク夏ハ南風吹キ秋冬ハ北西風烈シキモ船舶ヲ害スルニ至ラス○氷ハ十二月頃ヨリ翌年三月頃迄ニシテ木浦ノ上流七八里ノ處ニ於テ結氷スト云フ

針路法

珍島ノ北端附近ニ到ラハ日星峯ヲ東チ北ニ望ムノ處ヨリ約九里ノ間北方ニ進ミテ諸山ノ間ヨリ南口即チ木浦口ヲ東南東ニ望ムノ處マテ到ルヘシ○該南口角西側ヨリ西方約九鏈ニ一淺灘アリ潮流極メテ強キヲ以テ頗警戒ヲ要ス○南口ノ狹窄部ヲ經行セハ直ニ北東ニ北ニ向進シ以テ中央ノ淺灘ヲ避ケ榮山江口ヲ東方ニ開視セハ一尖角ヲ繞リ然後水道ノ中界ヲ保チテ直路ヲ浜ルヘシ

一汽船アリ嘗テ木浦ノ上流十里ノ處マテ江ヲ浜リテ八尋若クハ尙其以上ノ水深アルヲ見タリ○木浦ノ上流十里ノ處ニ於テハ河水ハ山間ヲ流レ其上流ハ廣サ數十里ニ渉ルノ平原ニ疏通スルカ如シ

木浦ノ我領事ノ報告ニ據レハ木浦ヨリ上流榮山浦ニ至ル三十里間ハ諸船ヲ通スヘシ然レトモ潮力ノ影響強キヲ以テ諸船ハ總テ漲落ヲ測リテ上下シ逆潮ニハ中途ニ投錨シテ潮待ヲ爲スヲ例トス而シテ木浦ヨリ榮山浦マテハ順風潮ニ乗スレハ二潮ヲ費スヘシ又韓船ハ夜航セス故ニ時間ヲ費スコト多シト云フ

潮

木浦ニ於テハ朔望高潮零時四十八分○大潮升約十二呎小潮升九呎半

○第二六三二項水路告示第一〇四二號明治三十二年五月廿五日

海軍海圖第五四號朝鮮水路誌二二〇頁ニ關係ス

朝鮮西岸 木浦泊地

繫船浮標ノ碇置及土堤ノ築造

明治三十二年五月玉利赤城艦長ノ通報ニ據レハ百武赤城航海長ハ朝鮮木浦泊地ニ於テ左ノ實驗ヲナセリ

(一) 繫船浮標

右ハ普通ノ圓筒形ニシテ紅色ニ塗り大坂商船會社ノ所有ニ屬ス即チ其位置及水深左ノ如シ

該浮標ヨリ

〔南角ノ東隣角端

北八四度西

〔高下島東方ノ四十二呎島東端

南二〇度西距離約六 $\frac{1}{2}$ 鏈

水深十尋

(二) 土堤

木浦村落ノ西方海岸ヨリ南 $\frac{1}{2}$ 東ノ方向ニ一土堤ヲ築出ス其南端ノ位置左ノ如シ

該南端ヨリ

〔干出七呎岩

南七六度東

〔高下島東方ノ四十二呎島東端

南一七度半西距離約八鏈

方位ハ磁針ニ取ル其差四度一〇分西

針路法

珍島ノ北端附近ニ到ラハ日星峯ヲ東 $\frac{1}{2}$ 北ニ望ムノ處ヨリ約九里ノ間北方ニ進ミテ諸山ノ間ヨリ南口即チ木浦口ヲ東南東ニ望ムノ處マテ到ルヘシ○該南口角西側ヨリ西方約九鏈ニ一淺灘アリ潮流極メテ強キヲ以テ頗警戒ヲ要ス○南口ノ狹窄部ヲ經行セハ直ニ北東 $\frac{1}{2}$ 北ニ向進シ以テ中央ノ淺灘ヲ避ケ榮山江口ヲ東方ニ開視セハ一尖角ヲ繞リ然後水道ノ中界ヲ保チテ直路ヲ泝ルヘシ

一 汽船アリ嘗テ木浦ノ上流十里ノ處マテ江ヲ泝リテ八尋若クハ尙其以上ノ水深アルヲ見タリ○木浦ノ上流十里ノ處ニ於テハ河水ハ山間ヲ流レ其上流ハ廣サ數十里ニ涉ルノ平原ニ疏通スルカ如シ

木浦ノ我領事ノ報告ニ據レハ木浦ヨリ上流榮山浦ニ至ル三十里間ハ諸船ヲ通スヘシ然レトモ潮力ノ影響強キヲ以テ諸船ハ總テ漲落ヲ測リテ上下シ逆潮ニハ中途ニ投錨シテ潮待ヲ爲スヲ例トス而シテ木浦ヨリ榮山浦マテハ順風潮ニ乘スレハ二潮ヲ費スヘシ又韓船ハ夜航セス故ニ時間ヲ費スコト多シト云フ

潮

木浦ニ於テハ朔望高潮零時四十八分○大潮升約十二呎小潮升九呎半

海岸

榮山江口ニ入ルヘキ木浦口ヨリ海岸ハ九里ノ間南ニ向走シ此岸ニ沿フテ綿瓦スル一帯ノ山脉中ノ日星峰ハ高サ一、一〇〇呎ニシテ極メテ顯著ナリ其頂ニ一小林及望海塔アリ

鳴洋渡

珍島ノ北東側ニ鳴洋渡ト稱スル濶サ二鏈半ノ狹海峽アリテ丁燈海(ライン浦)ト馬路海(華盛頓海灣)トノ間ヲ連絡ス○英艦「フライングフィッシュ」ハ小潮時ノ憩潮ニ此水道ヲ通行セリ然レトモ其他ノ時ニ於テハ安全ヲ保ス可カラス是レ潮勢甚強ク船ノ運用自在ナラサルカ故ナリ

鳴洋渡ノ珍島側ハ高サ約四〇〇呎ノ峻峻角ヨリ成リ其間淺水灣アリ

ハリス角ハ低卑ニシテ岩多ク碧波津北方ノ角ニシテ鳴洋渡ノ曲折點タリ○潮流ハ約七節ノ速力ヲ以テ奔流ス

海峽ノ北側ニ三淺水灣アリ其一灣ニハ壁ヲ以テ圍繞セル水營アリ

潮

ハリス角ニ於テハ朔望高潮十時三十八分○大潮升八呎

梅加島

此島ハ北緯三四度四二分東經一二五度一二分ニ位シ島上ニ二峯アリ其北峯ハ高サ一、一九一呎ニ達ス○島岸ハ峻峻凹凸ニシテ殆ト海面ヨリ屹立シ而シテ其較高キ處ニハ樹木繁茂ス○該島上ニ二峯間ニ挾マレル低地ノ南側ニハ二、三ノ家屋及一小耕地アリ

此島ノ北西角ヲ距ル一里以内ノ地ニハ數多ノ小岩嶼星羅シ其最北ニ位スルモノハ高サ一七八呎○該島南部ノ西方距岸二鏈ノ處ニ高サ約一〇〇呎ノ一尖岩アリ北方或南方ヨリ望メハ甚顯著ナリ

大黒山群島(西草群島)

此群島ハ梅加島ノ東約八里ニアリテ南北八、七里ノ間ニ擴延セル數多ノ島嶼岩石ヨリ成ル○此群島ノ近傍ニハ數多ノ激湍アリ是レ或ハ水深ノ不規則ナ

ル徴候ナラン故ニ船若シ之ヲ視認スル時ハ宜ク之ヲ避クヘシ

大黒山島

群島中ノ首島且最高島(一、三二一八呎)ナリ其西側ニ峻峻ナル一山脉アリ蜿蜒シテ島ノ全長ニ亘リ其北端ハアンヒシエトルト稱フル山脉ニ至テ盡ク此山脉ハ島ノ首邑タルバクサントトセーント、ヂョン港トヲ俯臨ス

錨地

大黒山島ノ西側ニ於テ大船ノ偏東風ヲ避ケ得ヘキ好錨地ハ西島ノ南角ヲ西ニ北ニ大黒山島ノ西角ヲ南ニ西ニ望ミ水深七尋泥底ノ處ニ在リ然レトモ小船ハ尙濱岸ニ近ツキ水深五尋ノ地ニ泊スルヲ得ヘシ

セーント、ヂョン港

此港ハ直徑約一里港口廣サ四鏈ノ圓形港ニシテ唯北東ノ諸風ニ暴露スルノミ港内ハ水深二⁷/₁₀尋乃至四尋ニシテ泥底ナリ○港口ノ北西側ニ鷺列嶼ト稱フル二嶼アリ其高サ東嶼ハ二〇四呎西嶼ハ二二二呎ナリ其西側ハ共ニ水際

ニ屹立ス又西嶼ハ數多ノ岩石ニ依テ殆ト大黒山島ト連接ス○東嶼ノ北約一鏈半ノ地ニ一簇ノ群岩アリ其最高岩ハ高サ七十五呎又該港ノ南濱ヲ距ル一⁷/₁₀鏈ノ處ニ相接近セル二岩アリ低潮ニ於テ一ハ四呎一ハ六呎干出ス

天測嶼

セーント、ヂョン港ノ西側ニアリ高サ四十五呎○嶼頂實測處ノ位置ヲ北緯三四度四一分四〇秒東經一二五度二五分五四秒トス

針路法

西方ヨリセーント、ヂョン港ニ入ラントセハ峻壁島ノ西側何レカヲ通過シ次テ多樹島ノ北端ニ向フテ港ノ開キ見ユルマテ進ムヘシ又東方ヨリ來ル時ハ多樹島ノ南方ヲ最好水道トス此水道ハ中央ノ水深十尋餘ニシテ其兩岸ニ近ツク半鏈ノ處マテハ毫モ危険ナシ○多樹島北方ノ水道ハ危険岩ニ阻礙セラ

錨地

天測嶼ノ頂トアンヒシトル山脉ノ北西峯トヲ一線(西ノ北⁷北)ニ鶯列嶼ノ東端ヲ北ノ東³東ニ望ミ水深三⁷尋泥底ノ處ニ好錨地アリ

潮
大黒山群島ニ於テハ朔望高潮一時三十分○大潮升十呎³○漲潮流ハ北方ニ落潮流ハ南方ニ流レ其速力各大潮ニ五節故ニ多樹島水道ハ注意シテ近ツクヘシ○西島ノ西方若干距離間ニハ時トシテ湍潮アリ

東島

高サ七七○呎ノ多樹島ニシテ大黒山島ノ東約一里ニアリ其西側ハ二小曲灣ヲ成シ東側ハ險崖ヨリ成ル○此島ノ東方及北東方ニ暗岩アリ故ニ是等ノ方向ヨリ此島ニ向ヒ相距一里以内迄近ツク可カラス○東島ト大黒山島トノ間ナル水道ハ未測ニ屬スルモ英艦「シルヴェア」ノ端艇此地ニ至リシ時一ノ險處ヲ見サリシト云フ

西島

大黒山島ノ西方ニ位ス其西側ニ險崖アリ島頂(高サ八九六呎)ヨリ急降ス○高潮ノ時ハ此島三座ニ分ル○島ノ南部ニ一村落又北部ニ一叢林及數家屋アリ又島ノ北端附近ニ分立岩及二圓形嶼アリ○西島ト大黒山島トノ間ナル水道内ニハ殆ト之ヲ横斷セル一堆アルヲ以テ唯小船ノミ通シ得ヘシ○峻壁島ノ巔ト西島ノ北東角トヲ一線(北ノ東³東)ニ望ミテ進メハ該水道中ノ最少水深四³尋ノ處ヲ經過シ得ヘシ

峻壁島

尖木形ノ一小島(高ニ八六呎)ニシテ北西ヨリ大黒山島ニ近ツク時ノ好目標タリ○此島ノ四周ハ陡界ナリ

多樹島

大黒山島ノ北側ニアリテ其多樹峯ハ高サ三六○呎ナリ○此島ノ北角ヲ距ル西三分二鏈ノ處ニ一岩アリ低潮ニ六呎干出ス
危険岩

多樹島ノ北角ヲ距ル東ノ北^{3/4}北三鏈半ニアリテ半潮ニ干出ス此岩ト大菟島ノ南岩トノ間ニ十尋乃至十五尋ノ水深アリ

大菟島一名北東島北島及雙島

大黒山群島中北ニ位スル諸島ナリ高サ皆適度ニシテ其海岸附近ニ數多ノ岩嶼アリ○北島ニ一尖峯アリ

柱岩

東雙島ノ北東方ニアリ直立一四三呎

シルヴィア岩

柱岩ヲ距ル北東ノ東^{3/4}里ニアリ岩上水深六呎以下ニシテ四周接近ノ水深十尋乃至二十一尋ナリ明治十年英艦「シルヴィア」之ニ衝觸セリ

沙置島

大黒山群島ト水路群島トノ間ニアル圓頂ノ荒蕪島ニシテ高サ一二七呎○此岩ノ四周接近ノ處三十尋以上ノ水深アリ

第三編

朝鮮南西岸南岸及南東岸自水路群島至釜山港

磁針偏差 明治廿八年算定 三度四〇分西乃至四度二〇分西

南西岸海圖第二二七號ヲ見ヨ

水路群島

長形ノ三島ト其北端附近ニ位セル較小ナル三島ト相合シテ長サ約五里半ノ新月形ヲ成シ其凹面東ニ向フ○該群島中南ニ位セル三島ハ長サ一里乃至二里ニシテ其高サ四五百呎ニシテ殆ト相同シ故ニ遠隔ノ地ヨリ望メハ平坦ノ觀ヲ呈ス○北ノ三島中北ニ位スル二島ハ高サ各約三五〇呎四面陡峻ニシテ頂ニ草木繁茂ス他ノ一島ハ只高サ一八〇呎ノ一岩ト言フニ過キスシテ其一部ニ矮叢林繁茂ス○該群島中ノ最大島タル南島ト其以北ノ島トノ間ニ幅八鏈ノ無礙水道アリ

此等ノ諸島ハ皆人口稀少ニシテ土地瘦セ産物ハ小麥、粟、燕麥ノミナルカ如

シ
錨地

南島ノ北灣ハ偏北東ノ諸風ヲ除ク外能ク各方ノ風ヲ遮屏シ水深六尋乃至十尋泥底ニシテ小船ノ好避泊地ヲ成ス

供給品

魚類ハ北灣ノ沙灘上ニ於テ大網ヲ以テ捕獲スルコトヲ得ヘシ但良水ナシ

補布岩

北灣ノ東角ヨリ北方半里ノ處ニ位ス顯著ナル白石英ノ脉紋斜ニ顯ハル故ニ補布岩ト名ツク其高サ七十四呎ニシテ四周陡界ナリ

北西岩

水路群島ノ北端ナル圓崖角ヨリ北々西^ニ西七鏈ノ處ニ密接セル二小岩アリ低潮ニ三呎干出ス○此二岩ヲ距ル半里ノ處ハ深水ナリ

ハヴァルガル岩

低潮ニ洗フ一險岩ニシテ南水路島ノ北角ヨリ南西^ニ西^ニ西一^ニ里ノ處ニ位ス○沙置島ト水路群島ノ北端トヲ一線(北東^ニ北)ニ望ミテ進メハ該岩ノ西方ニ又南島ノ北角ト補布岩トヲ一線(東)ニ見テ進メハ該岩ノ北方ニ導ク

レール岩

水路群島ノ南角ヨリ南西^ニ南四里半ノ地ニ在リ二個ノ尖岩ト互ニ密接セル較小ナル二三ノ岩石トヨリ成ル○此二尖岩中ノ東岩ハ高サ一八〇呎西岩ハ高サ約六十呎ナリ○此等諸岩ノ四周接近ノ處ハ水深二十尋乃至三十尋

蕎麥島(シングル島)

小黑山島ノ南西方約八里ニアリ其北西側ハ直立四八〇呎ニシテ夫ヨリ南角ニ向ヒ傾斜ス○島ノ上部ニハ草木茂生ス○島ノ北角ニ接近シテ一小水上岩アリ

此島ノ近傍ニ於テハ潮流ノ勢力甚強シ

小中關群島

此群島ハ約北緯三四度一三分東經一二五度二九分ニ位シ一大島ト其近傍ノ數嶼及北東方ニ二里擴延セル數岩嶼トヨリ成ル○大島ノ最高點六〇六呎峯ハ其北端ニ近ク位ス○北東方ニ擴延スル嶼岩ハ概シテ峻峻陡界ナリ
小船ハ大島ノ北東灣内ニ入り北至東ノ風ヲ除キ其他ノ諸風ヲ避ケ得ヘシ唯危險ト言フヘキハ小中關島ノ北角ヲ距ル東四鏈ノ地ニアル干出四呎ノ二小岩(互ニ密接ス)ノミナリ○該灣内ニ一小村落アリ少量ノ燕麥及粟ヲ種植スト雖一ノ供給品ヲ辨スル能ハス且良水ナシ

黒山島

此島ハ朝鮮叢島ノ南西端ニアリテ其高サ一、九〇五呎○島内過半ハ樹木密茂シ其北西角及南東角ハ高キ圓崖ヲ成ス而シテ海岸ハ總テ險崖絶壁ヲ成シ唯南端ノ一小灣ノミハ黒色ノ礫瀨ニシテ此ニ島中ノ主村アリ英艦「エスポイル」ハ嘗テ該灣ニ入り黒色礫瀨ヲ距ル約四分三鏈水深十七尋泥底ノ處ニ投錨シ能ク偏北風ヲ避ケタリト云フ○又島ノ東西兩坂ニ各一村村落アリ何レ

モ識別シ難シ

黒山島ニ近ク數多ノ岩嶼アリ其最外岩ハ黒山島ノ北西方一里半ニ位スル三岩ニシテ其最高ノモノ二三〇呎此三岩ト黒山島ノ北角トノ中央ニ一尖形岩アリ○黒山島ノ南西側ヲ距ル半里ニ一水上岩アリ更ニ其南西方半里ニ低潮ニ干出スル一岩アリ

警戒

黒山島ト是等離岩トノ間ハ通過ス可カラス

新伊爾群島

此群島ハ三個ノ小嶼ヨリ成リ南西ヨリ望ム時ハ一島ノ如ク見ユ○其中央嶼ハ土人ターミヤンゴルト唱ヘ最大最高ニシテ一平峯アリ高サ約四四一呎ニシテ其概位北緯三四度一三分東經一二五度五一分○其南嶼ヲ芽島ト曰ヒ北嶼ヲミヤンゴルト曰フ

西尖岩

中央嶼ノ西方二里半ニアル嶮峻荒蕪ノ岩ニシテ高サ一五七呎西方ヨリ望メハ甚顯著ナリ

東尖嶼

中央嶼ノ東端ヲ距ル東方約七鏈半ノ地ニアリ高サ一七四呎處々ニ雜草ヲ生ス

サラミス礁

ミヤンゴル嶼ノ南西^三南、西尖岩ノ南東^一東一里半ニアル危險ノ暗礁ナリ其水深ハ僅ニ四呎ニシテ其四周短距離ノ處ニ十六尋乃至二十五尋ノ水深アリ

巨次列島(シルヴァ群島)

此列島ハ新伊爾群島ノ東北東ニアリ岩及嶼ニ由テ殆ト連結セル二島ヨリ成ル東ヲ東巨次ト曰ヒ西ヲ西巨次ト曰フ○該列島ノ最高點ハ其西端ノ一尖峰ニシテ高サ五一六呎ナリ○東巨次ノ東方ニ鼠島アリ其東側ニ接シテ一岩アリ

屏風島(ライラ島)

新伊爾群島ノ南島ニ位シ殆ト同高ノ二峯ヲ有ス○此島ハ凹凸不平ニシテ險崖直立ス而シテ島ノ中央殆ト二分シ其形甚顯著ナリ

潮
屏風島近傍ノ潮流ハ大潮ノ時其速力殆ト六節ニ達ス

マルレイ浦

巨次列島ト珍島トノ間ニ羅列セル諸島ノ中間ヲ總稱シテマルレイ浦ト曰フ浦内數多ノ錨地アリ甫乙幕島ノ北西方ニアルモノ最便ナリト云フ

甫乙幕島(ニムロッド島)

マルレイ浦ノ南端ニ位ス一尖峯アリ高サ約八八五呎該尖峯ノ西方ニ一岩巔アリテ上ニ二個ノ駝背頂ヲ有ス

錨地

甫乙幕島ノ北西方ニ於テ同島ノ南西端ヲ南々西⁷/₁₀西ニ大馬島(ピアス島)ノ南端ヲ西¹/₁₀北³/₁₀北ニ望ミ水深四尋乃至五尋泥底ノ處ニ錨地アリ○此錨地ノ東方ハ水淺シ○聞ク所ニ據レハ此錨地近傍ニハ潮流ナシ
危険

甫乙幕島南東端ヨリ東南東一³/₁₀里ノ處ニ水深二尋ノ尖頭礁アリ汽船南越丸ハ嘗テ之ニ觸レタリ但其位置未タ精測ヲ經ス
南島

甫乙幕島ノ西方ニアリテ其巔平坦ナリ其北方ニエントランス岩アリ○エントランス岩ト大馬島トノ間ニ一個ノ干出岩アリ其位置未詳ナリ

大馬島(ピアス島)

亂形島ニシテ西岸ニ一尖峰アリ屹立六〇七呎其巔ニ近ク山崩アリ西方ヨリ視認スルヲ得ヘシ
錨地

大馬島ノ南東側ニ於テ灣ヲ形造スルニ外角ノ中間水深五尋乃至十尋ノ處ニ好錨地アリ又該島ノ北東側ニ於テ村落ノアル一灣面ニモ一錨地アリ但此錨地ニ於テハ中央岩ヲ大馬島ノ北東角ヨリ開保シテ投錨セサル可カラス何トナレハ此一線ノ南方ハ水急ニ減淺スレハナリ

或ル報告ニ據レハ是等ノ錨地ニ於テハ潮流ノ刺激アリテ悪天ノ時ハ投錨頗不愉快ナリ

水道岩

大馬島南端ノ東方ニアル高サ約五十呎ノ一小岩ナリ○此岩ノ南々西⁷/₁₀西³/₁₀ニ水深三³/₁₀尋ノ一點灘アリ

中央岩

水道岩ノ北々東ニアル長サ一鏈ノ岩簇ニシテ其最高部ノ高サ二十三呎船舶ハ此岩ヨリ二鏈半以内ニ近ツクヘカラス
海豹島

大馬島ノ北ニ位シ殆ト同高ノ二峯アリ○岩石及險惡地アリテ島ノ西方及南方ニ三鏈擴延ス○島ノ北東側ニ一小村落アリ
圓島

海豹島ノ東方ニアル小島ニシテ高サ一一〇呎○島ノ南東ニ一露岩アリ其四周陡界ナリ○圓島ノ兩側ハ通過シ得ヘシ

スウインガー島ウーラー島及北島

此三島ハ大馬島ノ北方へ一直線ニ擴延シ皆適高ナリ而シテ南ニ位スル二島ハ住民アリ○スウインガー島ノ南東方ニ鏈ニ三尋以下ノ淺處擴延ス而シテ其他ノ二島間ハ一般ニ淺水ナリ

ウーラー島ノ西方ニ數多ノ島アリ其最外島ニハ住民アリ而シテ其北側ニ高サ六十呎ノ一尖頂岩アリ

エントランス島

前記最外島ノ西方更ニ二里ニアル小圓形島ニシテ是ヨリ西方へ向ヒ露岩暗

岩一里餘擴延ス○此島ノ東方ハ水深シ

テニー岩

エントランス島ノ北方二³/₄里ノ處ニ位スル孤立岩ニシテ高サ約五呎

薊島

前記諸島中ノ最北ニ居リ四面峻嶮頂上平坦ニシテ見タル所ニテハ其附近深キカ如シ

多樹島平島及方形岩

此三島ハマルレイ浦北部ノ中央ニ位シ其四周水深シ

小島島(モントリール島)

マルレイ浦ノ北東側ニアリ不規則形ニシテ深ク彎曲ス○此島ニ高サ七三〇呎ノ一峯アリ

水路告示第八九六號ニ據レハ某船ハ小島島ノ北方四〇六呎島ト其東方ノ小島トノ中間及其北方ニ各千出岩アルヲ認メタリト云フ

大島島(ラン島)

小島島ノ南方ニアリ高サ八九二呎其斜坡上ニハ大ナル數磊石アリ○此島居民アリテ溪間ノ土地ハ皆能ク耕作セリ○島頂ニ信號所アリ

錨地

大島島ト小島島トノ間ナル水道内ニ於テ兩側ノ濱ヲ距ルニ鏈水深三尋乃至十五尋ノ處ニ錨地アリ

潮

マルレイ浦ニ於テハ朔望高潮零時十七分○大潮升十呎○漲潮流ハ諸水道ヲ經テ偏北ニ流レ落潮流ハ南方ニ流ル而シテ其速力ハ二節乃至四節ナリ

針路法

追テ精測ヲ經ルマテハマルレイ浦ニ入ルニハ獨リ甫乙幕島(ニムロッド島)ト南島トノ間ナル水道ニ由ラサル可カラス○甫乙幕島ノ北西ニ投錨セント欲セハ水道口ヨリ錨地ニ向テ直進スヘシ又大馬島南東ノ錨地ニ行カントセハ水道岩ニ向進シ之ヲ距ル半里餘ノ處ニ到ル時針路ヲ變シテ該錨地ニ向フ

ヘシ○若シ此浦ヲ泝ラント欲セハ水道口ノ中央ヨリ水道岩ノ東方約三鏈ノ處ヲ通過スヘク進行シ己ニ之ヲ繞ラハ針路ヲ轉シテ大馬島ノ東角ヲ距ル約二鏈ノ處ヲ通過スヘキ様進行シ然後大馬島北東ノ錨地ニ向テ直進スヘシ若又更ニ北方ニ行カント欲セハ圓島ノ兩側何レカヲ通過シ次テ多樹島或平島ノ兩側何レカヲ經過シ然後小島島ト大島島トノ間ナル水道ノ中央ニ入ルヘシ

グン水道

珍島トマルレイ浦諸島トノ間ニアリ現今僅ニ檢測ヲ施シタル部分ハ其東側ノミニシテ其水深ハ一般ニ十四尋ナルカ如シ○南方ヨリ丁燈海(ライン浦)ニ赴カント欲スル船舶ハ此水道篩子島及不處島ノ東方)ヲ通過シ得ヘシ

霧

明治九年英艦「シルヴィア」ノ此區ニ滯泊中ノ實驗ニ據レハ六月末ヨリ七月中ハ東至南西ノ偏南輕風流行シ屢數日間ニ渉ル所ノ濃霧ヲ伴ハリ然ルニ八月ノ上半月間ハ其起ルコト稀ナリシ

潮

朝鮮叢島ノ南西部ヲ成セル諸島間ノ潮流ハ明カニ識別スルヲ得ヘク其一般ノ方向ハ北々西ト南々東ニシテ大潮時ニハ各其方向ニ流ル、コト約六時間ナリ而シテ該潮流ノ變轉期ハ西草群島セーントジョン港ノ高潮後約一^三/_四時ニアリ○該叢島ノ西端ニ於テハ潮流ノ速力二節乃至三節ナリト雖新伊爾群島ノ近傍ニ於テハ五節以上ニ達ス然レトモ此等諸島ノ近傍ニ於ケル潮流ノ方向及速力ハ大ニ陸岸ノ形狀ニ左右セラレ突出角附近ニ於テハ屢激湍ヲ生ス「小潮ノ潮流ハ時々風ノ方向ト吹力ト大ナル刺激ヲ受ケ其期限一定セス其速力モ亦大ニ減シ僅ニ大潮ノ時ノ速力ノ半ニ過キス○マルレイ浦ノ近傍ニ於テハ海水泥色ヲ帶ヒテ寒冷ナリ而シテ其西方水路及大黒山ノ二群島ニ至ルマテハ該泥色水或ハ點ノ如ク或ハ線ノ如キ形狀ヲ成シテ處々ニ散在シ多クハ淺灘ノ如キ觀ヲ呈ス但該二群島ニ於テハ海水一般ニ清徹ナリ

獨巨島(ビルジニー島)

甫乙幕島ノ東方ニアリ島體二分シ其北島ニ二大峯アリテ北峯ノ高サ五六〇呎○此島ノ南方ニ二嶼アリ其間海底險惡ナリ○獨巨島ト大鳥島ノ間ニ個々分立セル一帯ノ岩及嶼アリ

レベン礁

マルレイ浦口トベート群島トノ約中間ニ位シ獨巨島ノ北峯ヲ距ル南^七/_八西九里ニアリ○此礁ハ海面ト殆ト平カニシテ烈ク破浪ヲ生シ其脉東西ニ約半里擴延スルモノ、如シ

馬路海(華盛頓海灣)

珍島ト所安群島附近諸島トノ間ヲ總稱シテ馬路海ト曰フ而シテ此海ハ北方鳴洋渡ナル狹海峽ニ由テ丁嶼海ニ通ス○此海内ノ水深ハ概シテ四尋乃至九尋ニシテ五馬路島ノ北東方ハ全面三尋以下ノ淺處ナリ○該海ヨリ鳴洋渡ニ到ルニハ能ク注意警戒シテ入ルヘシ○五馬路島ノ東側ハ一般ニ水淺シ密每島及葛明島(外暮島及內暮島)

獨巨島ノ東方、馬路海ノ入口ニ位シ高サ一八一三呎一八二四三呎○葛明島ノ東方約二里ニ高サ七呎ノ一岩アリ滿嶼ト曰フ其近傍水深キカ如シ

九子島クウシヤ(荒廢列島)

葛明島ノ北方ニ横タハリ數多ノ嶼ヨリ成ル○最南島ハ高サ二七七呎其北側ニ良好ノ端舟港アリ

金島列島(親族群島)

九子島ノ北東方ニアリ○北島ハ金島ト稱シ高且大ニシテ高サ三〇五呎○此列島ト珍島トノ間ハ水淺シ且水深四尋ノ一淺灘アリテ該群島ヨリ南東方ヘ約三里擴延シテ馬路海口ノ約中央ニ達ス

五馬路島

馬路海上部ノ中央ニ於テ北々西ヨリ南々東ニ向ヒ二里半ノ間ニ連列セル五小島ナリ○南島最高クシテ其東側ニ高サ一九三呎ノ一巖アリ

針路法

馬路海ニ入ルノ針路ハ先ツ所安群島ニ沿フテ過キ長群島ノ南方ナル蠶頭(鴿子)外毛(葛鳴)ノ兩島ヲ右舷ニ見テ少シク進ミタル後密每島(外暮)ヲ北々西ニ外毛島ヲ北東ニ東ニ望ムノ處ニ到リ針ヲ北々東ニ變シ約二里半ヲ航進セハ密每島ト並フヘシ是時黑色ノ七呎露岩ナル滿嶼ヲ右舷船首ニ葛明島ヲ左舷船首ニ見ルヲ以テ漸次此中間ヲ航過スレハ遙ニ金島列島ト五馬路島北端ノ一小嶼トヲ望ム是時直ニ針路ヲ北々東ニ轉シ進航スルコト約九里半ニシテ始メテ五馬路島北方ノ錨地ニ到ル然レトモ長群島ト葛明、密每兩島トノ間ハ水道狹ク潮流急ナルカ故ニ該兩島ト九子島トノ中間ヲ航行スルヲ以テ萬全トス

錨地

馬路海ノ中部ニ於テハ南西至南東間ノ風ヲ避クルコト能ハスト雖水深五尋乃至七尋ノ處ハ北方即チ西至東間ノ風ヲ避クルニ最モ適當シ且錨搔キ善シ又五馬路島ノ北六鏈水深五尋泥底ノ處モ錨泊ニ可ナリ然レトモ此處漲潮

ハ北西ニ落潮ハ南東ニ流レ其力弱カラス

淡水

淡水ハ五馬路島ノ北端ヨリ東ニ方レル山(五六百呎)ノ直下ニ於テ之ヲ得ヘシ又ベート群島中ノ下楸子島ノ西端ニ於テモ得ラルヘシ

潮

五馬路島ニ於テハ朔望高潮十時五十三分○大潮升十五呎小潮升九⁷/₁₀呎ナリ
○所安群島ノ横看島ト其北面ノ諸島トノ間ナル横看水道ニ在テハ潮流ノ速力三節乃至四節ナリト雖馬路海ニ近ツケハ稍緩トナル○該海内ニ入レハ漲潮ハ北ニ流レ落潮ハ南ニ流ル而シテ其速力ハ二節ニ過クルコト稀ナリトス

馬路海前面諸島

長群島

馬路海ノ南東部ニアリテ五座ノ小島ヨリ成ル其最北最高嶼ハ魚龍島ト曰ヒ高サ二九八呎島内清水アルモ質佳ナラス○魚龍島ノ北東端ヨリ纔ニ離レテ

一小嶼アリ鳥島ト曰フ此嶼ト達摩山脉ノ極端角トノ間ニ水深十五尋ノ水道アリ○中央ニアル二嶼ハ大長龜オウゴン小長龜オウゴント曰ヒ大長龜島ハ高サ二六五呎其北側ニ小灣アリテ其海岸ニ井アリ水質善良小舟ノ汲取ニ便ナリ○西部ニアル二嶼ヲ大正元小正元ト曰ヒ大正元島ハ高サ二四一呎其南方附近ニ二小嶼アリ兄弟嶼(雙子岩)ト曰ヒ最高ヲ一〇五呎トス

滿嶼

小正元嶼ト葛明嶼トノ間ニアル孤岩嶼ニシテ高サ僅ニ七呎

淺堆

長群島ノ附近ニ三淺堆アリ一ハ魚龍島頂ヨリ南方約八鏈ニアリテ其水深三⁷/₁₀尋一ハ小正元島ノ北西三鏈ニアリテ其水深四尋半又一ハ同島ノ北方一里四鏈ニアリテ其水深四⁷/₁₀尋ナリ

外毛群島

此群島ハ長群島ノ南西ニアリテ三島及數小嶼ヨリ成ル